京城日報
夕刊
十一月五日(月)
發行所　京城日報社

朝鮮總督府法定消毒藥
アイゼル
◎消毒○殺虫○防臭◎

莊嚴なる御鹵簿（二日本格的の豫行演習）

# 晴れの御發輦 愈よ明日となる
## 御準備全く成り
### 今はたゞ御幸を待ち奉るのみ

【東京電話】天皇皇后兩陛下が大禮の儀を擧げさせられるため御發輦あらせられる晴れの日はいよく明日に迫つた、國民總てを祕め御發輦の日の御準備は總て四日を以つて終り五日となつては晴れの日を待つばかりとなつた、兩陛下行幸啓の御手續きも順次に奉仕する侍從、女官達の手で

大禮式大元帥御正裝に大勳位頸飾を召され、皇后陛下にはローブモンタントの御洋裝しほうるはしく六時五十五分御車寄に出でまして東京驛へ向はせられるのである

**是より先** 午前四時賢所では九條掌典長以下の奉仕にて御儀が行はれた上御羽車に奉安を了し八瀬の童子の奉舁で御列の先頭に立ち嚴かなる御列は東京驛へ向はせられ、七時廿六分發御、同八時內外文武官數百の奉送裡に御出發、午後三時廿四名古屋驛に御着遊ばすのである

から大禮服を取り寄せて御列に供奉するものさへ多數ある、九條掌典以下各掌典は昨夜より賢所に詰て賢所御羽車の御儀の打合せに沒頭してゐる、主馬寮では二日雨中の御鹵簿豫行ですつかり御らした

**供奉者** の衣服その他もすつかり手入れををへて御鹵簿は萬端とゝのつた、各御門御警衞をかためる憲兵警官も行幸直後大半は京都に移動することゝて警衞中にも出發の御準備はない、喜びの當日はたゞあわたゞしさに今日一日を送らうとしてゐる

## 行幸啓の御挨拶
### 靑山御所に御使御差遣

【東京電話】天皇皇后兩陛下には五日午前十一時竹屋女官長を御使として靑山御所に御差遣あらせられ、皇太后陛下に京都行幸啓の御挨拶を遊された

## 萬端整ひ

今五日には皇太后陛下より兩陛下に御內儀の御使あり、何かと御心添へあると承る、明けて六日この朝晴の門をついて京都紫宸殿に還幸される御乘は嚴の警備のきしりも靜々と進み、この朝五時御準備御乘用未申ら…天皇陛下は御大禮へきさせられた

## あはたゞしい 五日の宮內省
### お慶びのけふ一日を越すために

【東京電話】御發輦を明六日に控えた五日の宮內省は未明の頃から御立ちの御準備に忙しく八時頃から一木宮內大臣や在京の御警衞者、関屋次官、同大臣、武藤大將等の諸將、西園寺公、宮中參內、明日の行幸を控えて大禮事務の調べに御儀式事務を行つて退下す、宮內官が

**式部職** を訪れて晴れの日の奉送迎の注意を受ける、日の行き屆いた準備の準備にあわただしき大内山のあわたゞしさは今夜も更ける頃まで續き、宮內官の中には一時の假眠も取り得ず日を

## 晴れの御幸を 迎へ奉る名古屋
### 奉迎諸準備全く成る

【名古屋電話】御發輦を六日に迎へ奉る名古屋市の奉迎準備は全くとゝのひ八十萬市民はひたすら御着輦を待ち奉つて居る、名古屋驛も二月來の改築成りて新裝をこらし驛から離宮に至る行幸道路は市の奉迎門を始め大奉迎門が設けられ御宿泊所は一面に玉砂利も敷らか

## 神戶の儀禮艦入港

【神戶電話】儀禮艦として神戶に回航された第一艦隊第三戰隊の諸艦は五日朝までに全部入港所定の位置についた

**直ちに** 所轄麻布署と同大使館員が取調べたところ、館內玄關に向つて左方車道および玄關前より距離約十メートルの植込中に直徑三インチ位の圓形煙火殼れ殼各二個づゝ計四個散亂してあつた、卽ち右二ヶ所で各一個づゝの圓形打あげ煙火を爆發させたらしく、なほ同玄關前植込の高さ約一尺六寸五分の爆發地ハンカチを刃渡り四寸五分の短刀犒賞八幡製ガラス(製郡佳大明京の鑑あり)で突き刺してあり、同剛は同所より約五メートル離れた植込中に遺棄してある外に遺留品はなかつた

**右煙火** は外觀的には日本の物で四回の爆發をなす煙火の物らしかつた、犯人は館外から警察の警戒外部に投げられた道路を右側の空地上に搬出出で植こえ構內に侵入し、本館階段に至り犯行を遂げ裏門通用扉から脫出したものである、なほ兩所およびに投出したものに左側の如き不穩ビラ二十枚を撒布してあつた、又短刀は

## 二十二箇所の漁場 日露間に正式契約
### 漁業に從事し得て而かも材料を 無稅で輸入し得るは日本人だけ

「モスクワ三日發國通」カムチヤツカにおける日本人經營の漁區二十二ヶ所は今回日露正式契約に基づき日本漁業者側に正式契約締印濟みとなつた

「モスクワ四日發電」日露漁業會社を主とする日本漁業家は運營的契約のもとにカムチヤツカにおいて廣大なる漁區を得ることゝなつた、右により日本人は向ふ十年間カムチヤツカにおいて漁業に從事して漁獲を輸出することが出來る、然もカムチヤツカにおいて漁業に從事し、かつこれがため多大の資材を無稅で輸入し得るのは日本人だけであり、日本人はまたこれに必要なる材料を無稅で輸入し得ることゝなつた

## 左傾團の出現に 憤慨せる反動團體
### いやがらせの藥が利き過ぎた 露國大使館に煙火彈投込事件
#### 本日揭載禁止を解かる

去る本年三月廿三日午後八時頃日本勞農黨と同黨の大山郁夫氏邸に煙火彈を投げ込んだ事は當時の新聞に掲載された如くであるが、これと同時刻に露國大使館構內にも大煙火彈を投げ込んだ事件があつた、本件は直に新聞に掲載方を禁止されてゐたが、本日全部の禁止を解かれたるを以て、その概要を報道する

三月廿三日午後八時頃東京市麻布狸穴露國ソビエット聯邦大使館構內に前後二回にわたつて大小爆音が連續して起こつた當時爆音に驚いて同館向ふ側の米國大使館官舍の守衞一名、給仕二名飛び出したところ大使館構內からカーキ色ズボンにセーターを着け鳥打帽をかむつた二名の男が飯倉の門方面に逃走したのを發見したといふ

×　×　×

### ◇不穩ビラ◇

前記現場に短刀で突刺した緋ハンケチには黑汁にて

我等は一國同人の大御心を以つて與へ給へる今般の普選法によれる總選擧に際し我國體と余然相容れざる共產主義を眼目とせる無產黨に對し、その費用を貢ぎたる露國を得公憤に堪へず、又貴館は日本政府の破壞的言論を以つて「パンフレット」を配布したる事實あり、如上の理由による吾等は貴官の卽時歸國と國民全體の反省を促す爲め今日此の事を決行する次第なり

昭和三年三月
建國會血盟隊
神保幸三郎
伊知地與一

と記してあつた。又不穩ビラの

**內容は** 「赤化宣傳の根本露國大使を放逐せよ」と題して長文の大使攻擊の辭をならべたものでこれにも血盟隊神保幸三郎

と記してあつた、事件發生と共に警視廳は非常動員をなして一味徒黨の檢擧に努むると共に、一面出淵外務次官は自ら露國大使館を訪問して大使に會見、本事件の發生を遺憾とする旨述ぶるところあり又二十四日の閣議にては鈴木內相より事件の內容を報告すると共に將來この種の反動團體には嚴重なる取締を加ふる事となし早速それぐ當局にこれを傳達する事とした

### 建國會の正体

建國會は赤尾敏を會長として居る反動團體であつて、鈴木內相の議會中心政治否認聲明に對し世論喧々たるものあるや直に鈴木內相の聲明を支持する新聞半ページ大の廣告をしばく都下の新聞に掲載したもので、その廣告費だけでも莫大の金に達してをりその金がどこから出てゐるものか不思議とされて居た、又建國會は單に反動文書のみを以て滿足せず實行運動に進出して居たもので、無產黨の事務所に侵入して器具を破壞したり大山郁夫氏等の渡米計畫を阻止せんために米國大使館に建白書を提出したり、或は白堊白昼白旗で官邸に押掛て無產黨の撲滅を建白したりなどして、相當右傾團體の若手として認められ右傾團體中の鬪士として幅を利かして居たものである、猶今度の煙火大事件については別に大した陰謀的のものでなく一寸したいやがらせの藥がきゝ過ぎた位で、いたずら半分の仕事と見られて居る、

### 犯人の檢擧

露國大使館並に勞働農民黨本部は同中央執行委員長大山郁夫氏邸へ煙火玉を投げ込みたる犯人は建國會の血盟隊隊員(二三)神保幸三郎(二三)伊知地與一(二〇)吉田益治(二)の四名と判明し何れも警視廳の手に檢擧され緒鳥特別搜査係長澤水警部の手で取調べられて居たが何れも犯罪明白となり三月二十八日午前東京地方裁判所平田檢事の手に送致され、罪名は何れも家宅侵入器物毀棄、銃砲火藥類取締規則違反である、なほ右血盟隊なるものは建國會が新聞廣告により募集したいはゆる決死の士である。

## 京城府の高齡者
### 御下賜物傳達 通知書直送

來る十一月十日御卽位式當日を以て畏くも養老の典を行はせられる事となり高齡者へ一齊に木杯および酒肴料を御下賜になる事は既報の如くであるが、今回曠古の大禮を仰ぎこの光榮に浴する高齡者は京城府附近の調査によると八十歲以上九十歲未滿八百四十三名、九十歲以上百歲未滿卅六名、合計八百九十一名の增加を示してゐるが京城府では種々手を盡くし調査を遂げた結果、賜授さるべき人々に對し本月五日付御下賜物傳達通知狀を直送した

之と同時に告示第四十九號を以て此の通知狀を受取らぬ者は此の際至急京城府へ連報してほしいといふ事も告示したから萬一八十歲以上の高齡者にして通知に洩れた者はその旨直に府の內務課へ照會する事を忘れぬ事が肝要である

## 紺綬褒章を下賜さる

十月二十六日附左記の通り紺綬褒章を下賜せらる
平安北道寧邊郡獨山面
紺綬褒章を被下賜　車弘均

## 地方賜饌
### 京畿道在住者 三千六百六十二人

十一月十六日總督府において行はるる京畿道在住者に對する地方賜饌の御召狀は四、五兩日を以てそれぐ發送せられた、その總數三千六百六十二人でその資格者別の員數は左の通りである

### 地方賜饌資格者調（京畿道）

| 資格別 | 人員 |
|---|---|
| 第一項 高等官、同待遇 | 一七〇四 |
| 第二項 有爵者 | 一七 |
| 第三項 從六位以上の有位者 | 一六九 |
| 第四項 勳六等功六級以上の有勳者 | 三 |
| 第五項 褒章受領者 | 三 |
| 第九項 道評議會員 | 三三 |
| 第十五項 府尹、面長 | 三 |
| 第十六項 在職判任官二等以上同待遇 | 一四四 |
| 第十七項 判任官三等以下警部補長 | 一〇 |
| 第十八項 官公立小學校長普通學校の長 | 三 |
| 第十九項 各種事業の功勞者優遇者及名望家 | 四四三 |
| 合計 | 三六六二 |

御召狀には參列者心得、當日持參すべき參入證、不參の場合の屆出用紙大禮賜饌次第および配席圖を同封されて居る、今回の地方賜饌は普通一般の饗宴とはおのづからその趣きを異にするので、若し病氣、公務、旅行、その他の事情で參列出來ない場合は一日でも速かに屆出で。を要する、猶如何なる理由をもつてするも當日代人等の參列は絕對に許されないことになつてゐる。

**不參者は屆出の事** なほ御召に預かつた者にして不參の者は左記樣式により至急總督府に屆出づることになつてゐる

御　屆
十一月十六日地方における饗宴に召させられ候處上都合に付此の段及御屆候也
昭和三年十一月　日　氏名
朝鮮總督府御中

## 東上中の總督

【東京特電】山梨總督は入京後直に熱海溫泉に到り靜養中であつたが、五日午後五時三十六分東京驛着にて京都にいたり御大禮に參列するはず

御大典參列のため五日夜京城發京都に向ふ◇大村卓一氏(鐵道局長)六日朝八列車にて同上◇佐藤安之助氏(代議士)◇町野武馬氏(同上)五日夜京城通過第七列車にて奉天に直行◇有賀殖銀頭取　東上中の處二十日頃歸城の豫定◇安井同秘書課長　同上◇高國政日(專賣局庶務課長)出張中の處三日夜歸任◇藤原喜藏氏(平南內務部長)特產品即賣會につき加藤三越支店長同伴挨拶のため五日午前本社來訪◇村尾伊勢松氏(大田實業家)五日朝入城備前屋旅館◇松本誠市氏(全州實業家)同上◇和島猛臣氏(木社取材部長)府內古市町十九番地(電話本局二八七五)へ移轉

### 人

御大典參列　李恒九男▲篠田李王職次官▲生田內務局長▲米田京畿道知事▲今村殖產局長▲兪江原道知事▲末松李王職庶務課長▲志賀城大醫學部長▲尹中樞院氏

### 無私めがね

◇あと三日の瀨戶際に四點一の傑物とはフーバー氏の贈辭的人氣と云ふべし。」

◇博士論文は今後同郡館にて公表すると。公表されてもらひたいのがあり、もらひたくないのがあらう。」

◇露國大使館に煙火彈を投じて露國民全體に反省を求めたるものは、建國會血盟隊何々といふ故意議氏の八回目學部事は五行ある。」

## あすの天氣 (6)

高氣壓は朝鮮及本邦方面に張つてゐるが其中心は級遠で滿洲北部は氣壓が低い全鮮一般に晴つて氣溫は昨朝より五度內外高くなつた明日も晴り勝である

| 豫報 | 氣 | 溫 |
|---|---|---|
| 晴 | 五日正午 一四・九(攝) | 四日最低 零下一・三(攝) |

## 妖鬼流血錄 【67】
長谷川伸作
木村哲二
伊藤幾久造畫

### 運命二人おせん（八）

蜻蛉の親分新九郎町の喜助は、美濃の怪盜を、女の聲と目星をつけた。」

さうなると、當然の結果として顏料者の女の身の上を探るのが定法だが、喜助の黑表に載つてる分には、それらしいのがない。

「どうも解らねえ……」流石の喜助も、腕を組んで考へた。

「親分……」と、自信ありげに呼びかけたのは、喜助の一の乾分といはれてゐる繩造だ。

「水掻きのおせんてえやつが、濟入者とひとつ組んで惡さをしてゐるつて噂もちよいと小耳にはさみましたが、よもやそのおせんぢやアありやせんでせうね……」

「さア、そのおせんだがな……」

喜助は思案さうに眉をひそめて、

「風念だが、それは出來ねえ、所詮は死に生命を捨るばかりだ……」

「う、う……」小藤太の兩眼から熱い淚が、ぼろく と溢れた」

「ご免遊ばせ……」

次ぎの間、といふともと大變な隔だが、二間ぎりの、その一間の方から、庄吉衞門の妻の雛野が滲り出て來た。世間慣れに、見かけもなくなつてはゐるが、天與の美貌は、衣飾らずとも、化粧せずとも、やはり美しい。

「女の身の、お話中へ恐れ入りますが、爽にちと考へがございます……」

庄右衞門は默つて妻の顏を見た。濟れんとするものは藁をも摑むの譬、「私でならば、女郎の出るところもない、と一處のもとに叱りつけもしようが、今の場合、女も助けが借りたい、身分も

「喧ばかりは隨分聞いてゐるが、武藤をたしかめた者は誰もねえやうだが……、かうつともの惱しだ、前へさかのぼつて、松平の眼機を蹴飛ばしてから後を、どんな事をしてえるのか、そいつを探して見るンだな、ことによると噂ばかりで、當の本人はあの時ぶくぶくをして死ンでるのかも知れねえからな……」

こんな相談が出來て、繩造はそのまま部下を督勵して、水搔きのおせんの正體をつきとめることゝなつた。

ところで、松田庄右衞門と早川小藤太、せつかく志津摩と源八郞に會ひながら、腕の相違は如何とも出來ず、むなしく長蛇を逸した形。腕でいけなければ頭腦でいくより仕方がない。

庄右衞門の寓宅は、下谷の御徒士町、小藤太はそこへ同居だ。

その寓宅で會議を開く。

「どうする……」庄吉衞門が沈痛の口調だ。

「斬り込みませう……生命にかけて……」と小藤太、むしろ悲壯だ。

が欲しい。

「いふて見るが好い……」庄右衞門、胸の底から絞り出すやうにいふ。

「爽を、兵部樣にお會はせ下さいませんか……」

庄右衞門、小藤太押せずして眼をみはつた。

「兵部樣にお會ひいたして、爽と師範をいたゞいてまゐります、もとを申せば、爽ゆゑあのもつれゆゑ、爽がお目にかゝれば、必ず兵部樣のお氣も解けることと存じます……」

庄右衞門、雛野の美しい顏には、強い決心が現れてゐる。

庄右衞門、雛野に對して諾とも否ともいはうか、否といはうか、離る譯ははざるを得なかつた。敵の勝利者たる自分が、敵の對勝たる雛野を、敵の敗北者たる志津摩のもとへやつて、手をつかして詫させる……何といふ悲慘なことだ……」

だが、庄右衞門はたうとういつた。

「頼む、行つてくれ……」

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

高熱廉價　工場にも家庭にも　經濟燃料
發熱量一七一四　市內持込一噸十五圓八十錢
生氣嶺石炭
生氣嶺粘土石炭株式會社
京城　小林藤商店石炭部
取扱所　京城府本町四丁目　電話本局四二〇〇番　龍山局二六二番

ANIMASA
高き血壓は血管を硬化し老衰を早め或は腦溢血を突發す
その豫防と治療に
アニマザ
動脈硬化症、高血壓症、初老期衰弱症に賞用せらる。
強壯なる動物の血管內膜及び中膜に存するホルモンにして血管硬化を防止する作用を有し壯年及び初老期に於ける健康保持に貴重なり
その應用により血管に若返り現象を與へ、血壓を低位に保ち、頭痛、肩凝、眩暈、不眠、耳鳴、性的無力等の自覺症狀を輕快せしむ
獨逸オスナブルク臟器治療藥會社
總代理店　田邊商店

# 全線の列車も止まり萬歳を唱和する
## 京城の電車も五分間止まる
## 御當日の午後三時

御即位禮當日の十日午後三時田中首相が紫宸殿の大前において萬歳を唱へ奉ると同時に全國民も一齊に萬歳を奉唱するが、鐵道局では同時刻に全線に運轉中の列車を全部停車せしめ一分間の長汽笛によつて乘客の萬歳奉唱の[illegible]をほどこしむることになつた、ただし急勾配の線路を上りつゝある列車だけは停車させられぬので一分間の長汽笛によつて乘客に知らすことになつた、なほ京城電氣會社でも同日午後三時五十五分から三時まで五分間電車の運轉を全部停止し乘客の萬歳を正さすはずである

# 參列の人々で雜沓の京城驛
## 團體東上もあり 有卦に入つた鐵道

京城から御大典參列の爲東上[illegible]た人々は、四、五の兩日中に[illegible]したもの多く京城驛は非常な雜沓を呈した、例年この季節は物見遊山の時もすぎてゐるので客は少く一等車は常にがら空になるのだが今年はこれら參列者によつて殆ど占められてなほ足らぬ有樣で[illegible]にはみでる盛況である、[illegible]

前は[illegible]局長、[illegible]長、[illegible]、[illegible]米田京畿道知事、[illegible]長、[illegible]等の出發あり、これを見送る人々のため驛内は身動きもならず、[illegible]の他團體で東上する者もあり[illegible]局はまさに有卦にいつた形である

# 御大典を前に各署の緊張
## 徹宵警戒に大童
### 怪しい人物の大檢擧

五日午前五時東大門署では突如非常召集を行ひ古賀署長指揮の下に高等、司法主任をはじめ[illegible]三十數名は數隊に分れ管内一帶の一齊搜査を開始し窃盜、賭博、[illegible]者、その他要注意者および高等關係の[illegible]四十二名を檢擧して引揚げた、本町署でも午前三時より[illegible]指揮の下に管内の一齊搜査を決行し十三名を檢擧して引揚ぐる等、御大典を前に各警察署は警戒の態勢に大童となつてゐる

れを險的に[illegible]つて窃盜の良心を致さうといふのであるが、[illegible]け貸上げの[illegible]をあげて[illegible]見込、並に[illegible]に寄附する事になつてゐるのでその實行もすば

# 廿六名を檢束す
## 西大門、鍾路の兩署で

西大門署高等係では五日午前零時より管内に亙して[illegible]活動を行ひ午前三時頃迄に不逞者十五名を檢束して引あげたが、鍾路署でも同夜十一名を檢束した、これは御大典を前にしての警戒である

# 矯風會の奉祝章
## 京城でも賣り出す

我國の婦人團體中最も大いなる勢力を有し全國各地に支部を持つ矯風會では御大典記念事業の一つとして全國婦人聯合會の作成になる御大典記念章（一ヶ五錢）を賣りこれを一般に賣出すことゝなつた、記念章は[illegible]な布で作られ中央に日の丸を染出し『昭和一』『昭和大典』の文字が印されてある[illegible]もので[illegible]御大典當日には[illegible]

武道聯盟優勝チーム（右高工剣道部 左法專の柔道部）

# 三坂の空巣狙ひ捕はる

府内桃花洞五〇生れ當時住所不定[illegible]三[illegible]當（二〇）は去月二十四日午後一時頃府内三坂通七五大里[illegible]方の留守中を奇貨として窃取[illegible]をねぢ切つて侵入し押入に

# 逮捕者百餘名
## 學生軍と暫官隊の交戰

【ガリシヤ、レンベルグ二日發】ウクライナの學生とポーランドの官憲隊は砲火を交へ數百名の負傷を出した、この騷擾は一九一八年十一月一日レンベルグにおけるウクライナ革命をポーランドの有志が殺すべく[illegible]を建てたのをウクライナの學生が打こはさんとしたからである、この結果逮捕された者百余名を出した

らしい府内の名流婦人を網羅し、淑明高等女學校の淵澤女史を支部長とする矯風會支部でも同記念章を府民に賣出すこととなり[illegible]は[illegible]に[illegible]につとめてゐる

# 獨逸飛行家出發す
## ゾルフ大使と同車で

【東京電報】ドイツからの最初の訪日飛行を完成し漢城を日本に寄附したフユーネ、フェルト男は操縦士のリンドネル大尉と共に四日

# 驅逐艦遭難 四名が行方不明
## 佐渡沖の大暴風雨に多大の損害を蒙る

【新潟電報】御即位式當日樺太大泊に在泊艦船の任にあたるため二日午前十一時舞鶴を發し大泊に向かつた第二十驅逐艦隊は二日夜、新潟縣佐渡沖合で大暴風雨に遭遇し航行中の傑艦長二名は波にさらはれ行方不明となり、船のマストは折れ艦載水雷艇ボート二艘および通信器具に至るまで波濤にさらはれ損害多大におよび水兵二名も行方不明となつた、かくて同艦は三日佐渡夷港に避難したが無線電信は不通となり四日午前八時自力航海で舞鶴に引返すこととなり出發したが五日午前六時舞鶴に入港の予定である、右につき大泊警備艦は二十五驅逐隊の代つて[illegible]に[illegible]つき[illegible]の[illegible]の

# 靈靈供養會

[illegible]會一周年慰靈供養會は既報の如く四日午前九時より東大門外[illegible]で

あつた鐵道殉職者の慰靈[illegible]を以て三日午後二時鐵道[illegible]の目的を以て行中鐵路罪[illegible]につかまつたが余罪多數ある見込にて引續き取調べ中

# 飛行學校は廿日頃から開校
## 使用機は陸軍から拂下げを受ける

二等飛行士[illegible]氏がかねて計畫中の飛行學校の[illegible]なる敷地も[illegible]日より工事を始める事になつた[illegible]の[illegible]にて[illegible]學校の運びにならうといはれてゐる、飛行機は陸軍より拂下げを受ける、尚航空[illegible]である[illegible]力で拂下げられる事になれば本年中には[illegible]するはずである

# 朝鮮報德會の發會式

朝鮮報德會發會式は三日午後二時

# 土砂崩れで一戸埋沒

【鳥致院電報】四日午前六時半頃に三石[illegible]採掘所で高さ數十間の土砂崩れとなり[illegible]の一戸は土砂に埋沒し[illegible]ころから一大音響と共に土砂岩石が[illegible]の一戸は土砂に埋没したが、[illegible]ため、當[illegible]は埋沒家屋の發掘をなすと共に住民を避難させたが原因は二日来の霖雨に地盤のゆるんだゝめである

# ペスト

【奉天四日發聯合】過般來四平街方面においてはペスト猖獗し鄭家屯においてもこれが豫防に努めつゝあつたが、四日午後二時四十分鄭家屯驛の列車乘客中一人の支那人ペスト患者を發見した

# 平南の海嘯 人畜の被害なし
## 稻や稗を流失し損害數千圓に上る

【平壤特電】平安南道安州郡立石、新安州の各面を流れる清川江に一日夜九日頃海嘯襲來、堤防七、八間破壞し取込み中の稻、稗四千束を流失した損害數千圓に上る見込み、人畜には被害なし

池上政務總監をはじめ李完用侯爵、太[illegible]、朴[illegible]、松井内務部長、同民會長、[illegible]氏、太田[illegible]氏等二百余名に[illegible]

# 二人を慘殺し婦人に暴行
## 五圓を奪つて逃亡
### 横濱に強盜現る

【横濱電報】四日午前三時頃横濱市神奈川區[illegible]町五七一漁業手代弘島チヤ（五〇）方裏手雨戸を[illegible]つて強盜[illegible]入り、日本刀を持つて[illegible]しチヤが[illegible]ぎ立てたゝめ[illegible]から[illegible]がけに切付け更に同居人太田[illegible]の逃げんとするのを追ひ背後より[illegible]りつけて[illegible]殺した上、二階六疊の間にふるえて居た同居人[illegible]田トシ（二〇）を脅迫し現金五圓と衣類十數點を強奪した上暴行を加へて逃走した

# 盛況の講演會

[illegible]會主催の講演會は四日午後七時より本社來賓室において開催され[illegible]の[illegible]氏の挨拶に次ぎ大日本報德社副社長佐々井信太郎氏の「東西の思潮に對する報德の批判」の題下に約二時間にわたる講演があり非常の盛會裡に午後十時閉會した

[illegible]の[illegible]には[illegible]に次ぎ[illegible]ついで肥塚[illegible]の式辞あり[illegible]氏の來賓祝辭があつた後佐々井信太郎氏の「現代生活の缺陷と報德の仕法」なる講演あり午後六時盛會裡に閉會した

# 專門學校柔劍道聯盟戰

全鮮專門學校聯盟第三回柔劍道大會は四日午前九時から京城中學校道場にて全鮮各專門學校柔劍代表選手各七名宛並に補缺二名參加の上盛大に擧行せられたが各校代表選手の強剛は健闘必死の活躍をなして終始對抗試合は緊張をみせたが、柔道部は京城法專、剣道部は京城高等工業學校優勝の榮冠を獲得した右閉戰午後五時三十分

## 柔道の部

第一回戰

| | | |
|---|---|---|
| 水原高農 | | 醫專 |
| 千葉（足拂ひ）申 | | |
| 千葉（内股）久保 | | |
| 千葉（引分）眞坪 | | |
| 金佐（引分）井本 | | |
| 入佐（引分）尾崎 | | |

副將 仙知（内股）副將 松本、仙知（大外刈）大將 千野

▲不戰一勝者 高農、不戰副將、山本、大將、野口

二回戰 法專、高工、高商

| | | |
|---|---|---|
| 高工 | | 高商 |
| 油上（引分）島崎 | | |
| 大田（大外）布井 | | |
| 三浦（内股）布本 | | |
| 三浦（引分）松津 | | |
| 増戸（引分）稻瀬 | | |
| 五十嵐（押込）吉瀬 | | |
| 錦山（背負投）吉田 | | |
| 錦山（押込）鶴田 | | |
| 野村（ハネゴシ）鶴田 | | |
| 森工（不戰）長野 | | |

準決勝戰 高農 法專

入長佐（背負投）高田、千葉（トモエ投）高田、金佐（引分）世良、國領（引分）三世良、山口（引分）三浦、山本（トモエ投）澤永

## 決勝戰

法專大將高橋不戰となる

法專（背負投）山本（内股投）○根岸 山本 根松

法專對高商の決勝戰は一進一退勝負の數は豫想を許さなかつたが法專大將高橋君よく戰ひ、遂に榮冠を得る所となつた

| | | |
|---|---|---|
| 法專 | | 高商 |
| 高田（内股投）中原 | | |
| 澤永（引分）中井 | | |
| 世良（引分）布津 | | |
| 三浦（内股投）稻瀬 | | |
| 三浦（押込）吉瀬 | | |
| 根岸（内股投）吉田 | | |
| 重松（内股投）吉部 | | |
| 重松（引分）松本 | | |
| 高田（逆）鶴田 | | |
| 高橋○（押込）長瀬 | | |

個人優勝戰

▲一等（高商）吉瀬君▲二等（法專）重松君▲三等（高農）千葉君▲四等（法專）高橋君▲五等（高農）山本君

## 劍道の部

一回戰

高農 高工

長谷川一二一上、熊谷一二一三、中村一二一〇迎、中原一二一本、河島一二一岩、小松一二一早、野中一一一上、高長八一一高

高商 醫專

上野二一一下、迎田一一一中、田岡一二一島、渦川一二一河、早崎一二一零、岩山一二一二、上工十一二六、藤二一二一零、中村二一零、竹中二一二一一

第二回戰 高商 醫專

北村一一一竹、士田一二一加、佐尾一二一中、三倉一二一國、高崎一二一佐、島本一二一北、中野一一一八高

第三回戰 法專 高農

蛯名一二一長谷川、安藤一二一中、藤田一二一熊、柿本一二一小、古藤一一一河、櫻井一一一中、本田一二一松、法專十一一十高

第四回戰 高工 高商

中長谷川一一二原、熊谷一二一島、野村一二一中、河中一二一吉、小島一二一河、高松一二一十二醫

上迎一二一二高、迎下一一一中、田畑一二一竹、岩崎一一一北、上山一一一三、早川九一一九佐

法專 井上一二一中、柿本一二一土、藤田一一一醫、蛯川二一二一中

第五回戰 高商 法專

安藤二一一坂本、本田零二一川野、二十二高

第六回戰 高商 高工

高長谷川一一二一加藤、熊原一二一一國中、中島一二一一竹、河松一二一一佐、小松一一一二北、中村一二一一中、野中九一十三谷

高工 法專

高田二一零法、迎川二一零藤、最所一零一安、渦下一零一柿、早川二一零鍋、岩崎二一零古、上田十二一二三本

個人優勝戰

▲一等八點（高工）上山君、（高商）加藤君▲二等（醫專）渦下君▲三等七點（醫專）松尾君▲四等（高農）河島君、（高商）中村君（高商）三村君、（醫專）小松君▲六等（醫專）河野君▲五等（高工）谷君、（高工）田畑君▲七等（高農）朝倉君、中島君（高工）岩崎君（高農）吉田君、（醫專）▲八等（高商）北岡君

# 明大慘敗
## 4—0 對慶應二回戰

【東京電報】慶明野球第二回戰は四日午後二時より神宮球場で審判キグノソン溫湯、池田の下に開始慶先攻で開始愛は二、三回に各一點を得たが明治は最初から元氣なく得點せず結局四對零で明治再び慘敗した、時間二時間四十分▲慶應チーム監督、國島、明治、中村、手塚

# 競獵大會終る

[illegible]競獵大會は三日[illegible]において[illegible]

# 大盛況の特產展
## 二日の入一萬を突破

三越三階で開催中の[illegible]特產品陳列は初日以來連日非常なる盛況を呈し、殊に三、四の兩日は祭日に續く日曜と好天氣とに恵まれ、入場者も一萬人を突破し午後の三、四時頃は場内は人を以つて埋め、身動きも出來ぬ程の有樣で十余名の店員と說明係のお役人も總動員で說明してゐた、何れも大童になつて特產品の賣行も飛ぶが如く、景氣が好いが、なかんづく、平壤名產の栗と牛肉、南浦のりんご等、日に定評あるものだけに最も人氣を呼び更に、ハム、牛肉、鯛、砂糖、飴、さより、菓子等の食料品をはじめ、高麗燒、天日鹽、織物、紙、陶器、[illegible]して神宮に努める一方、安州燒、木炭燒大統領中[illegible]に出品されてゐるといふ。因に特產品は、七日までにて、後三日を余すのみだが、本[illegible]は、四日の如きは約二千名を[illegible]し、[illegible]にわたつて約十萬の宣傳ビラを撒布したりして[illegible]の[illegible]に努めてゐる。

# 記念煙草賣出し
## 六日から一齊に

京城と大邱の專賣局工場で製品を急いでゐた御大典記念タバコ『菊花』と『コロネーション』は六千萬本の製品をそれぞれ小賣捌會社の手を通じて小賣店の店頭に飾られいよく六日東京御即位式當日から全鮮一齊に賣出されることゝなつた、今回の記念タバコは七日以上は豫約濟みであり、發賣と同時に賣切れとなりさうである

されたが獲物は豫想以外に多く一行は[illegible]として三日午後十時五十五分京城驛着歸城し採點の結果左記の諸氏が入賞した

▲一等 朝山君（南陽）〈六〇〇點▲二等 勘田君（同上）六三〇點▲三等 木下君（西井里）〈〉五二五點▲四等 坂上君（吹川）〈〉四九七點▲五等 三好君（安仲里）〈〉四九二點▲六等 阿部君（南陽）〈〉三七四點▲七等 稻田君（水原）〈〉三二四點▲八等 須川君（南陽）〈〉二六八點▲九等 小口君（南陽）〈〉二五〇點▲十等大塚君（安仲里）〈〉二四〇點

なほ團體射撃戰の入賞者は左の如し

▲一等 朝山君二〇一點▲一等 木下君一五〇點▲三等 山口君一四一點

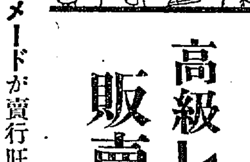
又紅白團體戰の勝負は一三四點の差を以て紅軍大勝した兩軍メンバーは左の通り

| 紅軍 | | 白軍 | |
|---|---|---|---|
| 朝山 | 201點 | 勝田 | 107點 |
| 木下 | 150 | 坂口 | 142 |
| 三好 | 123 | 稲田 | 62 |
| 須川 | 67 | 中井 | 43 |
| 阿部 | 30 | 駒本 | 33 |
| 深田 | 10 | 西山 | 17 |
| 鈴木 | 50 | 勘田 | 120 |
| 小口 | 50 | 大塚 | 40 |
| 古川 | 24 | 原 | 33 |
| 今村 | 10 | 戸澤 | 36 |
| 稲田 | 72 | | |
| 計 | 787點 | 計 | 953點 |

興行山寺士、實洋子 今夜來青閣で

映畫 漁師


# 高級レデイメード販賣聯盟生る！



近來レデイメードが賣行旺盛を來しましたにつれ漸く粗製品が跋扈し出しました事は遺憾に堪えぬ次第であります、今回同志相謀り高級レデイメード聯盟を組織し絶對確實な『安心の出來る品』を最も低廉に提供し、あく迄高級レデイメードの普及を計る事を企てました。高級レデイメードの御用は是非 レデイメード販賣聯盟店 へ御用命の程偏に願ひ上げます

本町御散歩の節は是非一度御立寄御高覽願ひ上げます

高級レデイメード販賣聯盟店

京城本町二丁目 花本洋服店
同 本町二丁目 大屋洋服店
同 本町二丁目 吉田洋服店
同 南大門通 丁子屋レデイメード部

御大典用冬服レデイメード賣出
六日より聯盟店一齊開始

# 御大典用帽子大廉賣

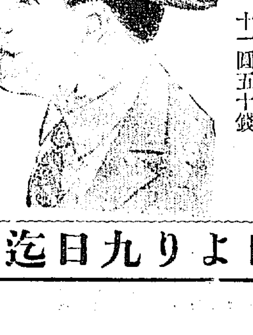
十一月五日より九日迄五日間

大衆に告ぐ

| | | |
|---|---|---|
| シルクハツト | 殆んど品切れ 在品 $7\frac{1}{4}$ $7\frac{3}{8}$ | |
| 中山 | 舶來 | 拾貳圓 |
| 國 | 產 上 | 六圓 |
| 同 | 品 | 四圓八十錢 |
| 並 | | 三圓五十錢 |
| 中折帽 | 舶來ベロワー | 十一圓八十錢 |
| 中折 | 舶來グリレ | 十一圓五十錢 |

鳥打帽子は各品あり

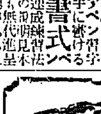
| 折中一均 | |
|---|---|
| No.1 | 三圓 |
| 2 | 二圓二十錢 |
| 3 | 一圓五十錢 |
| 4 | 一圓二十錢 |



好期逸せられず御買上を願ふ

京城本町二丁目 巴帽子店 電話本局一七四二番 振替京城一二三二五番

朝鮮地圖販賣元は
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部 振替京城一八〇〇番
御注文前金（切手代用一割増）御一報次第一覽表呈
朝鮮大地圖 一枚三圓五十錢送料六錢 七十萬分一里程入 製上六寸並五圓送料三十錢



ペン習字上達傳授
最新の方法でペン習字が上手に書けるべく一撫書式
東京牛込早稲田 東洋ペン習字會

頭痛に「ノーシン」

捕雀用極上等絹絲製 カスミ網
高サ六尺三間 三圓四十錢
高サ六尺三間 二柵付市五間 五圓五十錢
代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局二二四八番 振替[illegible]

# 御大典のおん有樣を放送
## あすの午前五時から　DKでも中繼する

御大典の諸儀の御模樣を一刻も早く又出來る限り詳しく知りたいのはわれ等國民一同の熱望する所であるが內地放送局では御大禮諸儀の御模樣を御大禮ニュースとして六日午前五時その第一を東京中央放送局より放送し各局は中繼をなすことになつてゐる京城放送局でも何をおいてもこの御大禮ニュースおよび御模樣を中繼放送せんものと遞信局工務課員と技術部員と協力して徹夜敢行で試驗中であつたが漸く自信を得てこの第一報より中繼の事に決定した。游源里および京仁線素砂の二ケ所の受信所において受信し成績の良好の分を放送し萬全を期する事になつてゐる、六日の御大禮ニュース放送豫定時間は左の通りである

六日　自午前五時至午前五時三十分東京局より　宮城御出發前の狀況

同　自午前六時三十分至同八時十分東京局より　鹵簿進御の御模樣、御仗隊の奏樂

同　自午後四時二十分至同四時四十分名古屋より　名古屋御着の狀況

七日　自午前十一時十分至同十一時二十分名古屋より　名古屋御發の御模樣

同　自午後一時五十分至同三時五十分大阪より　京都驛御着より鹵簿進御の御模樣御仗隊の奏樂

## 御大典講座
### 高松宮司が　五日間放送

御大典の御儀式も目捷の間に迫り全土を擧げて奉祝の熱誠に滿ちてゐる。昭和の聖代にこの御大儀にあへるわれ等同胞は限りなき喜びに浸つてゐる。敬虔に浸ると共にこの御儀の深遠な意義をも熟知してこそ初めてこの御儀を奉祝し申し上げる國民意識と赤誠が籠る。DKでは朝鮮神宮々司高松四郎氏の「御大典について」の講演を放送する事になつたが、赤誠ある奉祝は御儀の意義を知つてこそ一層有意義となら、放送日割は左の如くである

第一日　十一月六日（火）午後七、四〇　御大禮の根本義

第二日　同七日（水）同七、五〇　御大禮前儀及び御即位禮（上）

第三日　同八日（木）同六、三〇　御即位禮（下）

第四日　同十一日（日）同六、三〇　大嘗祭

第五日　同十二日（月）同六、三〇　御大禮後儀及餘興

## プログラム
### 十一月六日（火曜日）

中繼放送　自午前五時至午前五時三十分東京局より　宮城御發輦前の狀況

自午前六時三十分至同八時十分東京局より　鹵簿進御の御模樣御仗隊の奏樂

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣實況

同一一、〇〇　料理獻立、日用品相場

午後〇、三〇　趣味講演日常生活と鍼師（一）　元帝劇宣傳部長　永田龍男

同三、四五　ニュース

同自午後四時二十分至同四時四十分名古屋より中繼放送名古屋御着の狀況

同六、〇〇　御大典奉祝記念京城府內小學校聯合學藝大會

第三日

東大門小學校

一、齊唱1乙姫さん2昔ばなし　四年女子　宋國久子外四名

二、1獨唱とうなす畑五年女子　池田千代子外二名2獨唱旅愁　池田千代子

三、1齊唱ひまわり　五年女子　岩崎禮子外二名2合唱懷しい寶六年女子　安川澄外三名　ピアノ伴奏　岩島茂枝

南大門小學校

一、齊唱子守歌　春の草、秋の草　六年女子

二、綴方朗讀　北漢山落葉　六年男子赤松一則、岡崎部司郎

三、談話　燈臺守の娘、五年　有松富子

四、齊唱朝の歌　五年男女　高木治之助外三十名

五、齊唱芽萌、星の光　四年女子　菅野外十名

六、讀本朗讀、僧の子　四年男子　長尾

七、獨唱山の秋　三年　松岡勳子

八、談話くりから谷　三年　原口哲郎

九、齊唱羽衣　二年女子　篠葉、岩崎、志賀

十、齊唱お池の秋　同　三戸康子外五名

日之出小學校

一、唱歌遊戲馬の耳　一年男女　二十名

二、ピアノ獨奏　ソナチネ三年　佐野久子

三、對話唱歌人形病院　四年　黒田朝太郎、同伊藤富美子

南山小學校

一、對話唱歌異人形　三學年河部文子、松本敏子、甲斐好子、林數枝、阿部律子

二、ピアノ獨奏　六學年　陶山園子

三、讀本朗讀　三學年　日高洋介

四、唱歌遊戲の歌　四學年小出惠二、石井宗光、田中健、飯塚一三、中島正雄、小川康敬、鈴敏、高田次郎、吉田功、四宮勇

五、ピアノ伴奏　四年生　建部孫郎　お話御即位の御儀に就て　五年生　古城武俊

西大門小學校

男女混聲四重唱『君が代』高等科男子尋常五六年女子百名

御大典記念講演御即位式に就て（一）朝鮮神宮々司　高松四郎

### 御大禮の根本義

御大禮に際しまして賢所は東京より京都に渡御あらせられ同時に兩陛下にも同じく行幸啓遊ばされます、そうして御即位に在りては先づ賢所に御親祭を行はせられ夫から後に紫宸殿の御儀式を擧げさせられます、その前には期日奉告の御親祭があり紫宸殿の御儀が訖りますれば翌日賢所に御神樂の儀があり夫から大嘗祭を行はせられ、夫等のことが全部御終了になりますれば、兩陛下は伊勢神宮其他の御親謁があらせられ一すといふやうに御大禮は神樣に對する御行事を以つて終始して居ります、これは何故にかやうの御次第になつて居るかといふ事は大方の思ひ浮ぶ處であらうと存じますと共に此の理由を承知して置かなくては御大禮の御精神を諒解することは出來ないことでありますから御話の初めに於て先づ御大禮の御次第の成り立ちます其の根り據きます點について御話致す积りであります

通俗講談大岡政談（第四席）東京　後藤半四郎

話變つて江戸では後になつた近藤一之丞夫婦は町人になり一之丞更めて長八となり家を持ち紙屑屋となる夫婦の間に一子お幸が生れ既に十五となる。或る日の事江戸上野の山下で、與人大岡文左衛門の浪人姿に會ふ兩人奇遇を喜び、その後の身の成行きに話しはつきず長八、文左衛門の窮迫を知る、長八恩をかへすと云ふは明日

同八、四〇　ニュース

伽倻琴の夕べ

散調　沈相健

同　安基玉

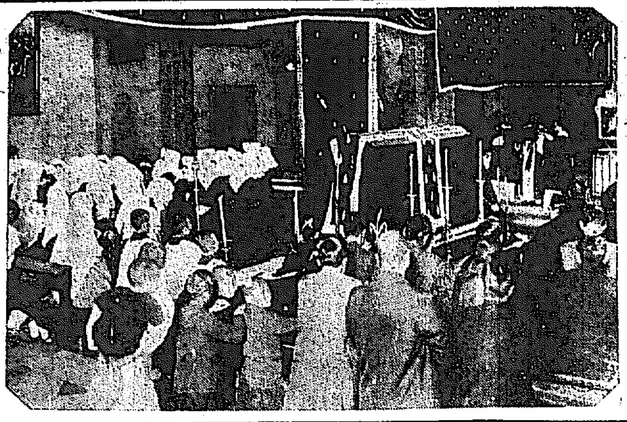
並唱　吳太石

同　李柰香

鼓手　朴鍾基

同九、五〇　時報、氣象概況、翌日プログラム發表

## 明治節奉祝



（三日フランス教會で）

# より健全に……（4）
## 城大醫學部長　志賀博士講演

こういふふうな關係を辿へて見ますとわれ／＼の住宅といふものは更に一層改正し健康の住宅を作るといふ事が健康を保つ上において非常に必要な事であります

×　×　×

從來日本人の體質が貧弱であつたので體格の如く明治維新におきまして人種改正論といふものが興つた。これは間違つた議論であつたが、その後醫學の進歩につれて藥學の進歩、營養の改善となつて近年體育が改めて問題となつて來ました。その結果は國民體質の上に偉大なる効果を來たしたのであります。既に兒童の體格檢査においても體位檢査の成績に見まして非常なる向上進歩を來したる事は御承知の通りであります。」

×　×　×

婦人の體育體格も著しく向上しオリンピック競技の成績に見まして毎年と今度の成績は見違へる樣になりこれと並行して日本人の體格は著しく向上し決して西洋人にまけないといふ事が證明されて來たのであります。われ／＼の民族をして強壯ならしむるは殊に將來の國民の體育、體育および衛生に注意すべきは申すまでもありません。

×　×　×

進んで世界的に強壯なる民族となし十分に活動しうる所の體格を作り總ての外來の力に對し飽くまでも抵抗していけるだけの強壯なるものを作るには營養その他の點も必要でありますが日光といふものの極めて必要であることを注意して置きます。」

×　×　×

今日の旅話を以て見ますると日本人の體格といふものは決して西洋人の體格におくれを取つてをらぬ。これは近時の體育競技の成績によつても判明されるのであります。又一面においては體格が強壯であると同時に精神的にも健全なる發達を遂げなければなりません。先般松平子爵の談話の內の一節として申上げました明るい性質といふ事はこの點を意味したものであります。」

×　×　×

明るい性質と強壯なる身體の持主であるといふ松平子爵の談話は私に大なる感動を與へましたので私の感想を付加へてこれを結語にお話へ致しまして今日の育兒會講話と致しました。」

## 割烹講座

材料　栗十ケ。松茸二ケ、銀杏廿五ケ、海老十尾、銀…

栗　は鬼皮を取り澁皮を取り去り、茹でゝおきます。松茸は笠の固い柄の太いのを選びまして、輕くたゝき砂や塵を落し、石付を取り、四分程にして水から上げ、よく水氣を切り薄くたてにさきます。

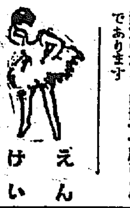
芝海老　は背腸を取つて、鹽水で洗ひ水氣を切り皮をむいておきます銀杏は新しいのを皮を取り火焙でいり、背く置きますこれで材料全部の準備は整ひました

次は調理に移りますが、まづ小さい焙烙を乾いた布巾でよくふいて鹽をばら／＼と一面にふりその上に數本の松葉を鹽水で洗つて、水氣をきり鹽よく置きその上に芝海老二尾、松茸二三本栗二ケを鹽よく並べ、銀杏をばら／＼と五ケ程散らして蓋をし七輪によく炭火を起して、その上にかけて中の物がこげ目になる位に燒きそしてその焙烙がかつたなら、大きな焙烙で燒きます、又芝海老がない時は、代り木皿等に恰好よく盛つて貯めまに魚類を用ひてもよろしいのでその用ひ方は骨皮等を取り去り適宜の大きさに切つて用ひるのであります

## 今夜七時から
# 新舞踊公演
與世山彦士　島洋子

主催　極東時報社　後援　京城日報社

## えんげい



娘道成寺　東京名物俳優市川十郎一行は、けふ初日、六日京劇で開演するが、初日出しものゝ中で所作事『娘道成寺』は所作の名手國吉の花子が、非常に期待されて居る。（寫眞は娘道成寺、國吉の花子）

●●●●●●●●●●

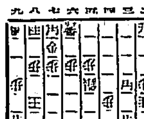
卓上印刷機の特約店　世界的大發明として知られたる東京銀座明日商店發賣專賣特許卓上印刷機は取扱頗る簡單で特殊のガラス原板にペン、毛筆、鉛筆等にて書いた文字繪畫に印刷は勿論石版オフセット、コロタイプ等の印刷に使用さるのみ際官廳を初め家庭で盛んに觀迎されてゐるがこれが一般普及のため京城にも特約店を設置すべく東京本社より社員出張目下南大門前村上旅館に滞在中である

## 將棋新手合（五）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　溥呂木將棋所

落香　▲五段　渡邊東一（東京）　△三段　増井武雄（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒▲増井氏　歩　△渡邊氏　金金桂歩歩歩

△七六桂▲同銀△同玉▲六八桂△六五玉▲七七桂△七四玉▲五三角化△七五歩▲五一飛化△七八銀化▲同歩△六七龍▲七五馬△同玉▲四五角（以下次號）

溥呂木七段講評

（上手）敵に七九歩と受けられたので、與非はきうしたのである七六桂と打つたのは、敵の誤算を狙ふ意味である。

（上手）敵に　を渡せば、直詰められるので、七五金と先に角渡いだのは良い手である。

（下手）敵の五四銀を取れば、駒臨ではあるが、詰める事が出來ない、五一飛となつて必至をかけた手は良い手である。

（上手）六七龍と凌ぐのは此の場合に於ける良い手である。

（下手）七五馬と切つたのは、惡手である。此處は四五角と引く手は、攻防兼備の妙手である。

乳兒から七才迄の

子供の、かぜ、ねつ藥

# オイン

特長

▲最新醫學的藥劑

▲小兒に服藥し易く

▲些も副作用なし

主効

◆かぜねつ　◆はしか

◆流行性感冒　◆百日ぜき

◆胎熱　◆其他ねつ一切

金二十錢、三十錢、五十錢、一圓　各地藥店にあり

# 大懸賞募集

◎誰れにも出來る　やさしい問題

（一）オインは　何によく効きますか

（二）呼吸器散は　何の良藥でありますか

答案の書き方

（一）オインは　〇〇〇によく効く

（二）呼吸器散は　〇〇〇〇の良藥

（三）藥を求められた　藥店名と町名

以上三ツの答を「オイン」或は「呼吸器散」の空函、又は藥袋の裏面に明記し開き封にして（一錢郵便切手貼用の上）左記宛差出して下さい

△御一人で何枚でも出せますが（三十名迄に一錢）必ず一枚毎に御自分の御住所、御氏名をハッキリ書いて下さい

△官製はがきにて、答案するも可

△前記、規定以外の答案は無効であります

△正解者の總數を抽籤で、入賞及等級を決定致します

△抽籤は所轄警察に日刊新聞社員御立合の上公平に執行致します

答案締切は　昭和三年十二月三十一日

抽籤發表は　昭和四年二月上旬、但し三等以下の當選者は省略

△當籤に就て御問合は一切御斷り致します

送り先　大阪市南區瓦屋町通三丁目　健腦丸本舗　丹平商會懸賞係へ

一等　金側腕卷時計　壹個宛　五名

二等　勸業債券　一枚宛（拾圓券）　拾名

三等　丹平石鹸　三個入一函宛　三百名

四等　オイン　小瓶一個宛　五千名

入賞五千三百拾五名

タン・セキを征服す

▲祛痰鎮咳の良藥▼

# 呼吸器散

略効

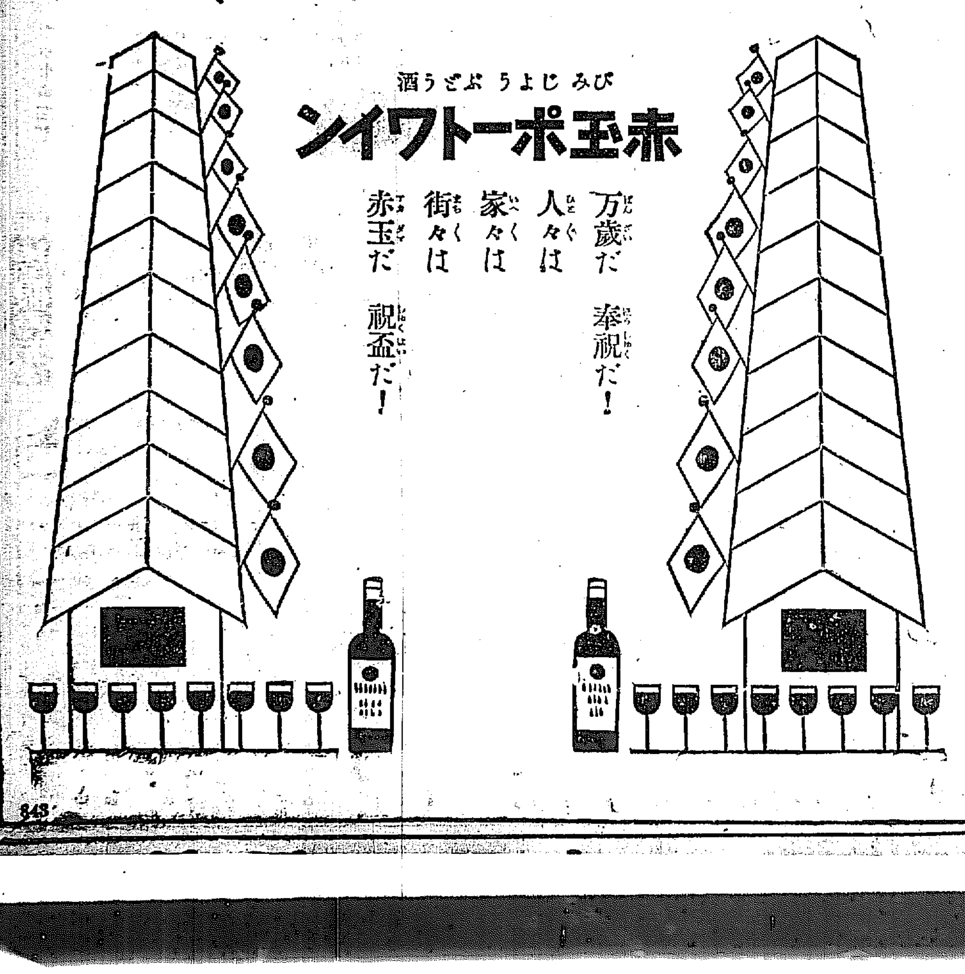
肺病のたんせき　小兒の百日ぜき

喘息のたんせき　大人のたんせき

かぜのたんせき　氣管支加答兒

●其他咽喉を和げ夜間安眠の効力確實なり

金二十錢、三十錢、五十錢、一圓　各地藥店にあり




生地まで白くなる

# クラブ白粉

東洋一の化粧品工場で出來た最良のクラブ白粉

カテイ石鹸

# 御大典奉祝のお酒は

朝鮮では官民共に鮮産清酒を用ひらるゝそうで御座います

清酒は　おめでたい名の　最高名譽賞の　銘酒 [illegible] に

景品總額　一萬三千圓・一等呉服券

廿圓卅六本以下空くじなし

賣出期間十一月十四日まで

# 忠南江景における 米穀大會舌戰記（十八）

### ◇…雄辯家銘々傳

**三井榮長氏の巻**

本府の勧從技師三井榮長氏の熱辯に初めて聞かしたのは四號案（大邱提出）の協議の時であつた「われ/\は大邱の熱心に動かされて一先づその成り行を見てゐるのであるが、専門的に見ても反對の意向を持つてゐる」と少しの抑揚もなく雄辯もなく說き合せてお話しする時のやうな句調で淡々とシカモ丁寧に語つた

**日曜學校の先生**

氏の風采は、殆どはげてアつた大きな頭が五十四五の年配を語つてをり、髭等は少しの修飾もなく、信ずるまゝ感ずるまゝを、持ち合せの態度と言辭とでお話しするといふ風に、時に見出を切りながら轉卓で大邱ふの勧案を……來るやうな華やかな雄辯はチョッピリだつて持ち合はせてゐない。その代り、ごく生眞目で、聽にも聞らず、白を白、黒を黒と所作を何のわだかまりもなくいつてのける所タトへそれが反對の意見であつても聞く相手に、說明味の方を強くしみ/\感じさせてしまふ話しぶりである。從つて何の反感も惜しみもない。この話し振りは、確に日曜學校の先生に打つてつけの風采と話し方を持つてゐるといひ得やう

**働く辯も技術家**

三井技師の辯舌はかうした味はひをもつものであるが、一方その技術的の知識と、熟達した理智とは與へられて頭と相待つて事理を判然と區別する。他の言葉でいふと、なかなか強い、否時には強すぎると思はれる頭の自信ある物のいひやうで断を下すが、自分の腑に落ないことは徹底的に突き込んで然も見る所の四要素に對する所說はその一部だが更にそのアト評々と説明に所說をのべてから『說明もですか、水分もですか』とこつちから問ひかけて所、議論までも技術家の範囲から一歩も出やうとしない。」

**七號案に一言**

『大邱サンは今日では少しのものが大勢に影響しない』といはれるが、私は少しのものが大勢に影響をもたらすと思ふ……』とこれは七號案──大邱提出で本大會で可決り、激しい論戰の跡はされたもの──でいわたり論議が行はれた時、最後に三井氏が本案に止めを刺した寄の一句であるが、それから、第一、第二、第三、第四の理由を擧げて少しのものが大勢に影響をもたらせることを說き、頭の冴えた所を微塵なく見せたあたり、此處でも、これ程判然した結論に對して白を白、黒を黒と無理なくキッパリ區別する氏の態度が現れた譯である。シカモ技術家らしい分析的頭腦が何の影響もなくごく自然に進められた時、氏に對する聽衆は誰にも揺かさなかつたのを、聽衆は寧ろ不思議に思つた位傳ひとせざるを得なかつた（以下次）

## 仁取の期限延長 出願書提出さる

### 取引所問題の根本方針未定て 當局は直ぐ處理出來ぬ

明年五月末日までの營業期限になつてゐる株式會社仁川取引所では株主總會の決議による營業期限十ヶ年延長の定款變更を當局に提出することになつてゐたが、右願ひ出は十一月二日いよ/\京畿道經由本府に提出された、本府では商工課殖山課の手元で目下審議中であるが、何分根本問題たる本府の取引所に關する方針が決定せぬので今直に處理することは出來ぬ模様である

## 鮮銀券愈膨脹

米資金の出廻り漸増で客月下旬以後連日增發されてゐる鮮銀券は越月後資金の回收期に入つたにもかゝはらず一日には遂に一億圓臺に乗せ五日に繰越された模況によれば發行高一億二百五十一萬六千餘圓と前日より更に百七十九萬二千餘圓の增發を示した、而して漸く資金繁忙期に入つて來た觀を呈した

## 金鮮手形交換增加

京城手形交換所調査十月中における府內手形交換高は二十一萬五千三百廿四枚九千九百三萬六千餘圓で前月中に比し三萬五十六枚一千六百五十萬五千餘圓前年同期に比し一萬六千二百六枚一千七百三十三萬一千餘圓を何れも增加した前年との比較內譯は左の如し（△減）

昭和三年十月中

| | 枚 | 千圓 | 比前年同期 枚 | 千圓 |
|---|---|---|---|---|
| 京城 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁川 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 釜山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 平壤 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 元山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大邱 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 木浦 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 群山 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 合計 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 殖銀の 長期債は來春

殖銀では別項の如く預金部から低利一千萬圓の短期低利融資を受けることになつたが、これは超低市場の情勢が今直に有利な條件の發債を許さぬので今直に所要資金をうる必要上預金部の融資を利用したものであると、從つて殖銀が目下計畫中の長期債とは直接の關係なく、この方はなるべく年內に發債したい意向であるが市場の情勢から見て來春になるだらうと殖銀當局では見てゐる

## 預金部から 殖銀へ融資

### 一千萬圓 手續を完了

殖産銀行は預金部から低利資金の形式において一千萬圓の融通を受けることになつてゐたが、有賀頭取が東上の結果大藏省との手續き完了しいよ/\入手することになつた、右一千萬圓は公共團體の貸出しに充當するものであり融通年利は五分に決定、本月十五日資金を入手することになつた融資金は一年以內の短期貸金として短期の償還および新期貸出にふりむけるもので年內若くは來春長期債券を發行するまでの手當て資金と見られる

## 預金部の 鮮地融資は別段

### 朝鮮の五百萬圓は審議を延期

二日の預金部委員會では、朝鮮關係の五百萬圓は除外された、これは植民地關係の分は全部一まとめにして別個に審議することになつたためで、近く植民地關係のみの低資融通の件に就き委員會が開かれる筈である、從つて殖銀では之が決定までは普通資金を振向けることになり旣にぼつ/\普通資金の貸出を行つてゐる

## 昭和二年米穀年度の 米粟輸移出入高

### 米穀輸移出七百四十二萬石

十月末までに終る昭和二年米穀年度に於ける米及粟穀輸移出入高は、米穀輸移出高七百四十二萬三百六十二石（内籾出一五、七〇三石）で前年の輸移出高六百十九萬七千二百六十八石より實に百二十二萬三千九十四石の激増である。これは二年度の米收穫高が千七百一十九萬石の大豐收によるもので、この増收は外米の輸入制限による影響などを打消して了つた觀がある。尚この輸移出高は實に朝鮮における米穀輸移出の記録破りである、米移入高は四十六萬九千二百廿一萬石（內籾入九二、九九六石）で前年同期に比し四十五萬三千五百七十二石の減少である。これは主として外米の輸入制限に基因してゐる。又粟の輸移入高は百九十三萬四千五百九十七石（内移入九〇石）で前年より七十萬八千二百八十二石減少してゐるが、これは二年度の米收穫が近年にない豐作であつたのに基因すると見られてゐる。尚、米穀輸移出の近年における狀況は左の如くである（單位石）

| | |
|---|---|
| 大正十二年度 | [illegible] |
| 同 十三年度 | [illegible] |
| 同 十四年度 | [illegible] |
| 昭和元年度 | [illegible] |
| 同 二年度 | [illegible] |

## 荷主の 運合反對協議

### 赤々頭を曲げる

京城商工會議所および京城運送組合聯合會では七日聯合委員會を開いて運合反對對策に對する協議をすると同時に、荷主團體をして

## 近東バルカンに 新航路開設計

### 遞信省補助決定

【東京電話】遞信省は海運界の行詰りを打開する一策として、明年度より近東バルカン方面に新航路を開設すべく近東航路補助の航路補助費約十萬圓を支出する事となつた、遞信省の計畫によれば年八回の直航路を開設せんとするものである

## 運合實行委員 初顔合を終る

一日の運送合同委員會において選ばれた合同實行委員十六名は、五日午後運輸課長室に於いて初顔合せを行つたが、合同實行には本月廿日頃から着手する模様である

## 運合問題に關する運動

になつて居るが、右運合創立委員についての內意は左の如くである

從來運合側では荷主の諒解を得た上運合を進めると屢々聲明して置き乍ら何等の諒解つた話しがないのみならず、今回鐵道局の創立委員指名について見ると、何等荷主を考慮に入れた跡がない、右は運合立直しの努力に於て荷主の期待を裏切ると同時に、必ずや我々に打ち明けられない事情が潜んで居るに相違ない、運合側でかゝる態度を以て運合を進める以上、荷主の期待するやうな計畫は望まれぬ、故に今後現はれて來る運合側の計畫に對しては豫め荷主の態度を決定して置かなければならないと云ふにある

## 北海道の 麥實收高減少

本年度北海道の麥收穫高は大麥三萬九千四百四十九石、裸麥十五萬四千三百四石、小麥十萬二千八百二十八石、燕麥二百六萬五千八百八十石で、前年度實收高に比し大麥八分五厘、裸麥一割八分四厘、燕麥七分四厘を何れも減少し、小麥は三厘方の減收を示した

## 仁川漁業好況

十月中仁川近海に於ける漁況は、例年の閑散期なのに拘はらず本年は天候良好に操漁充分で、日鮮の漁船增加と共に發動手操船の活動に依り著しき好成績を擧げた、尚成鮮線の全通に依り滿洲方面から直送する魚類の增加と相俟つて仁川水產會社の賣揚上高は前年同期に比し八千圓以上の增額であると

## 煙草耕作組合數

煙草耕作の改良發達を圖り兼ねて耕作者の經濟狀況を向上させる目的で煙草の主產地に耕作組合を組織せしめてゐるが、專賣局令の實施に伴ひ政府は組合に對し交附金を下附して專賣事務執行上必要な施設又は補助をなすことを命じ得ることゝなつた、最近の組合數は四十五組合員十三萬三千餘人政府の交附金は二十七萬圓に達し、組合總計數の五割四分に當る狀況である

## 海外經濟電報

| | | |
|---|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二六片一六分一三 | 五八仙丁度 |
| 紐育銀塊 | | |
| 桑米國賣 | 四弗八四仙一六分一三 | |
| 對米爲替 | 四六弗一六分一一 | |
| 印棉 | | 七十錢安 |
| 米棉 | | 不變 |
| スチール株 | 一六一弗丁度 | |
| アナゴンダ株 | 八九弗丁度 | |

## 取引停止取消

十月三十日京城手形交換所から取引停止處分を受けた京城府錦路四の四六京城物產商會金光淳は十一月二日付で右取引停止處分取消を受けた

## 日銀帳尻（二日）

| | 單位千圓 | 比前日增減 |
|---|---|---|
| 發行高 | [illegible] | [illegible] |
| 正貨準備 | [illegible] | [illegible] |
| 保證準備 | [illegible] | [illegible] |

| | | |
|---|---|---|
| 發行高 | [illegible] | [illegible] |
| 正貨準備 | [illegible] | [illegible] |
| 限外發行 | [illegible] | [illegible] |
| 貸出高 | [illegible] | [illegible] |

東京コール（五日）

| | |
|---|---|
| 翌日拂 | 九厘五毛乃至一錢一厘 |
| 無條件 | 九厘五毛乃至一錢一厘 |
| 普通 | 九厘五毛乃至一錢一厘 |

對外爲替（鮮銀建値）五日

| | |
|---|---|
| 倫敦 | 一志一片一六分一 |
| 紐育 | 四六弗八分五 |
| 上海 | 九〇兩四分一 |

## 落穗

▲運合問題もこの間選定された實行委員で初會合せも行はれ、今度こそは順調に行きそう▲それに、反對派から反對と一緒に解決期間にまで延して荷主側も今度は冷靜になつて來た、から▲と見てゐたらこの騷ぎ▲荷主側がお冠をまげそうになつて來た▲鐵道局の委員選定に荷主側がもれたからだ、と聞くに保ふるものあり▲今度の實行委員は業者の選擇がどうの、荷物の取扱高がどうのと細したことを決定するのが仕事▲從つて荷主が加はつても致のないこと▲ゆゑに荷主がお冠をまげたとしたらマサカこんなことが原因ちやあるまいと信じ申す▲そんなら何ぢや▲因緣のうさい運合問題、馬と考へねばならぬ點はこゝにある▲鐵道局も運合側も荷主も考へてモット坦懐であるたい▲七日の荷主の會合ではこの運合問題のほか、仁川の鮮貨問題も協議に上るはず▲鮮運者の言分を拒絶して二割五分の値下げ徹底を期するとか▲今に運鮮關係團體もやかましくなつて來そう▲戰鮮の荷主はなかく\忙がしい

## 株式 ◉

### 内地の無氣力で 平凡を繰返す

**前場** 今朝は内地の小戻りの寄付を移して良好に寄付いたが、アト依然後場二日後場味なき展開で押目を見る商状、かず結局小高下を繰返した、かくて二日後場止に比し大新五十錢高仲ら東新は同事であつた

### 仲力薄らぎ また下押す

**後場** 前場味なき展開、後場も内地の鬱りなき商状を入れて東新一本に氣乘り薄く寄付きアト内地の不冴に結局下押した、かくて二日後場止に比し大新二十錢高仲ら東新は七十錢安であつた

### 當分は味のない 小往來相場か

金解禁に對する不安人氣も漸く散したもの、如く金融的の人氣は漸次良化し來り過日は東新を中心に相當回復したとは言へ最早公然とされるものであるから市場としても戻りの高値には買物相が只小口の利喰的賣物位であつた、かくの如くなので一般に仲惱みの場面となるのも止むなく矢張り此處は何か特殊的の材料でも出現せぬ限り立直ることは至難のことであるから、まだ當分は味のない小往來相場を繰返すものと見られた

### 双方氣乘らず 日和見の姿

不安氣分も幾らか緩和されたので過日來失敗した鐵派もやゝ元氣を回復し今度は金融の解禁後を樂觀しやがら買狀は東新はついに過日の安値から四、五圓方反撥した、併し東京を根據として買向つてゐた宮川一派が其後買を中止したので一般も鐵派的ちとなり、從つて戻りは賣人氣旺盛を呈した、かくの如くなので双方氣無く只小商內のうちに低迷を繰返し閑た動搖の姿であつた

### 諸株不振作ら 紡績は買募はる

諸株共仲惱みの商狀を繰返してゐるので一般に氣迷ひ無氣力を呈してゐたが併し紡績株に鐘紡のみは期り好調を續けた、これは下期の業績良好見通しと對支關係の前途樂觀による買物好調を豫想して買戾つたためで今後共目先樂觀に依る買物は相當出現されるものと見られた

## 京取仲買人組合 役員全部重任

京取市場仲買人組合では旣報の如く三日午後六時より酒井樓に於て第十六回定時總會を開き三年度決算及四年度豫算を承認し役員選擧の結果左の如く重任した▲委員長新田耕市、副委員長白井友之助、委員松山源兵衛、戒清竹松市川幸太郎、金淵秀、洪政柱▲尙仲買人一行は四日京城線道を視察し同夜京城に歸城した

### 代引變化尠し 大新のみ百枚減

今朝も諸株共仲惱みの商狀を繼續してゐるので商內も活力を失ひ從つて代引尻にも大した變化はなかつた、只京取は一千四百十枚と二十枚を增加し、仁取新は週日來方大新は八百九十枚と百枚を東新は三千二百四十枚と十枚を各々減少した

### 仲惱みのため 商內は薄らぐ

人氣がやゝ好轉したとは言へ内地の無氣力を眺めては未だ突込んで買向ふことも出來ず只小口の利喰急ぎの賣物に壓倒された感かあつた、只目立つたものとしては大新に對し松山の一店買ひと東新の大林買りに田中道の買があつた、かくて二日後場の出來高三九〇枚に對し今朝は京取二〇大新一〇〇東新二四〇合計三七〇枚であつた、うち三〇枚以上の手口左の如し

### 今日の手口

大新 賣方成行三〇▲買方松山一〇〇
東新 賣方大林一〇〇正崎七〇松山五〇▲買方田中道一〇〇洪政五〇正崎四〇市川三〇

### 本玉

五日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し
京取 賣方新田三三〇京畿三八〇古川二〇〇白井一七〇▲買方金融六〇〇正崎三七〇田中友二五〇洪政二五〇▲買方松山一七〇
安取 賣方小口▲買方林山一〇〇
大新 賣方新田五〇〇白井二〇〇古川一三〇京畿一一〇▲買方松山六〇〇正崎五四〇田中道三〇〇
東新 賣方京畿八二〇新田二八〇白井二〇〇正崎一一九〇田中道八四〇白米三三〇金融三六〇洪政一七〇市川一三〇

## 期米 ◉

### 突込賣を警戒て 小浮動の場面

**前場** 今朝天候の回復と第二回豫想の躍りなきに買氣を阻止せられ小口買方の賣氣投げを受けて勿論十四圓九十五錢先限二十五圓三十九錢と下放れに寄付きしも阪地の躍りなき商狀に戰派も突込賣りを警戒してアトは四十錢高に跳返し戻り待ちの賣物と押目買出に小浮動を繰返し閑散に前場を終つた

### 寄不良乍ら アト引戾す

**後場** 前場小浮動の開先、後場は阪地の前引寄を移して先限二十五圓四十錢と前止より三十錢安に寄付きたるも、アト阪地の引返しに二四四十九錢三四五十錢と小戻し六節はついに五十二錢と跳返した

### 世相から見た 今後の米價

本年の作柄狀態から見て此邊の値頃が割安と云ふ事は誰れも一致せる見解なるが然し是れを世相から見ると、最近田中道のみ買進み一般に注目されてゐた

## 太の買進み

**期米** 前米二回豫想の發表を前にして見ると一回より十六萬餘石の減收である。それに相場はどうかといふとアベコベに安いのだから疑方は全く立場がないまだ今年は妙に强材料が相場へ響くことになり響きやすい

### 中限に多大の買玉を有する丸は先限に向つて反對に買進みつゝあるがこれは京城小口筋の買物と相俟つて中限で賣玉を有する援助筋が先物に對して弗々新規に買出動せる模様であると

▲しかし人氣が命脈となるにつれて一般に解禁後の影響を反映に考究する様になり諸株は動き出來た

▲かくの如くなるも硬派は何分過日の失敗で財政上に大打撃を受けてゐるので突込んで買ふべき勇氣もなく從つて今朝も仲惱みの狀態となつた

▲何分味のない場面を繼續してゐるので仕手の弱くは見送つてゐる

▲今年は妙に强材料が相場へ響く

▲この現狀が凶作を過多視してる結果とするとその人氣がモウ少し緩和しないと皮肉育ちの相場としてそうくるのが本當かも知れない

▲何にしても强材料をマモトに受け入れない相場は買ふて樂みがあるかどうか

## 影響は僅少か

### 內地の二回豫想も

前米の第二回豫想は既報の如く一回より十六萬餘石減收の千三百四十餘萬石と發表されたが相場には何等の反響もなく依然二十五圓四十錢所の保合に過ぎない、是れは一回豫想の發表後秋日和の良好と共に二回豫想は大して居た結果である、次は內地米作二回豫想の如何であるが、是れも周例は一回豫想高の意外なる增収に二回は減收するものと云ふ人氣であつたのが現今は秋日和の良好で鮮米に尊しく大した變化はあるまいと云ふ人氣を生じて居た、若し是れが周邊の一回豫想も相場に及ぼす影響は大して望まれないかも知れないと云はれてゐた

▲（一）往年の米價が井園以上を維持して來た爲め誰れの頭にも三十圓以下は割安と見られ易い事、（二）金融業者は世相の不景氣と從來米を思惑せし者が悉く失敗せる事に鑑み思惑的資金は出し澁る事、（三）商人の疲弊と政府が大抵の米を抱負せる爲め相場の如何に拘けらず假裝が起り得ない事、（四）農家は副產物の收入減に持米を資金化さるを得ない事等何一つとして買方に援助すべき材料はない、從つて如何に前途は高値を含む相場にしても右諸事情に制せられ玆に買方の理想とする高値を出現する事はなく困難であると觀測せる向もあつた

何時に考察して見ると必ずしも一個に强氣し難き點が多々ある、即ち

資本金貳百万円 朝鮮信託 預金は信託 仁川

## 正米 ◉

### 京城正米

朝鮮二回豫想は僅か十六萬石減のため依然買氣立たずの折柄天候快晴に與地出廻り增加と相俟ち相場は二十錢方低落した⑪三等二十五圓七十錢四等二十五圓四十錢地摺玄米上米二十三圓中米二十三圓五十錢下米二十三圓二十錢特等白米百キロ二十一圓二十錢一等白米二十圓五十錢鮮白米二十六圓程滿上物七錢七厘替車上物七錢四厘下物七錢

**大豆** 各地より出廻りは依然增加したるが內地が一向小口の入注のみに相場は更に十錢方低落した龍山渡十五圓八十錢長湍十五圓八十錢運鐵十五圓八十錢金坪十五圓四十錢

### 仁川正米

⑪田三等廿五圓五十錢四等廿五圓五十錢⑪四等古廿三圓⑪外米⑪田廿四圓廿錢地摺米二十三圓上物七錢三厘低米租七錢一厘一等白米⑪甲二十七圓七十錢籾米租台一等白二十八圓二十錢の唱なるも何れも賣物薄で手堅き商狀を呈した

**大豆** 龍山運鐵三等十六圓永原十五圓五十錢天安平澤十五圓處なるも內地不買のため買方氣乘薄く閑散を呈した

### 仁川穀物出入（五日）

| | 到着 | | 移出 |
|---|---|---|---|
| 米（叭） | [illegible] | | [illegible] |
| 玄米（叭） | [illegible] | | [illegible] |
| 白米（叭） | [illegible] | | [illegible] |
| 大豆（叭） | [illegible] | | [illegible] |

### 仁川大豆本玉表

| | |
|---|---|
| 當限賣方 | ⑬九五〇⑰五〇 |
| 同 買方 | ⑬八〇〇⑰二五〇 |
| 中限賣方 | ⑯一〇〇⑰二〇〇⑬四〇〇 |
| 同 買方 | ⑪五〇〇⑰二〇〇 |
| ▲先限賣方 | ナシ |
| ▲同 買方 | ナシ |

期米 仁川海岸町 電話二六〇・三五七 ㋮ 菰淵取引店

### 大阪市中在米高

五日

現在高は百十八萬一千五十二俵と前日の在米高に比較して一萬一千七百三十四俵の減少である

▲輸入値段當限一五四〇十限先限不申
▲取組高當限一〇〇〇石中限七〇〇石先限不申
▲出來高合計五〇石累計一三五〇〇石

### 仁川在米高 年前週期に比し

去る二日現在の仁川在米高は合計三萬五千八百二十二叺で前週に比し合格米は僅か九百四十二叺を減少せるのみでこれを前年の同期に比較すると現在高の分は全くの增加であつた

## 大豆 ◉

### 大豆全前場來不申

## 商況 ◉

### 大阪市中外棉唱へ

前日比較

| | | | |
|---|---|---|---|
| ストリクト ミドリング | 十二月 十一月 | [illegible] | [illegible] |
| ブローチ | 同 | [illegible] | [illegible] |
| ベンゴール | 同 | [illegible] | [illegible] |

### 綿布保合

米棉不變に三品二圓方小鞘きも底堅手堅し、市中現物は實需ぼつ/\ながら保合成行であつた。」

▲京城聯合會 三ェ一二六五▲鷄卵二六〇▲金剛山二三八▲長阪二三六▲優官二〇六▲蔬館二〇六▲花館一三六▲飛犬一一、六五▲世界島一〇、一〇▲月暉一一、五〇▲金剛一一、〇〇▲觀音圖一一、〇〇▲觀金剛山九、九〇▲棉一、三五▲竹、八八▲扇面二四八▲双女二二五

### 鮮魚割安

京城鮮魚市中相場は昨四日より一割以上の安値である水揚四千〇十五貫六十五錢、買數二千〇五十四貫（單位十貫建）

タイ四五▲アマダイ三五▲チヌ六五▲モエビ二〇▲小タイ〇▲ブリ二七▲ヒラス三〇▲カキ一二▲サバ七▲アヂ八▲コノシロ二〇▲ボラ一〇▲アナゴ一八▲ヒラメ三八▲タコ三五▲イカ二五▲スズキ一八▲ニベ一六イ▲ハモ一八▲アワビ五〇▲カレイ一二▲コチ一五▲イワシ六▲ナマコ一四▲上ザツ二五▲カデキ七〇▲並ザツ六▲カマボコ一五

## 株式（五日）

京取短期

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 朝新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁取 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安取 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 朝紡 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三電新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 金剛山 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

勘定と日步

| | 勘定 | 日歩 | 代引 |
|---|---|---|---|
| 京取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 朝紡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三電 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 錢鐵 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

短期 出來高

| | 短期 | 賣方 | 買方 | 建玉數 |
|---|---|---|---|---|
| 京取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 朝新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

大株短期

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 大新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

大株長期

| 銘柄 | 前寄 | 前引 | 後寄 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 大株 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同紡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日石 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日魯 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

東株短期市場

| | 寄引 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 東新 前 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

東京現株

| 銘柄 | 前日 | 本日 |
|---|---|---|
| 株新 | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 郵船 | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 殖銀 | [illegible] | [illegible] |
| 東拓 | [illegible] | [illegible] |

安東株式

| | 前寄 | 大引 | 前場 | 前引 |
|---|---|---|---|---|
| 當 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 先 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 期米（五日）

▲仁川

| 節 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 前場（一）〜（十） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 後場（一）〜（七） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

◉東京

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| （一）〜（八） | [illegible] | [illegible] |

輸入値段 當限 中限 先限 [illegible]
取組高（石） [illegible]
出來高 [illegible]

◉大阪

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 當寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 中寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| （一）〜（十） | [illegible] | [illegible] |

引アト 二十八錢

大阪肝米喰合

| | 賣方 | 買方 | 取組高 |
|---|---|---|---|
| 當限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 中限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

◉兵庫 止め 先限寄付 [illegible]

◉下關 先限寄付 止め 前場 [illegible] 後場 [illegible]

◉桑名 先限寄付 止め 前場 [illegible] 後場 [illegible]

群內 延べ（五日前場）

◉釜山（現物 角ケ殻良）

| | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

◉大邱（現物 殺良 神山 來）

| | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

◉群山（現物 丸七三等 同田 來）

| | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

◉大阪棉花

| | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 前場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |

◉大阪綿絲 前場 後場

| | 寄付 | 同引 | 寄付 | 同引 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

◉二十五センチメートル

◉橫濱生絲

| | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 前場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |

◉現物絲價 [illegible]

◉砂糖 日本 前場 後場

| | 前場 | 大引 | 前寄 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 當限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

大阪砂糖前場

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 當限前 後 | [illegible] | [illegible] |
| 先限前 後 | [illegible] | [illegible] |

### 京城手形交換高 五日

| | |
|---|---|
| 枚數 | [illegible] |
| 金額 | [illegible] |

市中ず賣小賣

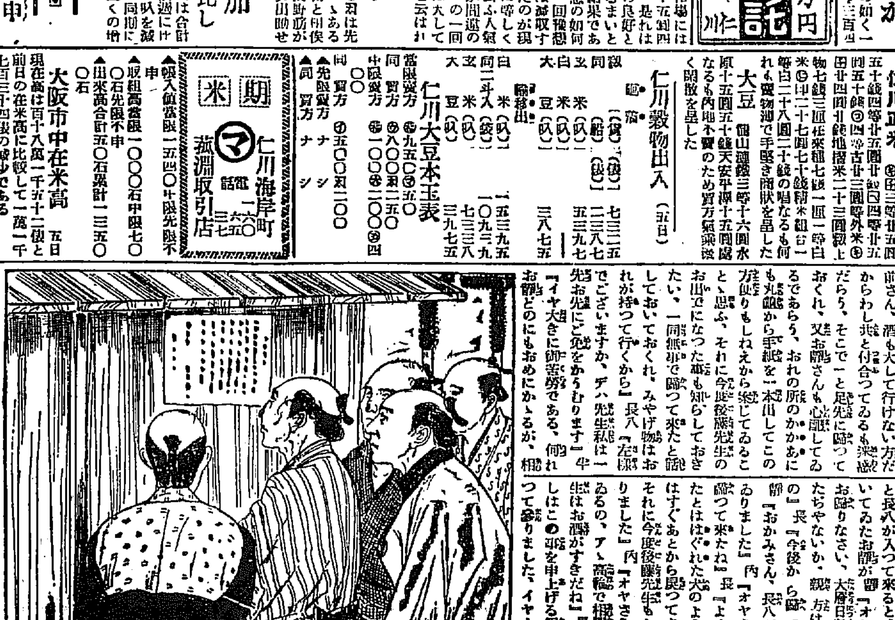
| | |
|---|---|
| 新米 丸キ四等 | 一二五圓四〇 |
| 白米（百キロ） | 一二〇圓五〇 |
| 仁川一等白米 | 一二七圓七〇 |

## 義人俠勇實錄 後藤半四郎（38）

桃川如燕口演　野口紅涯畫

後藤半四郎を初め武藏屋長兵衛長八の三人は正月の中旬に漸く江戶へ入つて來ましたが、高輪まで來た時は丁度正午頃、萬屋といふ料理店へ入つてまづ目出度いと海を見ながらさかづきを上けた。その時に長兵衛が　長『長八さん、お前さん、酒も大して行けない方だからわし共と付合つてゐるも迷惑だらう。そこで一と足先に歸つておくれ、又お龍さんも心配してゐるであらう、おれの所のかゝあに丸龍から手紙を一本出してこの方便りもしれえから案じてゐること、と思ふ。それに今度後藤先生のお出でになつた事も知らしておきたい、一同無事で歸つて來たと話しておいておくれ、みやげ物はおれが持つて行くから』長八『左樣でございますか、デハ先生私は一寸お先にご免をかうむります』半『イヤ大きに御苦勞である、何れお龍どのにもおめにかゝるが、相

おれの行方などをさがしてゐるかもわからない、二三日の中お龍に會つて聞いたらば事情もわかるであらう』と云いで馬喰町三丁目に歸つて來た、前述べた如く武藏屋は旅籠屋をしてゐる、長八不在中は四丁目を閉めてお龍はこゝに來てゐる　長八『今歸つた…』と長八が入つて來ると、店先に働いてゐたお龍が　龍『オヤ長八さんお歸りなさい、大層日數がかゝつたぢやないか、親方はどうしたの』長『今後から歸つて來る』龍『おかみさん、長八が歸つてまゐりました』內『オヤまア、よく歸つて來たね』長『よく歸つて來たとはぐれた犬のようで、親方はすぐあとから歸つてまゐりますそれに今度後藤先生もお出でになりました』內『オヤさう、どこにゐるの、アゝ高輪で一杯飮らず、先生はお酒がすきだね』長『わたくしはこの事を申上げる爲に先に歸つて參りました、イヤもうすつか



り疲れましたよ、旅といふが罪い時分はいけませんね、これはかりは箱根先に限ります、まア上方の話は悠々致しますが、隨分面白い事がありました』草鞋を脫ぎ捨てて上に上つた長八　長『土産物はあとから親方が持つて來ます』とお龍の汲んで出した茶を一杯飮んで休息してゐたが、心にかゝるのはあの貼札の一條、長八はお龍を使つてさてお龍、お龍に聞いたらばわかるであらうが、今芝の田町へ通りかゝつた時にフト目に留いたは自身番に出てゐる貼札、南の町奉行でおれの行方をたづねてゐるがあれは一體どうしたことだ』聞かれてお龍は涙をハラ/\とこぼして　龍『おまへさんが丸龍へ立つたあとで大變な事が出來たんですよ』長『その大變とは何だ、吉原に居つたあのお宰の身の上に凶事でもあつたか』龍『イエ、お宰には何の間違ひもないがね、大儀さまのもとへ置いて來たあの三千兩のお金のことから飛んだ間違ひが出來てしまつて、大儀さまはそれがために入牢してお在になる』長『エッそれは大變だ、何で牢に入れられたか』と長八顏色が變つた

つて下さるよう、何れ後程に參らず後程は大酒致して困ると申して下さるやう、何れ後程にまつて萬々お話し致す』長八『それでは御免を蒙ります』長八は高輪を出て芝の田町七丁目までやつて來ると、自身番の前に四五人集まつて○『まだこの人は出ないかきつと穴でもほつて隱れてゐるんぢやアねえか』と話をしてゐる何事かと見るとそこには貼紙がしてあつた、この自身番といふのは今の小規模な警察のようなもので、こゝで同心が吟味などを町奉行の下調べをしたりまた町內の元締もし

時計 時間 八村木本 本局四七一番へ

たのが始終保護が詰てゐる、これを江戶時代には町役人と稱した。この費用は一切町內の地主から出る。これを町入費といつてゐる、この自身番に貼出してある札を見ると、一、越後の□□□の浪人御處藏之丞、姓名年齢衣類等、お心當たりの者は御役宅へ御届け可申出候、右の通り致し候由御賣ひ致し居る由、南町奉行所より、それを見て長八は何かの見違ひではないかと、なほよく見直してみたが長八『ハテな、どうしたことであらう。これは、南の町奉行でおれをたづねてゐる、どうして

京城日報
朝刊
本紙朝夕刊共十六頁
京城日報社

綺麗で丈夫で經濟的な
エセックス號超六氣筒

日本自動車株式會社
京城出張所

京城本町二丁目
日蓄商會
釘本洋樂器店
電話本局二六三番
振替京城六八四番
目録は御申越次第無料贈呈

# 世界地理風俗大系

圓本流行の眞唯中に於て、我等が此大勢に逆行し、内容は勿論用紙、印刷、裝幀總てに於て豪華版たる本大系の刊行に驀進した所以のものは低調な最近出版界の流行に慊らず、一片耿々たる出版良心の抑へんとして抑へ難きもののありたるがためのみ。果然我等の此犠牲的企圖は滿天下有識の士の熱心支持する處となり、驚嘆禮讃の聲轟然裏に、今や玆に豫約募集を締切らんとす。正に之れ行詰らんとする最近出版界に新生の炬火を投ずる革命的出版!! 好機は再び來らず。速に申込み悔を千載に貽す勿れ。これ諸君への最後の忠告である。

## 本日締切

## 急告

**1** 第一回配本『伊太利篇』のみは分賣しますが、第二回配本米國篇からは豫約者にのみ頒ち、豫約者以外には絶對に分賣しませんから希望者は締切期日までに最寄書店又は直接弊社へ御申込み置き願ひます。

**2** 申込刻々殺到、重版又重版、印刷部數遂に十萬を突破し爲めに寫眞原版磨滅し、之れ以上の重版は絶對に不可能に付き、賣切れの節は遺憾ながら申込謝絶の外ありません。品切とならぬ中、即刻書店へ

(第一回配本) **伊太利篇** 既刊申込と同時に渡します

(第二回配本) **北米合衆國篇** 目下印刷中十一月中旬配本

(第三回配本) **アフリカ篇** 目下印刷中十二月初旬配本

入會金は不要 第一回配本分賣

締切嚴守 新聞延着の地方は本紙御覽次第有効

### 申込略規

▼体裁 四六倍大版、背皮天金上製 全部十二卷 一册三百數十頁

▼會費 左記の通り
毎月拂 金貳圓八十錢(送料共)
一時拂 金五十圓(送料共)

▼送料 一册に付き東京市内十二錢 地方三十六錢 朝鮮臺灣六十五錢

▼刊行 第一回既刊第二回は昭和三年十一月刊行以後毎月一册宛刊行

▼配本 第一回配本伊太利篇は申込みと同時に御渡し致します

内容見本 申込次第進呈 東京市神田區錦町一ノ一九 振替東京四三二四〇 株式會社 新光社

# 大佛次郎著 赤穗浪士

(上卷出來) 各册壹圓五拾錢 送料二十四錢

裝幀挿畫 岩田專太郎
四六判・表紙五色刷・布裝函入・挿繪入箱
(全三卷) 中卷十一月出來 下卷十二月出來
東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

從來のありふれた舊講談はあまりに俗惡で事實に遠い忠臣藏であつた。本書は大衆文學の權威大佛氏が久しく苦心した劃期的の名作。正しく新しき忠臣藏で我國民が必ず讀まなくてはならぬ一書。藝術的香氣高く、識者が見て義士觀の絶對的正當なもの、最も趣味深き一書と激賞措かざるもの、全國各家庭必備の良書。

(本書ほど我國民より熟讀されし一書あるを聞かず。本書ほど賣行きの飛ぶが如き書あるを聞かず。明治より昭和までのうちで本書は慥に大衆文學の大王)

## 識者の絶對的激讃

### 文壇近來の第一巨作　千葉龜雄

「赤穗浪士」の聲價は壓倒的であつたが、それのみか大衆小説として知識階級と藝術界とに賞讃され、愛讀された作物「赤穗浪士」の如きものはなかつた。赤穗城明渡しの一文などは早くも教科書に採用された。「赤穗浪士」は、大佛君近來の創作境の、清澄、渾成、雄大の最高頂を示すのみではない。創造力の躍動、構想、描寫の自然さに於て、行詰らんとする大衆文藝のために新生の途を輝かす救ひの火であり、文壇近來の一大記録でなければならぬ。

### 紙底聲あり　徳田秋聲

大佛次郎氏の「赤穗浪士」は大衆ものとは言ひ條、可なり藝術的感興をもつて書かれたものである。時代の大きな背景も自然に描かれてゐるし、人間の環境や心理にも精細な注意を怠つてゐない。感覺は新しく、批判は深い。客觀的であつて・心境的なものが燃燒し緊張してゐる。歴史的の材料がルーズな説明や空虚な排列に墮しないで、總て作家の主觀の熔爐を潜つて洗錬され淘冶されてゐる。一つ一つのものに息がかゝつてゐるがそれが、又さうした歴史上の大きな人生のなかの一つの出來事としては、ちやうど我々の日常生活の如く、作家はその事に感激をもちながらも感傷に溺れない程度で、自然主義的な描寫を試みてゐる。人物や事件が、匠り手に取るやうに描かれてゐる。復讐前後は殊に生彩があるが、事件の後始末――殊に幕府の老中や側用人の柳澤吉保の描寫に至つては、圓十郎や菊五郎を今見るよりも面白く書かれてゐる紙底聲があるといふのは、あゝ云つた文章を言ふのであらう。

### 胸をとどろかし涙ぐましい書　佐佐木信綱

自分が東京に上つた折、父に伴はれて、翌朝第一に皇城を拜したが、その次に行つたところは高輪の泉岳寺であり、第三に行つたところは淺草なる新井白石先生の墓所であつた。赤穗浪士の義擧には幼くから深く感銘して、「赤穗義士手束」をはじめ、義士に關する書籍はかなり多く讀みもし蒐集もした。大佛次郎氏の「赤穗浪士」も、新聞に出ると共に、毎日夕刊を手にしてはまづこれを讀んで、時には胸をとどろかし、時には涙ぐましくさへなつたことであつた。今度單行の書となつて刊行せらるるよしを聞き、この書がなほ廣く各家庭に讀まれむことを希望する次第である。

### 攝取せねばならぬ多くのものを持つ　猪俣津南雄

大佛次郎氏の「赤穗浪士」だけは、日課のやうに讀まされてしまつた。これだけは、單行本として是非もう一度讀み返さねばならぬと思つた。新聞で讀んでゐない友人達には、途中から始めずに本になつてから一氣に讀めとすすめてゐる。自分としては、たゞ非常に面白かつたからといふのではなく、ひし〳〵と敎へられた多くのものを攝取し直すためでもある。「赤穗浪士」に溢れる作品的な新しき力は、「大衆文學」なるものの新しき定義、いや「創作」そのものの新しき定義を必要ならしめてゐないか。

飛ぶやうに賣れる〳〵・忽ち八十版突破!!

# 御大禮本儀に入らせらる

## 御大典に就て

天皇陛下には皇后陛下と共に、けふ六日午前八時東京驛御發車、午後三時名古屋に御着、その夜は名古屋離宮に御駐輦。翌七日名古屋驛御發車、それより京都に御着輦あるは同じき日の午後二時と承はる。これもとより御即位の大典近づきたるにより皇室典範第十一條に「即位の禮及大嘗祭は京都においてこれを行ふ」また登極令第十一條「即位の禮を行ふ期日に先だち天皇神器を奉じ皇后と共に京都の皇宮に移御す」とあるによらせたまふものにして、一代の盛儀、曠古の大典はいよいよけふより其御日程に入らせたまふたと申し奉ることが出來る。

◇

それ即位の禮たる一代の盛儀、曠古の大典にして、式次の尊嚴、祭禮の盛儀はいまより申すもかしこき極みであるが、これによりて天津日嗣として天が下しろしめすべきことの由を御宣告遊ばすこと、そのことの意義はまことに深厚にして宏遠なりと申さゞるを得ない。もちろん皇位は一日も曠しうすべからず、先帝御崩御と共に御踐祚のとはあり、皇位御繼承の實、この時全く備るけれども、實あれば必ず形あり、形もまた實と添はしめねばならぬ。御大禮はいはば實を表現するための形を顯示するものと平明に解するとが出來るとおもふ。しかしてこの形實こそは皇位がこれを遠く天照大御神より一系萬世、綿々窮りなく、相承け相傳へ來り、今上陛下また神の御末の現人神として、正當にこれを繼承したまふたるを明かにしたまふにあるを忘れてはならない。

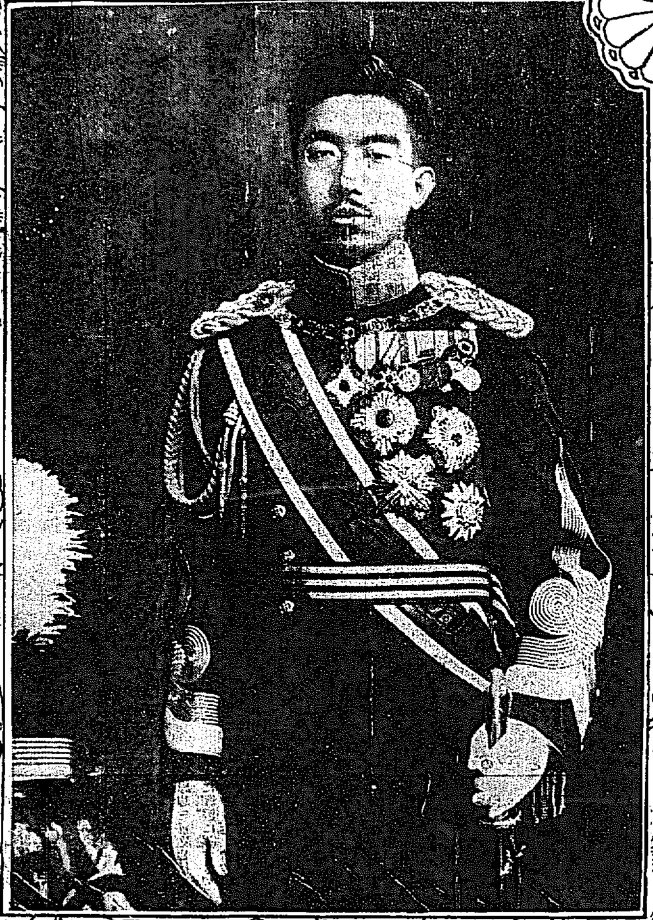
◇

とつ國にありても踐祚のとはあり、即位の禮もまたこれあり。しかしながらわが即位の禮を以て彼の君主國の戴冠式になずらふといはば甚だあやまる。如何となれば戴冠式は式次の莊嚴において譲るところないが、これを貫通する司令の精神は宗教的形式の外に出でない。しかもわれにはこのことなし。また彼れに君主の寶冠なるものあるが、われには大嘗宮の御儀において御親供のとあり、如在の禮を守らせたまふとは承はりつれども、御親供御後の御模樣は全くうかがひ知るを得ざることであつて、ただ祭殿の御儀において下萬民に御躬を現れたまふやに拜承し奉りうるに過ぎない。すなはちわが國の即位の禮は世界無比なるわが國特有の大禮なのであつて、この大禮に參列しまたは遙拜するのは、取りも直さず國民がみづからこれによりて世界無比なるわが國體を拜承するものなりとの自覺を新にすることゝなるのである。まことに即位の禮は國體の精華であるといふを憚らぬのである。

◇

京都における御即位の禮、大嘗祭、大饗など滯りなく相果てたる後は、次いで神宮および山陵御親謁のことあり、次いで東京還幸の順序にして、賢所もまた同時に還御あるべく、東京還幸後賢所御神樂の儀に次いで皇靈殿神殿御親謁の儀あり、これにて大典は全く終らせらるゝのであるが、なほその後東京における大饗宴も催させたまふおもむきにて、前後まさに月余を要せらるゝのである。われ等國民は御即位の禮の 天皇陛下御一代御一度の大典たるのみならず、わが國體の儀禮たるをおもひ謹心を致いて遺りなくすべての式次のおはらせたまふことを希望しなければならないのである。

## 愈よ本日早朝 東京御發輦



## 神器を奉じて兩陛下御同列

### 八千萬國民の齊しく待ち奉つた 御大禮本儀に入らせらる

仰ぎ奉る昭和の 聖天子、こゝに萬世一系の天津日嗣の御位に即かせ給ふ御大禮は、いよいよ本日(六日)より御本儀に入らせらるるのである。

願みれば、本年一月十七日、賢所皇靈殿神殿を始め奉り神武天皇山陵並に前帝四代の山陵へ勅使を御差遣、御大禮の期日を御奉告あると同時に、官報を以てその由を國民に御布告あつてより、世は既に御大禮期に入つたのであるが、是れいはゆる御大禮前儀にして、豫て御日取御布告の如く本日よりいよいよ御本儀に入らせらるゝのである。

豫て御大禮期日の御布告ありてより、八千萬赤子はいかにこの御盛儀を待ち奉つたことであるか。大禮使總裁閑院宮載仁親王殿下を始め奉り大禮使長官近衛文麿公以下大禮使は日を夜に繼いで御盛儀の準備を整へ、全國津々浦々に至る赤子は悉く奉祝の準備に赤誠をこめ奉り、ひたすらこの佳き日を待ち奉つたのである。

國を擧げての限りなき御慶びの準備は今や全く成り、畏くも本日、朝まだき、神器を奉じて 天皇皇后兩陛下御同列にて、御大禮の都「京都へ行幸啓あらせらるゝのである。

かくて御日取の如く曠古の御大典を擧げさせらるゝことは、まことに御目出度き限りであり、この聖代に生を享け、御盛典を迎へまつることは、われ等國民のひとしく感激措く能はざる次第である。

## 諸儀御日取

(十月十六日附大禮使より正式發表せられたるもの)

**京都に行幸の儀**(十一月六日)
午前四時賢所御殿裝飾、同四時三十分大禮使高等官著床、同七時奉送諸員停車場參集、同七時、天皇皇后兩陛下宮城出御、同八時東京驛御發輦、十一月七日午後二時京都着御

**賢所春興殿に渡御の儀**(七日)
午後一時御殿裝飾、同五時大禮使高等官著床

**即位禮當日皇靈殿、神殿に奉告の儀**(十日)
午前八時三十分御殿裝飾、同九時三十分大禮使高等官著床

**即位禮當日賢所大前の儀**(十日)
早旦御殿裝飾、午前六時十五分建禮門及建春門を開く、天皇、皇后兩陛下の御座を設く、午前八時二十分參列諸員朝集所に參集

**即位禮當日紫宸殿の儀**(十日)
早旦御殿裝飾、同日午後一時二十分儀仗兵建禮門外ならびに建春門外に整列、同一時五十分參列諸員日華門外、月華門外列立

**即位禮後一日賢所御神樂の儀**(十一日)
午後二時御殿裝飾、同三時參列諸員朝集所に參集

**神宮、皇靈殿、神殿ならびに官國幣社に勅使發遣の儀**(十二日)
午前八時御殿(小御所)裝飾、同十時大禮使高等官式部官著床

**大嘗祭前二日御禊の儀**(十二日)
午前十一時御禊所(小御所)を鋪設、同日午後一時大禮使高等官著床

**大嘗祭前二日大祓の儀**(十二日)
正午祓所(承明門)を鋪設、午後二時大禮使高等官著床

**大嘗祭前一日大嘗宮鎭祭の儀**(十三日)
午後二時悠紀、主基兩殿神門および廻立殿を鋪設、午後三時掌典、掌典補悠紀殿南階の下に參進

**大嘗祭前一日鎭魂の儀**(十三日)
午後二時御殿(小御所を)裝飾、同四時神座を奉安、同五時大禮使高等官著床

**大嘗祭當日神宮に奉幣の儀**(十四日)
皇大神宮の儀、午後二時參進、同別宮荒祭宮の儀、皇大神宮の儀終つて參進、豐受大神宮の儀、午前七時參進、同別宮多賀宮の儀、豐受大神宮の儀終つて參進

**大嘗祭當日皇靈殿、神殿に奉幣の御儀**(十四日)
午前八時三十分御殿裝飾、同九時三十分大禮使高等官著床

**大嘗祭當日賢所大御饌供進の儀**(十四日)
早旦御殿裝飾、皇宮警部御殿の南門を警固す

**大嘗宮の儀**(十四日)
早旦大嘗宮を裝飾、午後五時外門を開く、皇宮警部これを警固す

**悠紀殿供饌の儀**(十四日)
午後六時天皇陛下廻立殿に渡御

**主基殿供饌の儀**(十五日)
午前零時天皇陛下廻立殿に渡御

**即位禮および大嘗祭後大饗第一日の儀**(十六日)
午前十一時三十分參列諸員朝集所に參集

**即位禮および大嘗祭後大饗第二日の儀**(十七日)
午後六時三十分參列諸員朝集所に參集

**即位禮および大嘗祭後大饗夜宴の儀**(十七日)
午後八時參列諸員朝集所に參集

**即位禮および大嘗祭後神宮に親謁の儀**(二十日)
午前十時三十分豐受大神宮御出御、二十一日午前十時七分皇大神宮御出御

**神武天皇山陵に親謁の儀**(廿三日)
午前十一時大禮使高等官著床

**仁孝天皇山陵に親謁の儀**(廿四日)
午前九時大禮使高等官著床

**孝明天皇山陵に親謁の儀**(廿四日)
同前

**明治天皇山陵に親謁の儀**(廿五日)
午前九時十五分大禮使高等官著床

**東京に還幸の儀**(廿六日)
午前六時三十分春興殿を裝飾、同七時十分大禮使高等官著床、奉送諸員京都停車場に參集、同十一時御發輦、二十七日午後三時三十分東京に着御

**賢所温明殿に還御の儀**(廿七日)
午後三時三十分御殿を裝飾、同五時大禮使高等官著床

**東京還幸後賢所御神樂の儀**(廿八日)
午後三時三十分御殿を裝飾、同四時三十分天皇、皇后兩陛下綾綺殿に渡御

**大正天皇山陵に親謁の儀**(廿九日)
午前十時三十分大禮使高等官著床

**東京還幸後皇靈殿神殿に親謁の儀**(三十日)
午前九時三十分天皇、皇后兩陛下綾綺殿に渡御

## 神代ながらの深嚴 御大禮に就て(上)

朝鮮神宮々司 高松四郎氏謹話

記者申す これは九月廿一日天晴會に於て高松朝鮮神宮々司の試みた講演の一節であります。

### ＝御大禮の意義＝

御大禮は申すまでもなくわが天皇の御位に御つきになりますことおよび初めて天皇の御位に御つきになりました天皇が、御即位のその年の新らしき穀物をもつて天照大御神を初め奉り天神地祇を親く御祭り遊ばされるこの二つの事が即ち御大禮であります

踐祚御位に御即きになる事を更に天下に申しますならば踐祚の式と即位の禮の二つに別れるので御座います。本年の御大禮はその即位の禮および大嘗祭で御座います

さてこの大禮の初めに行はせられまする處のものは「何月の何日に御即位の禮、何月の何日に大嘗祭」といふ御日取を御決定になりましたことを御奉告遊ばされますのが第一の御式次第で御座います本年の一月の十七日に宮中の三殿において三殿と申しますと、賢所皇靈殿、神殿でありまして、この三殿に加へて伊勢の神宮、神武天皇および前帝四代の天皇の山陵に勅使を御差遣になりまして御奉告申上げられます、これが第一の御式でそれより段々時日が進みいよいよ近くに進みまするに段々他の御式次第が行はせられいよいよこゝに御即位の禮と大嘗祭の御祭をなされる日となるわけであります

### ＝京都へ行幸啓＝

この御式次第が段々進んで參りましていよいよ近くになりますと、天皇、皇后兩陛下には京都に行幸啓遊ばされまして、同時に賢所が御遷御遊ばされる事となる譯であります、これは皇室典範第十一條に「即位の禮および大嘗祭は京都においてこれを行ふ」といふ明文が御座います。その爲に總て京都に御移りになりまして京都で御式をお擧げになります。賢所の御遷御と申しますとはこれは外の場合においては絶對にない事で御座います。非常に重き御式で御座います、この賢所の遷御の際御靈代が御羽車に御移りになります時式部長官より宮內大臣を經て奏上致しますと天皇陛下には、御座に下御遊ばされましてしばし御起立あらせたまふといふことで御座います。(續)

## 朝鮮内諸官廳 奉祝方法及び次第

### ◇…本府より通達

即位禮當日即ち十一月十日朝鮮内諸官廳における奉祝方法およびその次第、萬歲奉唱方法は官通牒第四十七號でたの如く通牒された

一、御寫眞を奉戴せる官廳に於ては諸官員一同御寫眞を拜したる後、御寫眞を奉戴せざる官廳公署にありては直に別記順序及び萬歲奉唱方により奉祝式を舉行すること、但し土地の情況に依り官民有志會は右に準じ奉祝式を舉行するも妨げなきこと、尙右の場合における服裝に付ては十月二十三日附官通牒第四十六號による

二、諸學校 における奉祝に付ては別にこれを定むること

三、以上の外官民合同にて奉祝宴會を催さんとする向にありては成るべく十一月十五日又は十七日に行ふこと

**即位禮當日諸官廳等における奉祝順序**

十一月十日午後二時諸官員(雇員以上)各官廳に會同

次に會同諸官員中の上席者司會者となりて席につく

次に司會者萬歲を唱ふ(三唱)一同これに和す、但し萬歲を唱ふる時刻は內閣總理大臣が當日紫宸殿の儀に於て萬歲を唱ふる時刻とす

次に一同敬禮

次に司會者閉會を告げ一同退散

備考 萬歲を唱ふる時刻は追つて通牒す

**當日萬歲奉唱方**

司會者 天皇陛下萬歲
諸員 萬歲
司會者 萬歲
諸員 萬歲
司會者 萬歲
諸員 萬歲

**本府の奉祝式**

なほ當日本府にあつては第一會議室において奉祝式を舉行し午後二時二十分からは有位又は有勳の本府職員、在京第一次所屬官署の長および勅任官、朝鮮神宮宮司、林業試驗場長、京城府尹、中樞院副議長、同參議、午後二時三十分からは本府判任官、同待遇者囑託員および雇員の參賀式を舉行す

# けふ兩陛下愈東京御發輦

## 御發輦の日!!
## 東京驛の準備成る
### 塵一つ留めぬ清淨の中に
### 御紋章輝く御召列車

【東京電話】晴れの京都行幸啓を今六日に控へて鐵道省では、五日來關係者一同準備のため殆ど徹夜の有樣であるが、鐵道省大井工場では昨日御召列車十一輛に對して最後の御手入をなし、惡くガス消毒を施して御召車輛の兩側に付る直徑一尺五寸の御紋章は磨きあげられて、燦然たる光りを放ち御發輦を待つのみとなつた、なほ東京驛では昨夜は驛員總出で御召列車や玉座等の最後の消毒をなし、驛前大廣場から驛內御物置場の隅まで塵一つ殘さぬやうに掃き淨めるはずで、吉田驛長以下徹夜は準備のため今朝より驛手古舞であつた

## 皇太后陛下 御使御差遣
### 京都へ大御幸の日
### 入江侍從長を東京驛へ

【東京電話】天皇、皇后兩陛下にはいよ／＼六日午前七時宮城御出門、東京驛へ向はせられ京都へ行幸啓あらせらるゝのでかしこくも青山東御所に在はす皇太后陛下には同御所內で御見送り遊ばされ、當日早朝宮中へ御使として入江侍從長を御差遣の旨御沙汰あらせられた

## 洛中洛外 御大典氣分溢る
### 宿屋排底のため 入院續出の奇觀

【京都電話】御大典を目睫の間に迎へた京都は準備悉く成り洛中洛外こぞつて提灯、高張提灯を飾り廻らし御大典氣分は極度に橫溢してゐる各宿々には日毎に觀客が出來、旅館の排底のため觀病をつかつて入院續出の奇觀を呈してゐる

## カ大僧正祝意を表す

【東京電話】英國における宗教上の最も權威あるカンタベリー大僧正は三日佐分利駐英代理大使を通じて聖上陛下御卽位につき國民の祝意を表して來た

## 儀禮艦 所定港に投錨

【橫須賀電話】御大典各主要港に派遣される御大典記念儀禮艦は五日中にそれ／＼所定港に投錨した卽ち品川沖の軍艦榛名、第二驅逐隊は六日午前八時御召列車出發と同時に皇禮砲を發射し、橫濱沖の山城、清水沖の軍艦五十鈴および一驅逐隊その他は各地を御通過[illegible]

## 御料車 清祓式擧行

【東京電話】京都行幸もいよ／＼今六日に迫り特別列車は大井工場內に編成をおえて晴れの門出を待つてゐるが鐵道省では五日午前九時半から賢所御料車、天皇皇后兩陛下御料車の消毒式を執行し續いて東京驛內松の間において特別列車內にて陛下の御使用遊ばす御調度品賢所移御用品等の消毒式を執行した。御料車と最も接近した際それ／＼掌典が祓を設し清祓を行つて祓禊を行ふことゝなつた

## 張氏から莫省長差遣

【奉天五日發】張學良氏は御大典の祝賀使として奉天省長莫德惠氏外二名を京都に差遣することゝなり一行は六日奉天出發朝鮮經由にて渡日することゝなつた

## 恩賞の範圍

【東京電話】田中首相、鳩山翰長、天岡賞勳局總裁は五日午前御大禮恩賞につき最後の打合せを行つた結果政府の奏請案を決定したが、聖上陛下京都御着後奏請御裁可を仰ぐことゝなつた恩賞の範圍は從來の敍位敍勳陞位にわたり就中敍勳は原則としてこれを認めぬ方針であつた臨時に政府側よりの推薦で一人だけ奏請することゝなつた

## 三種の神器を奉じて 京都へ御行幸
### 賢所並に鳳輦に供奉して
### 田中首相の謹話

【東京電話】秋空高く澄らかな今朝いよ／＼京都行幸の儀を行はせられる日と相成つた申すまでもなく皇祖天照大神の御靈代であらせらるゝ賢所の神鏡と共に京都へ行幸あらせられるのである、鳳輦は侍從これを捧持して扈從するのであるから卽ち三種の神器を奉ぜさせられて行幸あらせらるゝ次第である、賢所は宮中の溫明殿を出でさせられこれから名古屋の假御殿にとゞまらせられ翌日京都に御着きあつて大宮御所の春興殿に奉安あらせたまふのである。しかして卽位禮の當日となると午前には賢所大前の御儀午後には紫宸殿の御儀が行はれるのである、この二つの御儀禮をあはせて卽位の禮と申上げることは申すまでもないことである、鳳輦は賢所を奉ぜさせられて京都まで御行幸になるので誠に重要な御行幸であるばかりでなく大禮そのものが國務の最大なるものであるところから內閣總理大臣の管理に屬して居るので今回は私はこの上もない重大な御役目を承はつて供奉を致す次第である、賢所を捧ぜさせられ三種の神器を捧へさせられての行幸であるから皇國に神代そのまゝの尊嚴[illegible]りもなほさず天孫降臨の日の御事に御伴申し上げる次第である、思へば陛下御揃ひで大禮の爲に行幸あらせられるのはもとより明治天皇の御時に定めさせられた登極令あつてよりこの方はじめての御事である、從つて御幸出たい御行幸であらせられることは申すまでもなくしき次第である殊に京都へ御行幸といふことに相成つて居るのはこれ又明治天皇の御時特別なる御思召で左様に定めさせられたものでそのことを顧ず典範義解に拜承するのでも明治天皇の御卽位式を京都に[illegible]せ出された聖慮の段の詳解にはそのことを明かに仰きしるしてある、かくして京都行幸は永久に明治天皇陛下の御思召によつて行はれることゝなつた何卒御聖明御健やかに兩陛下御揃ひにて目出度く行幸あらせられんことを祈り奉る次第である

## 恩賞は十日發表

【東京電話】御大禮に際し行はせられる授爵の恩賞につき一木宮相と田中首相は去る三日會見の結果これが決定を見たので敍位敍勳と同時に來たる十日御卽位當日發表されることゝなつたものであるなほ發表は十日午後四時頃となるはずである。」

## 紺綬褒章下賜者

【東京電話】左記二氏は紺綬褒章を下賜せられた

京畿道京城府水下洞 金鶴錫

忠清南道論山郡下蘭面 金澤天

## 消防協會評議委員會

田中半四郎氏以下二十五名の朝鮮消防協會評議員は五日池上政務總監から任命あり、五日は本府第二會議室に於いて第一回評議員會を開き、昭和三年度豫算の件、役員選任の件、發會式の件等を協議した

## 昭和三年度 米穀移輸入
### 百卅九萬一千石減少 ……農林省發表

【東京五日發】昭和三年米穀年度における外米、朝鮮米、臺灣米の輸移入總額は一千百二十四萬二百九十石にして昭和二年度輸移入總額一千二百六十三萬一千三百六十五石に比し百三十九萬一千七十五石の減少を來してゐる、原因は輸入總額の結果外米輸入額が二百三十四萬一千五百五十一石の激減を來たし、この余波を受け臺灣米移入も二十萬九千二百八十五石を減じ鮮米移入のみは百十五萬九千七百六十一石を增加したに過ぎぬためである

## 平壤飛行隊 濟南から歸る
### 永持少佐以下百餘名
### 官民の盛大な出迎を受けて

【平壤特電】平壤飛行聯隊の濟南派遣部隊永持少佐以下百余名は五日午後二時七分平壤驛着列車で萬余の官民の歡呼の聲に迎へられて歸還した

## 夫役の弊害 矯正を通牒
### 四大要項を主とした 政務總監の通牒

朝鮮にあつては道路、河川、學校、山林、その他の事業に要する人力は地方慣習により住民の夫役によることが多く相當の煩瑣があつてさかんにこれを利用してゐたが、各地とも餘りにこれを利用し過ぎ又濫りに夫役せしめたるものも多數あり、昨二年の如きこれのみにて二百十余萬人を算するに至つたので、かくては夫役の弊害を生ずるに至るので當局は民衆の利福を增進し其の弊害を矯正するため池上政務總監は左の如く通牒を發した一月二日附官通牒を以て『法規によらざるものも長期間にわたらざること』『法規によるものも長期間にわたらざること』『一時に多數の夫役を課せざること』の四大要項を主とする官通牒を發し夫役の弊害の矯正に努むることゝした

## 夫役負擔の緩和に付て
### 政務總監談

夫役に伴ふ弊害が地方に依つて相當著しいものが在ることは一般の認むる所である、卽ち賦役の時期方法等の當を得ざるものあり又法令に根據なき夫役を課して出役せしむる向もある、法令に根據なき負擔の禁ずべきは勿論であるが法令に根據あるも夫役と雖農繁期に出役せしめ又は一時に多數に出役せしめ幾日も連續出役せしめ爲に生業を休止するの已むを得ざるに至らしむるが如きは最も戒愼を要する、今回各道知事に示達した就中今夏來實施して居る寄附金の禁止及今の負擔は根本精神を同じうするものであつて、地民殊に中小農の負擔を輕減して經濟力の充實發展を期せしめやうとする趣旨に外ならぬのである。地方官民は克く此の意の在る所を諒し、事業施設の分布緩急實施時期等に付特に深甚の注意を拂ひ、緊急適切なる事業に付ては相協調して之が遂行を期し地方の發展と民力の充實との併進を期せんことを切に望む次第である

## 二十師團の行軍
### 軍事思想普及の爲
### 傍ら朝鮮の智識も與へる

第二十師團では管下各地方に軍事思想を普及せしめるかたはら將卒に朝鮮に關する智識を與へる目的で左の如く行軍することになつた

▲步兵第七十八聯隊(第一行軍隊、自六日至八日、安城、水原)(第二行軍隊、自六日至八日、信川、安岳、沙里院)(第三行軍隊、自六日至八日、黃州、鳳山、沙里院)

▲步兵第七十九聯隊(第一班、自五日至九日、長湖院、忠州)(第二班、自五日至九日、廣州、驪州)(第三班、自五日至九日、鐵原、金城)

▲騎兵第二十八聯隊(第一中隊、自四日至九日、成歡、天安)(第二中隊、自三日至八日、海州、信川、沙里院)

▲野砲兵第二十六聯隊(第一大隊、自四日至八日、天安、禮山、洪城、公州、鳥致院)(第二大隊、自四日至八日、清州、忠州、鎭川、長湖院、安城、平澤)

▲工兵第二十大隊(自二日至八日、大邱、永川、浦項、慶州、釜山、東萊)

なほ各隊ともその地方の在鄉軍人中等學校生徒等も參加演習をなすはずで、右の他以外にも平壤第七十七聯隊は平北および平南を、大邱第八十聯隊は慶北、慶南を、また咸鏡道、成鏡北道および成鏡南道には羅南第十九師團將卒が軍事思想普及のため行軍することになつた

## 定期敍勳

【東京電話】五日左の如く定期敍勳が發表された

東京警備司令官陸軍中將 岸本鹿太郎

第十九師團長陸軍中將 渡邊[illegible]

[illegible] 鄭田榮吉

敍勳三等授瑞寶章 全羅北道知事 渡邊忍

◇朝鮮協會展覽會 七日から十三日まで府內苑洞高等普通學校內で開催

## 人

◇甘蔗秘書官 總督代理として御大典參列のため七日朝京城出發京都へ十九日歸任の筈

◇山本滿鐵社長 御大典參列のため五日午前八時發、張學良氏に會見のため奉天一泊旅路東京に向つた、なほ山崎代議士(滿洲日報社長)も同行した▲大連特電

▲林原憲貞氏(鐵道局副參事)四日夜歸任

◇松井理三郎氏(光州消防頭目)五日朝入城不知火旅館

◇須々木橘二郎氏(大田實業家)同上

◇大橋恒藏氏(平壤實業家)同上

◇西原道三(後兵保險常務)昨日釜山より入城ノ朝鮮ホテルへ投宿

◇中倉玉翠氏(畫伯)今朝平壤へ

◇竹內健氏(京南鐵道技師長)昨夜入城浦尾旅館へ

## 日本の市
### ―市を通じて見たる內鮮關係― (八)
### 善生永助

**江戸時代の市(下)**

この外、深川魚市場、芝金杉および本芝魚市場等があつた、また神田青物市場も著名なる江戸の市場にして、寛永年間將軍家の命により創始せられたものと傳へ、その蔬菜の販賣は神田多町、連雀町、永富町より[illegible]し、維新以降にも依然として繁昌し、市場の主要地として其盛を維持した其他江戸の青物市場として駒込、京橋、本芝、青山、千住、下谷、本所千住、四谷、品川等あり、多くは四年頃これを廢止する[illegible]

[illegible]


**茶話**

本日十六頁(夕刊共)

政治……三面
經濟……四面
社會……五面
地方……九面
學藝……七面
御大禮(續報)……十一面
思出すことども(續報)……十一面
金原明善……十二面
小說……十二面

景品總額 ¥38,970.00

最新最良の プラトン萬年筆 發賣拾周年記念 愛用者謝恩

景品付大特賣!

提供數 拾萬本限り

提供期間 自昭和三年十一月一日 至同四年一月卅一日 三箇月

價格 一本定價金貳圓參拾錢より金六圓まで 數拾種

右何れにても壹本お買上げ毎に左記優待景品抽籤券一枚宛贈呈

| 景品內容 | | |
|---|---|---|
| 壹等 | 腕卷時計(クローム製)壹個宛 | 百本 |
| 貳等 | 手提金庫(三號型)壹個宛 | 貳百本 |
| 參等 | クラブ化粧品詰合函 壹函宛 | 五百本 |
| 四等 | クラブ石鹸三個入 壹函宛 | 壹千本 |
| 五等 | プラトンインキ 壹瓶宛 | 殘全部 |

景品總額 金參萬八千九百七拾圓也(壹本も空籤なし)

抽籤期 昭和四年貳月中

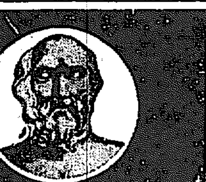
當籤發表 同年參月中新聞(大阪每日 東京朝日)にて當籤番號發表

景品引換期間 發表の日より向ふ參拾日間、御買上の販賣店にて引換

製造元 プラトン文具株式會社

發賣元 クラブ化粧品本店 中山太陽堂文具部 大阪北區堂ビル五階、東京京橋銀拾番館

進む時代に進んだ萬年筆



景品券 大特賣

共濟生命の 御大禮記念契約

⊿今秋擧行せらるゝ御卽位の盛儀を記念し併て御家庭幸福の基をなす生命保險をおすゝめ致します。

五月以降本年中の御契約を特に「大禮記念契約」として左の通り御取扱致します。

一「大禮記念寫眞帖」を贈呈致します。(寫眞判、總布上製、金文字入、頗高雅、オフセット五度刷、コロタイプ、寫眞版等五十葉、其他說明)

一「大禮記念保險證券」を發行致します。(御大禮に因んだ美しい證券袋に入れた優美典雅な特製證券)

安田の 共濟生命 東京市日本橋區鎧河岸

專賣特許 ウテナ

眞に色白く美しくなる

どんなに色の黑い方、赤黑い方、荒性の方でも、一度の御使用から、すぐに效果がわかり、色に色白くキメをこまかに美しくなる評判の『ウテナ』

專賣特許『ウテナ』は、定價一圓、二圓、三圓で全國の大百貨店、有名化粧品店薬店にあります。―東京 ウテナ本舖

本日決戰の米大統領選擧 フーバー氏かスミス氏か 孰れが勝つ?

(上)候補投票の前勝に氣をよくしてゐる共和黨の大統領候補フーバー氏(右)と副大統領候補カーチス氏(左)(下)両名にまでなつてゐる有名なブラウン・ダービー(山高)を振りかざして聲援の群を擁上スミス氏

## 經濟

### 公設市場と一般の白米値段が區々になる

京城の白米相場は從來京城府の公設市場も、精米組合も、特等と一等との値幅が一錢開きであつた處、京城府では近來小賣白米相場の非難に鑑み、十一月一日から特等米を一キロに對し五厘下げたに對し精米組合側では、一日の定時總會において、協議の結果品質の向上を主眼としてかへつて、特等米を二厘上げに決定した、その結果市内小賣商と公設市場との白米値段の協調は破れ一般小賣相場は特等一等の差が一錢二厘、公設市場は特等と一等との差が五厘となり、更に公設市場と、精米組合との特等米は、從來同値だつたものが、七厘の開きを見るに至つた

### 朝鮮無煙粉炭 至極順調

朝鮮無煙粉炭狀況は天候續きと相まち極めて順調にて三陟、[illegible]北、文川の三鑛山から一ケ月六千トン以上の出炭を見一方季節關係で內地共に相當にさばけ十月以降は出炭と同時以上に賣行きつつあると

### 鮮銀券發行高

(自十月廿八日至十一月三日)

一、銀行券總發行 平均 [illegible]

內

正貨準備發行 平均 [illegible]

保證準備發行 平均 [illegible]

二、調整限度銀行券 發行 [illegible]

### 手形交換週報

(自十月廿九日至十一月二日)

(單位枚千圓△印減)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 小切手 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 爲替手形 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 約束手形 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 政府小切手 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 郵便爲替 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 公債同利札 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 雜證券 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 合計 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 比前週△ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 長津江水電 工事中止

長津江水電工事は設計その他の都合により一時中止することになり下碣隅里出張事務所は全部感興へ引あげることになつた(長津)

### 長津郵便局落成

長津郵便局新築工事は總工費一萬四千餘圓で工事中の處去る二十三日竣工二十八日新廳舍へ移轉した落成式は內部機械その他整頓をまち十一月中旬盛大に擧行するはず(長津)

### ◇株式◇

#### 大株短期引跡

| | | |
|---|---|---|
| 大新 | 九十七圓六 | (不變) |
| 鐘新 | 百三十七圓二 | (十錢高) |
| 久原 | 五十四圓六 | (不變) |
| 中新 | 百七十一圓二 | (十錢高) |

#### 東株短期後場引

| | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|
| 東新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### ◇期米◇

#### 大阪期米市況

後場同米半商開先中興寄り田中[illegible]賣、今井買ひ二十錢と下放れて始まり神戸筋の手詰めに二十一錢五錢より

### 各地期米後場

三十一錢迄引締め止前同事より二十九錢と伸惱みて大引せり

▲先限下關二九、七五▲桑名十一番二七、七〇十二番二七、七〇▲名古屋二九、六九▲金澤二八一三▲熊本二八五二

▲大阪前場總體二十九錢(不變)

### 仁川期米各店倶合

(單位百名)

[illegible]

### 京城穀物組合建値

外米暴落 外米の賣米が非常な割安にあつたため賣行不振を呈しつつあつたにも拘らず手持筋は在庫過剩に飾り安くは賣惜みであつたが、愈々新物の入荷も目捷に迫つて來たので[illegible]一圓方暴落した[illegible]

### 東京深川在米

[illegible]

### 鮮內延べ(後場)

#### 釜山米穀市場

| | 寄付 | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | [illegible] | | | |

#### 大邱米穀市場

| | 寄付 | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | [illegible] | | | |

#### 群山米穀市場

| | 寄付 | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | [illegible] | | | |

### ◇市況◇

#### 生果保合

生果は出廻りはつくあるが、御大禮接近で前內閣る活況を呈し、相場[illegible]一圓▲[illegible]三貫五百目入三圓▲[illegible]四圓—三圓五十錢▲四貫目入四圓—四圓五十錢▲蜜柑(伊豫物)大玉二[illegible]個入四圓五十錢中玉三百個入三圓七十錢小玉四百個入三圓二十錢▲[illegible]ジャボン(一個)五圓五十錢▲バナナ一貫目八十錢—一圓三十錢▲柿(大邱物)一丁十圓より十六圓であつた

#### 安取粟取引

安東取引所二日の滿洲粟相場は左の通り

(前場)

| | 十一月限 | 十二月限 | 一月限 |
|---|---|---|---|
| 寄付 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 高値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 引値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | 車 | 車 | 一車 |

(後場)

| | 十一月限 | 十二月限 | 一月限 |
|---|---|---|---|
| 寄付 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 高値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 引値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 出來高 | 車 | 車 | 一車 |


# 改造社版 經濟學全集

本全集の內容が絕對的であるが爲め全國各書店への申込も殆ど他に比較のない絕對多數を得たことは本社の感激感謝に堪えざる所。本社は誓つて絕對優秀の全集完成に全社の努力を擧ぐべし。本社の聲明は未だ曾つて讀者を裏切つたことなし。中途で廢絕する等の事なきは親愛なる數十萬讀者の熟知さるる所也。

((第一回配本))

## 經濟學原理 總論及生產篇

(九百六十六頁)

法學博士 福田德三

((第二回配本))

## 經濟學大綱

(九百二頁)

法學博士 河上肇

第一回および第二回配本は既に全國各書店に配本濟みにつき、即刻お申込みと同時に現品をお受取り下さい。

新參加決定

## 租稅論

京都帝國大學教授 法學博士 神戶正雄

我社の全集は絕對完璧を期する爲め猶に高野櫛田、大內三氏各一卷として參加したることは既報の如し。今回更に我國に於ける租稅論の權威神戶正雄氏一卷として新參加、これで本全集は全く完璧となつた。

(但し、これがため增卷することはない)

# 大歡呼裡に 本日〆切

一冊・壹圓

お申込は直に書店へ

東京芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二

內容見本進呈

遠隔の地は本紙一覽次第御申込み下さい

精米籾摺の時期となりましたし

クボタ石油發動機

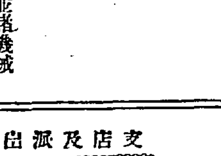
奧村式精米麥機

昭代籾摺機、

酉島特許型ポンプ

明電舍モートル

其の他ゼット發動機並諸機械農工具附屬品一切



元山驛前通り 石隅洞一三二 松川商店

資本金 參千萬圓

月賦又は定期償還方法に依る殖産資金貸出の外普通銀行業務並貯蓄銀行業務を取扱申候

京城府南大門通二丁目

株式會社 朝鮮殖產銀行

電話 長四〇五〇番 [illegible]

頭取 有賀光豐

支店及派出所

(京畿道)仁川、水原、開城

(忠淸北道)淸州、忠州

(忠淸南道)公州、江景、鳥致院、大田、論山、[illegible]

(全羅北道)全州、群山、井邑、裡里、金堤、南原

(全羅南道)光州、木浦、[illegible]、麗水、[illegible]

(慶尙北道)大邱、浦項、金泉、尙州、[illegible]

(慶尙南道)釜山、馬山、晋州、[illegible]

(黃海道)海州、沙里院、[illegible]

(平安南道)平壤、鎭南浦、安州

(平安北道)新義州、博川、江界、[illegible]

(江原道)春川、鐵原、江陵、[illegible]

(咸鏡南道)元山、咸興、北靑

(咸鏡北道)淸津、羅南、城津、雄基、會寧

右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に[illegible]取引先有之候

殖產積金 [illegible]

天下一品

萬

キッコーマン醬油

滿悅!!

資本金一千萬圓 [illegible]

野田醬油株式會社

# 月顏石鹼

製造元 大阪 世戶石鹼工場

發賣元 大阪 西脇商店

瑞祥の香り高き

御大典記念新發賣

森永ミルクチョコレート

一個・拾錢

C—23

# 金剛山踏破記
## 總監江原道めぐり（三）
和島生

一萬二千峰の自然美は時によつて詩となり歌となり繪畫となつて探勝客の俗腸を洗ふ、天下の文豪大町桂月氏さへ「いたる處に奇巖そばだち怪石横はりて、深流飛泉の變化は正に天下無比なり」と三嘆四讃してやまず、金剛山は誰が見ても天下の名山である、深く進めば進む程絶景であり秘境であり崇高であり神秘である、殘念なことには記者の筆短くして、金剛の美を傳ふることが出來ないことだ

### 豊太閤と禪僧

金剛山の壯觀は汗水垂らしてあへぎ〳〵登つた人でなければ味はふことの出來ぬ醍醐味である、池上總監は秘境の途次、金剛山を繪畫に朝鮮に紹介し、朝鮮に臨めず……嶮として世にある以上登臨の態度を度外して半島の誇であるこの天下の名山を世に紹介宣傳して登山趣味を鼓吹し更に天下の靑年に剛健の氣風を身を以て示さんとする意氣は、われ等靑年の以て範とすべく、記者は筆を以て世に立つ者、この行にしたがつてその一擧一動に感激を以て終始したことをこの機會において世人に傳へておきたい、グラツトストンは八十にして大英國の宰相たり人間は年齡を以て論ずることは出來ないが池上總監古稀を過ぐること二年にして尚壯者を凌ぐ元氣を以て金剛の險阻峻坂を攀る、文顯常年正に愧死して可なりである、明鏡臺を辭し飛瀑壯觀を左に眺めつゝ嶮を越れば路の兩側に巨岩が門柱のやうに聳してゐる、こゝから這入ると文祿の役豊太閤や加藤淸正と會見した四溟大師の遺跡がある

### 正陽寺の古塔

白華庵の跡に四溟大師その他名僧の碑があつたが三年前に燒失し現在では正陽寺の大鐘を伏せたやうな舍利塔が殘つてゐるのみだが精巧緻密、その逸品たることは記者の如き素人眼にも感嘆たらしめるものである、四溟大師は文祿の役、國家の爲に起ち敵を防ぎ遂に海を越へて豊太閤と折衝するなど國事に奔走し晩年こゝに身を寄せて道を修めたのであつた、こゝから二丁にして表訓寺にいたる、金剛山四大寺の一つ、千二百五十年前の古刹今もなほ燦々としてゆらめいてゐる。更に木賊の簇生せる山路を登ること二十一丁にして正陽寺に入つた、一千數百年前新羅時代の創建にかゝり境内に古色蒼然たる古塔がある、塔は山三古塔の一として著名であるがこの寺に唐の普道子の畫と稱する繪本一千二百部を藏してゐるのは天下の珍とされてゐる

### 萬瀑洞と牛鍋

表訓寺から溪流に沿ふて萬瀑洞に至る、內金剛の代表的な幽邃境の風景を見るに最も適したところである、地は數十丈にわたる一大盤石で一行は各々飛勝の地を占めて鞍馬に取りかゝつた、こゝに傳へられる石に刻つた碁盤がある、のも珍しい、時に正午、腹の空くこと無類、天下の秋色を肴に箸を取ればソコに牛のすき燒きが用意されてある、大きなさらに牛肉が山盛りになつてゐる、米田さんや板藤さんや記者の一團は大いに呑み大いに食ふ、一行の中には大さら牛肉を三杯も取替て傍人を驚かしたものさへある、ソレほどこの時の鞍馬は天下の御馳走であつた、かうした御馳走は登山したものでなければ味ふことの出來ぬ快味である、敢て牛鍋の御馳走を吹聽するゆゑんである

### 靑年團の檢閱

萬瀑洞に小憩中記者は四五の人々と途を共に山腹に一本の鋼柱で支へられた普德窟によりかゝつて下山、六時半頃長安寺ホテルについて內金剛振興會の施設を見、翌二十五日末輝里を經て外金剛に向つた、途中淮陽郡所に立ち寄り郡長について郡事務を視察した、事務所は六千五百圓を投じた新築のものでこゝで總督は郡內一圓を巡視し「祖宮公共の精神を中心となつて活動せよ」と訓示するところあつた（寫眞は總監と郡面長）

# 江原道

## 春川外十六郡 幹線道路品評會
### 今月中旬から行ふ

江原道の既成道路延長は一等道路一〇八、四〇三米六、二等道路一、〇三一、三五四米九、三等道路五八八、三四二米三、未成道路延長二等一六〇、〇七一米八、三等三七五、二六五米四でこれを以て主要幹線の連絡と組織道路の網羅を見ることになり本道の道路網も略完成の域に到達してゐるが、なほ既成道路の修繕改良の必要を感じ昭和元年度より道當局は道路改良の積極方針を樹立して橋梁の改築修繕と道路の改良修繕等に專心力を入れ徹底的に施行しつゝあるが交通の使命を完成するには道路維持補修の如何によるといふのでこれが維持方法の自覺を促進すると同時に又目的をも貫徹する爲春川郡外十六郡を網羅して左記主要幹線道路の品評會を開催することになりすでに關係各郡においては今秋以來大々的に修繕に努力しつゝある一方道當局は道路修繕用トラックを購入して目下盛んに利用して相當の成果を收めてゐるが本道の交通狀況は今回の品評會の成果と相まつて一新するものと豫期されてゐる。今回の品評會の會期は十一月中旬頃より十二月中旬頃までゝあるが出品路は道路維持擔當部落および面、郡で維持補修の狀況を審査して處賞するはずである。役員および出品路線、出品區域は左の如し

役員會長小西內務部長副長原難波土木課長審査員奥田土木課長補審査員各土木管區主任郡郡守各郡郡守

出品路線 京城江陵、高城、通川、春川、華川、楊口、麟蹄、洪川、橫城、原州、金化、淮陽、平康、鐵原、寧越、旌善、平昌、三陟、京城元山線、元山楊口線、金化淮陽線、京城三陟線、春川麟蹄線、江陵……川線

なほ以上各郡以外の各郡路線は昭和四年度に品評會を開催する豫定である（春川）

## 鐵原の競獵大會
### 雲澤氏優勝

……鐵原競獵大會では去る三日……を開催した參會者三十餘名午前六時驛前の獵を終へて一隊は……に向つて放たれた、かくて午後四時頃獵前所に集合整理の結果左の成績を以て西谷氏寄贈の優勝旗は雲澤氏の獲得する處となつた

一等　百十點　島津甚二君
二等　百點　鶴岡三郎君
三等　八〇點　矢口白夫君
四等　七十五點　原田信雄君
五等　七十五點　村上節君

それ〳〵賞品を授與して後宴を開き上坂氏の挨拶に對し山下面長總代として謝辭を述べ功名談に花を咲かせて盛會の中に午後十時散會した（鐵原）

## 御大典奉祝 自轉車大會
### 春川面主催

御大典を奉祝する意味で春川面主催の自轉車競走大會は春川驛前廣場の下に來たる十六日午前九時から春川邑內警察署前及び市場前廣場において行ふ、申込所その他は左の如くである

申込所　春川面事務所及自轉車店
申込期日　本月十三日限り
參加金　一圓
賞品　優勝旗、自轉車、金銀時計その他
競技用自轉車　一流はレーサー用、二、三流はコースター付常用車

# 平安南道

## 平壤の奉祝方法
### 府の告示で發表

御大典に當たり平壤府の奉祝方法は大要左の如く決定し松井府尹より平壤府告示を以つて發表した

一、奉祝日　十一月十日より同十七日まで八日間
一、拜賀式　十一月十日午後一時より同二時まで府廳に於て擧行一般府民の拜賀を奉閲す
一、奉祝式　同十日午後三時までに一同瑞氣山上廣場に集合、午後三時萬歲奉唱、同時祝砲を以て合圖し各寺院、工場其他一齊に一分時間汽笛、鐘鼓を鳴らし又は喇叭を奏す
一、奉祝宴　同十日午後三時卅分より瑞氣山上大廣場に於て開宴
一、奉祝門　驛前廣場、大同門通の二ケ所に大奉祝門建設
一、提灯行列　同十日午後六時各中等學校生徒及び府民は提灯を持參して山手小學校に集合の上隊伍を成して出發
一、旗行列　同十四日午後一時瑞氣山に中等學校生徒及び初等學校生徒は夫々國旗を持つて集合の上旗の長蛇を成して全市を練る
一、奉祝煙火、花電車、奉祝期間中毎夜に渉り煙火を打ち揚げ藝妓の花電車を運轉する

又府民一般心得を左の如く告示した

### 一般心得

一、十一月十日奉祝式に參列せざるものは午後三時（號砲合圖）萬歲奉唱時刻には一同起立に立ち（通行中の人及び電車其他の車輛は一分間停止し）京城方向に對し遙拜奉祝の意を表すること
一、十一月十四日大嘗祭當日は可成平壤神社に參拜せらるべし
一、奉祝期間中は各戶國旗を揭揚せらるべし
一、各戶可成七五三飾繩を廻らし提灯を揭ぐる事例祭日同樣にせらるべし
一、各町里の通路には可成アーチ又は大國旗（夜間は電飾）大提灯揭げれたし
一、其他各銀行會社商店に於ては適宜裝飾を施し奉祝の意を表せらるべし
一、各種催物は不敬に渉らざる樣特に留意し十一月十四日及び十一月十五日兩日を主として催しすること（平壤）

## 奉祝の提灯に追錢
### 奉祝に絡む惡商人一つ

御大典奉祝について平壤府內の各町里その他においてはそれ〳〵記念を進めつゝあるがこれを當て込みに大商人となつて活躍してゐるのは提灯屋さん提灯屋は平壤で何れも八方に手をのべてゐるが一張七十錢でうつてゐたのが十錢になるはずであつた提灯が七十錢で注文をとつてゐると何時の間にか値が八十錢、九十錢、一圓以上にも値上がりするといふ有樣、然し折角注文をとり始めた商店で「値があがりましたので……」ともいへず承諾して仕入れを貰つて損してうらうといふむきもあり提灯から何か多く見込んで注文を貰した連その後の値上がりで大いにもからうといふむきもあるらしい世相は種々だとは某消息通の奥田支配人の話（平壤）

## 軍用地內の 農民立退く

平壤府外平川里の騎兵用地內に學校と兵器廠を建設する爲に散在してゐた百五十戶の農民立退問題はこの程圓滿に解決した事について平壤憲兵分隊當局は語る

彼の軍用地內に勝手に一戶、二戶と建てられた家が百五十にも及んだもので今春來これが立退きに就て種々關係方面有力者の援助を得種々折衝の結果去月末までに殆んど全部を農學校側へ寄せて之れを集合せしめた土地組合、住宅組合も出來古平面長が組合長として總てに就て骨を折つてゐる現在動かせない軍隊の病人があるため立退けないのが一戶と極めて貧困で立退けないといふのが一戶殘つてゐるがこれも近く立退く筈で茲に全く解決した譯である（平壤）

## 合財袋

◇……平壤步兵七七聯隊では隊員を數隊に分ち七日から三日間平安南北、黃海三道の各地へ日歸り又は一泊位の豫定で御大典奉祝國防思想大宣傳の爲め行軍を行ふ

◇……愛國婦人會平壤支部、同委員部平壤府校婦人團及び平壤高女、同女高普三、四年生は協力して御大典奉祝日十日より八日間中適當な日を選び平壤府內の目拔きの場所へ關所を設け通行の人々へ胸に挿す小國旗を五錢で賣りその收益金を恤兵部へ寄附することになつた

◇……步兵砲射擊演習實施のため平壤步兵七七聯隊聯隊銃隊小山少佐以下八十名は四日午前六時五分平壤驛發列車で來園の隊山步兵七八聯隊竹田大尉以下四十名と合同同六時卅五分發列車で演習地假池洞へ向つた

◇……平壤府圖書館十月中の入場者は二千五百七十五人同博物館入場者は二千九百二十九人計五千五百四人で同閲覽圖書冊數は三千三百五十五冊

◇……平壤の日本製靴月例部では三日納會を催した當日の成績は一等山本氏二等松本氏、三等平山氏であつた

# 忠淸南道

## 南鮮普校 庭球大會
### 大田第一普 校優勝す

大田須々木旅館主催の南鮮普通學校庭球大會は三日午前十時から本社大田支局後援の下に須々木氏旅館コートおいて津村、耶、郡の各氏審判の下に開始道外からも多數の參加もあり第一普校が三時大田普校……激戰に接戰を加へ遂に優勝した、優勝旗、副賞品、本社メタルの授與式ある優勝旗並に須々木寄贈の銀メダル……たがおもなる試合左の通りであつた（大田）

準決勝
大田（吳……）四—〇第一（……）
第二（……）四—一大田（……）

決戰勝
大田（……）三—四第一（……）

## 牙山の 品評會
### 盛況裡に終る

牙山郡主催の品評會は一日から秋晴れの好天氣に惠まれた牙山の物産品評會は第一日一萬八千第二日一萬五千人第三日は五日市の爲に二萬人の入場者あり終日市內はこれ等の人々で雜沓した、因に審査の結果褒賞は三十一日牙山郡守から授與したが受賞出品總數三十四組中入賞者二十一組あり得きものは以下一枚を四十七分で仕上げた牙山郡六等四組天安郡四等一組保寧郡五等四等各一組牧郡一等一組二等一組三等四等二組五等二組公州郡六等一組洪城郡六等二組で選定審査した……技術は大賞者一等二等三等五點にて總點數四〇でこれも選ばれた特別賞を與へた、一日の競技の技は牙山郡內の者で特に選定は一等一人二等一人三等二人四等一人二等一人三等二人であつた、附屬式と褒賞授與式は郡中の組合長の代理として兩角郡長これに代り校長を式場にあて一行して擧いて郡廳內に設けたる立食の饗宴をなし本郡農興會の開催した今回の品評會で名譽賞を得たのは米穀部……牙山普校の四氏で外一等賞は米七名、大麥二名小麥一名大豆二名、葉草、甘藷、野菜、大豆、柿、キヤベツ、栗、梨、蕃茄、牛、鷄、豚、綿、棉各一名で出品立毛三名等であつた（天安）

# 慶尚南道

## 窯跡を尋ねて お歷々の探索
### 倉橋、淺川、後藤の三氏が 陶器の變遷を調査

草梁町秋乃有氏の所持にかゝる殖銀の砲石陶器類及び多數の珍器類が發見され千餘圓の殖銀通帳のみを犯人が拔きとつたらしい

陶器の研究と藝術史の造詣の深いことは斯界でも有名な總督府淺川伯教氏と倉橋二氏はこれの鑑賞家として一種の眼を有して居る淺川伯教氏とがコツソリと數日前から釜山へ來て梁山地方に投じこれも燒き物にかけては一種の通人だと自他ともに任ずる釜山の後藤登丸氏とが梁山、金海、密陽方面の古窯の跡をさがしまはり三日四日と續く休みを利用して大々的に趣味と學術とをコキまぜた探索に熱狂して居るがこれは新羅、百濟、高麗朝から李朝にわたる燒き物の變遷を研究のうへについて調査し、さらに南方支那と北方支那とがどんな具合に朝鮮の藝術の上に影響して居るかを研究し今日まで朝鮮から發掘された窯跡などを組織的に研究するので朝鮮窯業史として貴重な研究であると大變な意氣込みである（釜山）

## 內地の旅へ
### 大田高女修學旅行

朝八時、桃山御陵に詣づ わたらひの宮居を仰ぐ心地してたかくたふとし君のみさゝぎ こんな歌が思はれた御陵をかへり見てより砂利を踏みしめ何時までも何時までもこゝに居りたい心で一パイでした それから三十三間堂、豐國神社、方廣寺、淸水寺、智恩院、南禪寺雨中の見學に一日費して旅館に歸つた 始めて訪れた憧れの國京都到る所で自分の心に描いて居た以上の趣を味はせてくれた

## 南鮮片々

◇二日午前七時半頃釜山北濱の岸壁より海に落ちたのであつた三の國平船のなかに發見された中型手提金庫と、レコードがあるのを大倉町西村某（四一）が發見し水上署へ屆け出たので取調べた結果……書類其の他として……（釜山）

# 京畿道

## 土產品評會
### 決定せる出品物

來たる二十四日から三日間仁川公會堂において開催される仁川土產品評會は一般から多數の出品があり出品物および審査を希望する者は……すでに決定せる主なる出品物は左の二十餘種であるが（仁川）

只銅、花瓶、ひしぎ、菓子、蒲鉾、染料品、饅頭詰、蒲鉾、金剛山パイプ、木枕、千代の友、大正琴、豆栗、海老佃煮、櫻海老、帽子、靴下、グリンピース、石鹸の類

## 京畿雜觀

◇仁川稅關調査、十月下旬に於る仁川港米豆移出入數は移出四萬七百五十六石、移入三萬二千七百斤、前年同期に比し移出に於て六千七百餘石移入に於て五萬二千百斤の減を示した、本年一月以降の累計は移出米百十四萬一千五百卅三石、大豆十八萬八千八百八十二石、前年同期に比し米は一萬二千餘石の增加で移入米は三百七十二萬千六百斤前年同期に比し五千六十餘斤の大減を示した

◇振威郡民間側から地方賜饌の光榮に浴するのは左の三氏に決定した ▲勳七等以下及功七級總代▲學校組合管理者、阪木明臣▲名望家消防組頭、森賢吉▲正七位以下總代、李鍾哲

◇米る十二日京城に於て全鮮商業會議所聯合會が開催されるので仁川商業會議所では米る八日午後三時から臨時評議員會を開き商業會議所令改正に關する諮問事項について協議する

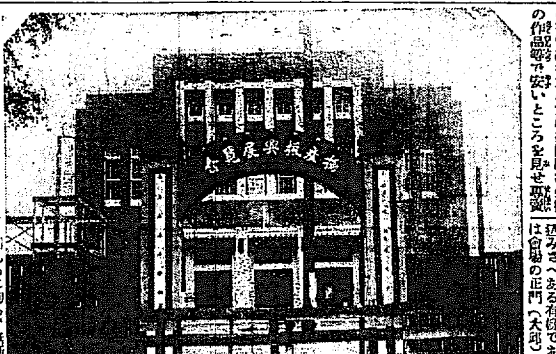
◇平澤消防組は御大典奉祝中萬一を慮り四日臨時點檢を行つた

◇朝鮮主催仁川軟球野球決勝戰は三日午後三時から山根町公設運動場に於て擧行、仁實倶樂部惜敗し七A對二で國際通運チームが優勝した

# 慶尚北道

## 物産振興展覽會
### 開期の切迫と共に 前景氣愈よ旺ん

開期いよ〳〵迫つた慶北物産振興展覽會では階下を專ら道內產とし第一館は階上には新品と內鮮產とを以て陳列し階上には即賣品の設けもあり一般商人よりの出品は勿論、工藝、柔製品、絹製品に大邱教員の作品等で安いところを見せ買手……局と三輪課長のためには特設の展覽會をしへありて目下係員が總出動して日夜をつく努力を以て陳列中であるが前人氣もまた盛んに聞慶、慶山、迎日、星州、聞慶、醴泉の如き四郡からはすでに團體觀覽の申込みさへある有樣である＝寫眞は會場の正門（大邱）



## 娼妓の厭世 自殺

大邱府八重垣町……樓抱へ娼妓……は三日午前三時頃自分の部屋で自殺してゐるのを雇人が發見し大騷ぎとなつた、同妓は強度のモヒ中毒患者で最近健康具合が惡くそれに情夫からふられ三十三歲が厄年であるといふ迷信も手傳ひ厭世心を起こし二日夜朋輩一同に私は死にますと平氣で語つてゐたさうで加藤大邱署長と談……によると動機はクレーゾールで早くから所持してゐたらしく樓主には早々も聞からお詫してほしいと書いてあつた（大邱）

## 慶北雜俎

◇去月中旬慶北東海中部線大邱慶州間に汽動車の運轉を見たが成績案外よく更に慶州浦項間にもこれを延長すべく浦項に轉車臺を新設して時間表、料金、回數券につき研究を續けてゐるが之れが開通の曉には從來大邱浦項間五時間餘を要したものが僅々三時間で行けるので旅客の便利は非常なものである

◇大邱公立商業學校の一部生徒は一日午後兩時……開あるに拘らず無斷で學校を出たので他の生徒も之れについて出たものがあり同日授業は中止した、學校では同盟休業ではないと打ち消してゐる

◇慶北道教育會では十五、十七日の兩日に亘り大邱府大鳳町師範學校に於て第五回教育總會及講習會を開く第一日は、前中が總會午后が本府高橋視學官の「欧米教育の現狀に就て」講演があり第二日は城大高橋教授の「形態心理學」について講習會が開催される

◇目下大邱上町軍人集會所で開催中の大邱秋芳會主催御大典奉祝菊花大會は開會以來連日人氣を呼んでゐる會期は十三日迄である

◇三日午後十一時頃大邱府町巡商鄭致弼方へ一人の覆面強盜押入り寝入り際を消し就寢中の鄭の妻金性女に向つて恰かも拳銃の如く裝ひ金の抽斗を見て現金五十圓入りの金庫を強奪逃走したのを鄭の屆けによつて泥棒である事が判り大邱署へ屆け出たので同署では時を移さず現場に至り搜査調査をなし犯人搜査に着手したがまだ逮捕されない

# 平安北道

## 問題の蘆島 道の直營に決す
### 貸附期間滿了を機會に

從來支那人へ貸附してゐた鴨綠江口の蘆島蘆草は今年三月をもつて貸附期間滿了となつたので安東縣では更に繼續き貸附方を平安北道に申請しまた內鮮人側よりもこれを機會に貸附申請するもの六十數件におよんで道當局でもこれが處置について考慮中であつたがこの程いよ〳〵道の直營に決定し出願者にはその旨通知すると共に數日前朝鮮人夫多數を雇つて蘆島の蘆の刈り取りに着手した、蘆島蘆草は年に七八萬圓の蘆を産し一大利權として監視され利權屋および支那側からいつもその後に繁々目をつけてゐたものといはるゝ程の利權の島があるが道直營と決定してこゝにはじめてこれ等に最後のとゞめを刺された譯である（新義州）

## 楚山へ（三）
平田生

◇私はせめて時間があれば碧潼かけて邑城をたづねてなごりを惜しみたかつた、一時間でもよいから久しぶりに在つた、が二十分間遲れて着いてゐるため一時間といふ休憩が私には四十分きりなくその間に數人を與へし、なじみのお內儀さんに見送られてまた自動車の人となつた「なつかしき邑城よ」と心でわかれをつげながら出發したのは午後の時半であつた、これから七哩が私の未知の土地

◇こゝから碧潼までの道路は大正十五年に竣功したもので私が邑城にをつた頃は恰もこの大工事の最中であつた

◇國境道路は至る處に峻嶮と風光絶佳な個所が多い、私はこれ等の絶景を自動車の上から眺望すると共に巨額の工費と工事者の血の汗をおもひそして絶大なる大自然の風景と偉大なる人間の力とに驚嘆する邑城碧潼間の江岸道路は實に斷崖の中腹にしかも岩石の中腹を穿つてつくられた險な所が多くそこにも難工の跡が忍ばれる、むべなるかなこの大工事中には負傷者に人夫に、大なる犧牲者を出してゐる相である

◇碧潼の驛所として名高い大吉里も渭原水田でしれてゐる碧團も楚山も自動車の開通によつて……

# 咸鏡南道

## 奉祝音樂會
### 十一日咸興武德殿で

咸興公立高女校友會は來たる十一日午後一時から武德殿において御大典奉祝音樂演奏會を開催すべく準備に忙中であるが番組は第一部、第二部を通じて校友會員、同窓會員が腕によりをかけて奏する唱歌、琴、ピアノ獨奏、箏、鼓樂三重奏、ギター、ハモニカ、ヴァイオリン等二十三組、秋にふさはしい催しであらう（咸興）

## 御大典記念貯金

御大典の御盛儀を記念するため元山局では御大典記念貯金デーを十二、十三、十五の三日間施行するはずであるが當日は上田局長以下局員總出動で市內各方面にわたり大々的に勸誘する由で局內にはすでに局員と全家族とを會員とする昭和貯金會を組織し一千余口の申込を受けてゐると（元山）

## 咸興病院の 火事
### 隔離病棟を半燒

四日午後二時頃道立咸興醫院オンドル病棟から發火、逸早く驅けつけた消防組の活動により同三十分四十三坪五合の同病棟を半燒した原因はオンドル焚口の焚き過ぎらしい。損害約五千圓（咸興）

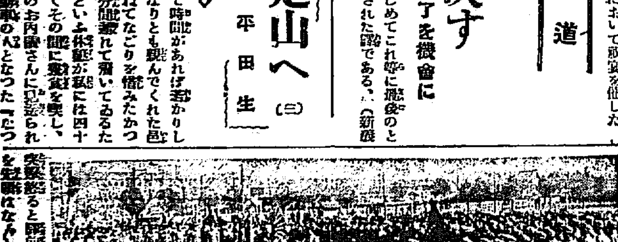
## 旭町靑年團發會式

先般成立した旭町靑年團では三日午前十時半から元山神社に參拜奉告をなしたる後發會式を擧げ終つて館前所樓上において祝宴を催した

# 滿洲

## 安東在鄉軍人分會 演習充員召集
### 市街で攻防戰を行ふ

安東在鄉軍人分會では三日の天長節を期して演習充員召集を行つたが令狀發送六百八十五名の中指定の時刻迄に到着したものは四百七名應召者を徵兵年別により現役兵、未教育兵に別けて整列せしめ大野分會長が訓辭を行つた後既教育者は今般安東在鄉軍人分會で新調の軍服に着換次いで大野分會長の挨拶あつて攻防演習に移つたが統監統裁官は安東守備隊長の田中大尉で北軍は在鄉軍人の未教育兵の混成隊で指揮は田中砲兵中尉、南軍は安東守備隊二百六十名を以て編成した假設敵、指揮は須藤少尉、南軍に圓滿部隊を加へて總ての編成終つて午後二時二十分から北軍は行軍に移り新市街を一巡し再び第一小學校々庭に戻り午後三時地方事務所を中心として攻火演習が行はれた、當日は天氣晴朗として好天氣日和、觀衆は黒山と押寄て圓張りを以て演習場を觀戰するといふ盛況で、在鄉軍人も背とつた杵づか頗る勇ましく演習終ると圓滿陣地に集合分會旗を奉じ閱兵式を擧行……



## 大連市議選 擧結果

大連市會議員選擧の結果左の諸氏當選した（大連）

五五六　高橋猪之吉
四三八　相川米太郎
四一八　井上高宮
三九九　河內山武雄
三九七　三宅亮三郎
三九五　三田芳之助
三八八　牛島滋
三六四　田中千吉市郎
三六〇　高橋仁一
三五八　副島幸文
三五六　笠原博
三四三　金井章次
三三七　內海安吉
三三二　大內成美
三二六　二村光三
三一九　立石保獻
三一六　若月太郎
三一五　今村貫一
二九七　岡本英雄
二九三　大西正弘
二九二　鈴木丈太郎
二九〇　池田龍潮郎
二七五　佐藤恕一
二七二　野本鍊治
二三七　佐多安
二一三　小野寶雄
二〇八　石本貫太郎
一九五　仙波久良
一九二　葛井新助
一八四　宮崎惠一
一七九　有賀邊
一六九　村田慰四
一六九　品田直

次點者一五八田中由次郎、一一二高塚源一、一四一五十嵐正六、一一一一四內田鍋一、一〇四松林利榮

## 地方集會

◇石川郡守披露宴 慶北聞慶郡守石川清四郎氏は三日午後六時より料亭喜樂にて官民有志八十名を招き新任披露宴を張つた（浦項）

## 地方人事

▲須々木迎次郎氏（大田消防組頭）消防協會評議員會出席の爲め五日京城へ
▲宋仁燮氏（茂山郡守）卅一日夕新站へ
▲楢野氏（茂山憲兵分隊長）卅一日夕出張中
▲新美朝鮮軍醫部長　三日平壤へ
▲谷平北知事　御大禮參列のため四日京都へ
▲岡本茂氏（新義州消防組頭）朝鮮消防協會評議會出席のため四日夜出發
▲吉田雅一氏（平北水產會長）二日夜出發

# 奉祝御大禮

京城府永樂町 各國パン和洋菓子製造元 (コ)神戸屋 電話本局二一〇五番

京城府明治町一丁目 培文堂 森書店 電話本局二四二三番 振替京城九九二一番

京城府南大門通三丁目 南大門食堂 寺澤藤三郎 電話本局四〇六四番

京城府林町一九〇番地 西川商會 電話光化門四〇番

京城府黄金町二丁目一九九 西洋料理 銀松亭 電本九五番

宮林泰次

京城女髪結組合

吉谷山陽堂 京城府明治町 電話本局二四三三番

大海堂 京城府長谷川町 電話本局二三七六番 二一〇番

中央物産株式會社 京城府南米倉町 電話本局二一一一番 一六八九番

京城穀物商組合

京城本町四丁目 丹波屋寫眞館 電話本局一六〇五番

京城府太平通一丁目 金川食堂 電話光化門一四四四番

合資會社ペイント工社 丸橋熊吉

初田活版製造所 京城府長谷川町 電話本局一四〇九番

---

京城本町二丁目 鳥料理 喜久家 電本一三八三番

京城府南大門通一丁目 朝鮮皮革株式會社販賣店 電話光一〇八二番

京城府本町二丁目 滿蒙商會出張所

京城南大門通二丁目 富田屋 電話本局三〇〇三番 一四五〇

京城府本町二丁目 日章堂時計店 電話本局八七六番

京城府南大門通五丁目 朝鮮土地經營株式會社 電話本局一一二九番 二七九六番

京城府本町一丁目 旅行用具 高木鞄店 電話本局一三四 二五四番

日清生命保險株式會社 滿鮮支社長 高澤源三郎 京城府太平通二丁目 電話本局一、四九六番

京城府黄金町三丁目 徽章 賞牌 メダル 大久保眞敏商店 電話本局四〇一八番 二二一四番

京城府南大門通三丁目百六番地 野球用具 庭球用具 蹴球用具 籠球用具 卓球用具 運動服裝 京城運動具商會 藤野敏夫 電話本局一〇一四・二五一九番 振替京城一〇六八一番

京城府竹添町 煖房裝置 杉山製作所 杉山久 電話光化門一八一・五四五番

藤澤商店京城支店 京城府西小門町 電話光化門一五一〇番 一四九一番 一七八三番

時計 貴金屬 寶石 大澤商會京城支店 京城府本町一丁目 電話本局二六二番 三三九番 四八〇番

京城府本町二丁目 朝鮮館 電話本局八三番

---

京城府水産市場内 京城水産株式會社 京城府營水産市場 京城驛構内 電話本局一四七〇番 一〇八番

資本金五百萬圓
一、當會社は誠實を本旨とし御便利に取扱可仕候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候
日本共立火災保險株式會社
本社 東京市京橋區南鍋町二丁目
京城出張所 京城府本町三丁目 電話本局一五六六
取締役會長 專務取締役 原錦吾
出張所長 三鍋才次郎
鮮内代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、江景、鐵原、統營、羅南、清津、元山、咸興、城津、新義州、鎭南浦、沙里院、海州、晉州、馬山

京城府永樂町 共濟無盡株式會社 電話本局一六〇〇番

京城府南大門通二丁目 堀井謄寫堂出張所 電話本局四〇二番

京城醫師會

豊國セメント株式會社 京城營業所 主任 吉川宇造

京城新町遊廓組合

京城酒類卸商組合

---

平安北道龍川郡 大正水利組合

南滿洲安東縣 鴨綠江製紙株式會社

新義州府鴨川町一 鴨江木材株式會社

安東縣 滿洲鑛山藥株式會社

新義州府職員一同

平安北道龍岩浦 吉田雅一

木材 各種 新義州營林署

平安北道 食堂會員一同

南滿洲安東縣 安東取引所

---

新義州府本町一 火災保險 生命保險 代理店 木材貿易商 長源商店 電話長一五三番 振替口座京城一四七四一番

新義州 平安漁業株式會社

新義州常盤町七 株式會社丸加商會

新義州 加藤鐵治郎

新義州 牟田吉之助

新義州府本町四 表谷木材合資會社 電話長一四五番

平北新義州 中込精一

朝鮮殖産銀行新義州支店

國際運輸株式會社新義州出張所

株式會社朝鮮商業銀行新義州支店

平安北道 新義州道立醫院 職員一同

安東縣南四條通三丁目二 木材業 合資會社宮下洋行 電話長二三番 電略ミヤ

新義州 株式會社鴨綠江輪船公司

新義州 多田榮吉

---

南滿洲安東縣 鴨綠江採木公司

滿洲電氣株式會社安東支店

安東縣江岸通四丁目 滿鮮製函木材株式會社

新義州常盤町三 請負業 吉野組

滿鮮殖産電氣株式會社

新義州電氣株式會社 取締役會長 神保信吉 專務取締役 足立秋生

## 川柳（行水の完）　南山吟社　巻頭子選

川柳行水の七

人
行水の其のまゝ子供居なくなり　京城　酒井花子
▼空地の間に劍劇の窟……。

地
行水がすんで子供をあてがわれ　大田　末吉柳村
▼ほしがる乳をもて餘す親……。

天
行水の母ほし物に心付き　成興　保仙一平
▼園下散濯れて戻る嫁御……。

# アマンジャン翁を訪ねて（5）
## シャトウ、テイエリーの一日
在巴里　山田新一

### 左様なら畵伯

話題はつきなかつた。われ／＼の喜びもつきなかつた。けれ共何時の間にか時間がたつてしまつたので、われ／＼はお別れをつげた。畵伯が先生はまだ時間があるから私も一所に出て町はづれの古城を案内してから停車場に送らうといはれ、愛犬のドラーをひつぱつて出られた。

だが先生の足は長いばかりで早くないので城へ登ることは出來なかつた。時間が案外なくなつてしまつて、城の石段の下で時計と、城のチャペルとを見くらべながら、「あの丘に登るとマロンス州の全景が眺められるのだなー」と旅愁される先生けおかしくもあり、折にふれては漏れる老齢をなげく畵家の心が感ぜられた。」

だが程で急ぐ途上、パリーからの避暑客らしい人々が翁を見つけて眼禮の禮をして通り過ぎるのを見て、自分は一度今度は嬉しさで胸が熱くなつた。

いふまでもなくサロンチュイレリーの會長として今や佛國畫壇に君臨する一代の巨匠ではあるけれ共、歐洲人にしては眼禮は、殊に最上の敬意である。

藝術家を心から尊敬の如く禮遇する國であると思ふもとより切なり、名を遂げたとはいへ、老畫家の心はどんなに嬉しいであらう。

翁はとう／＼停車場まで送られ、のために其の老びたる足を運ばれた。

「左様なら……」
「左様なら……」
「ユキノ、體を大切に旅行なさいよ……」
「ヤマダ、十月一日には私はパリーに歸るからね……たび／＼遊びをたづねておくれよ……」

堅い／＼握手が何度も／＼交された。親切そのものゝやうなお翁さんの姿の中を何か胸に迫るものを覺えて、畫師君とそしてヨランダ嬢と顔を見合してはほゝえむばかり、何も言葉は口を出ずにパリーへ歸いてしまつた（完）

# 半島詩壇の黎明
（3）　中村漁波林

### 『ぽぷら』

吳雅雨君の第一詩集である。私は雅雨君が送つて來た二三の詩稿を見て序文を書いた。又それ以前からたび／＼詩稿を見せて貰つてゐるので私は送つて來た二三の詩篇のみを見て安心して序を書いたところがいざ詩集が出て見ると自分への記念といふ事を第一として收録してゐるゆゑ從つて幼い日の作品も大部あり、序文を書いた私は二三の友人から無茶苦茶にほめ過ぎたといふ忠告をさへ受けた。自分も一寸面喰していさゝか勝手が違つたやうな氣持ちがしないでもなかつたが、しかし私はその點に決して後悔はしない。寧ろ吳君が机底深くひそめてゐた思ひのきずを充分にのぞくことが出來たし又暇日の同君の態には返つて十二分の足跡を知り得た點だから愉快といへば愉快である。總數六十余篇七十ページのこの『ぽぷら』の中には佛々愛誦に足る面白いものがある。しかし本集は何よりもまづその純眞さ、素直さに價値を置かねばなるまい。集中篇篇の『瀧』などは讀者の心境によつては可成り迫力のあるものであらう。この集一卷を通じて現れてゐるものは情熱にもえる若い男の、しかも冷やかなる一種ノスタルヂアの血潮である。それが一かで可憐な哀愁と詠嘆、發の生命である。表現などを主とせずあくまでこの心情をつられたあたり、或は藝術としての、鑑賞の上には未熟とも非難されよう。しかし若者の年齢から見て今から完成されたものであつたらうそれはすでに死したるものであつて決して明日に迎らるる發展を想像も期待もする事は出來ないであらう。」

秋の日にねて
とうめいな青空に
へう／＼とくちぶえを吹くぼく
はら／＼とちる病葉と
ほう／＼となく山鳥の聲に
いつも／＼
のすたるぢやをおぼつてるぼく
あゝ
はたちの秋もさびしく流れてゆくよ。」

これはその序詩であるが著者の心境を物語るに充分であらう。この靜かな澄んだ心境は一面人によつては單調だといへぬこともないがしかし實に氣持ちのいゝほがらかな境地である。この詩集の序詩であるばかりでなく一個の詩として見ても相當な價値を持つて居る。又この『ぽぷら』は何等の誇張もなく靜かに讀んで行く人に取つては誰にもなつかしい親みのあるものであり愛誦に足る美しい詩心のものであらう。

私はこの詩集を一つの處として吳君の詩が段々深みを增し、滋潤な境地を押し進んで行くことを望む眼を以つて期待し又想像もして居る。しかし妙にいぢけてひつそりと偏つた所に閉ぢ籠もることはいけない。朝鮮新聞紙で屢々某君の『生活の詩』について讀まれた文章の中に八木重吉のことがあつたがしかし普通の健全な青年に八木君の心境は餘り好もしくない。押しこめられた狹い場所で貧弱な趣味と暇つぶしにいぢくり廻した八木君の詩は中には珍しいちよつと心を惹くものがあるかも知れないがたゞそれだけに終つて居る。」

### パピラジヨウ　時代距離

改造十月號鄭寅燮氏の『この人間を見よ』に。自動車の運轉は最も簡單なテクニックの一つである十歳の少年が數日を要せずしてその理論と實際とを呑みこむであらうところがこれを頭腦の明晰なかつ腕力の一種縱的な判斷の前に持ち出して見たらどうか。彼はたゞ手をふつて逃げだすであらうこれはもちろん才能の相違でもまた學問の深淺でもない。われ／＼はこゝにたゞ時代の『距離』を見る。」と

## 京城明楠會（向井虎砂氏夫妻歡迎會）（鶴仙邸）

兼題　會　靖　閑

たゝみ帆に腰かけし冬晴る　虎砂
梅雨あゆむうつろ我冬晴れて　同
多の晴名殘惜しむ船の上　八重女
落葉して厨あかるき水仕哉　同
多晴の襟さむむと鞠引て　蛙聲
山まとめて居る冬の落葉　公鳳
落葉踏み出しみいる夜の道　喜佐女
照りにつ、塀落葉かさつて　波津代
ひき汐の渴多晴れに鳥下る　晩成
落葉ふむ道は山みち夕やけて　信子
わる氐の木の葉吹かれ朝の風　松女
白帆悲げに走る冬晴れの海　神女
身は冷し落葉ふみ行く夕心　潮堂
松落葉掃かれころの山となる　孔北
落葉踏む音吸かき杜の中　米宮

## 京日柳壇（七月集一）　井上劍花坊選

破れ扇團扇みる事五十年　仁川　赤霞
たゝく手を蚊は逃げ己が手を叩く　京城　つね子
鉄とぎ屋の蓆さうにといでゐる　同　花子
熱湯に動員される蚊取仔　京城　ポンタ
流れ星消へたあたりに電光あり　附湖里　仰天子
膝に來た猫を邪險にはねのける　樂二浦　春雅子
行水の嬰（泣く兒を抱いてくる）　同　同
行水へ隣のラジオ聞えて來　京城　太鼓坊
うつかりとして行水の底をぬき　同　しげる
及第の西瓜に赤い札がつき　同　同
急行車小路の客の間に合はず
キャラメルの一つに欲しい手を重ね

## 花嫁繪姿
帝展出品　遠田運雄氏

## けふの新刊（二日）
（總督府圖書課調）

邦文の部 ▲會報（第一號）朝鮮農會▲會友（第二一號）鐵道同人友會▲朝鮮財務（第一〇號）朝鮮財務協會▲警察彙報（附錄）京畿道警察部▲會報（一九號）江原道金融組合聯合會▲會報（第六六號）大田實業協會▲會報（第三〇號）南鮮土木建築協會▲會報（十月號）慶南自動車協會▲朝鮮佛教（十月號）北武▲合掌（第四號）高野山羅照寺▲朝鮮衛生（第四五號）京城府衛生會▲仁友會報（第一七九號）仁友會▲群山商報（第一二九七號）共榮行會▲入學試驗問題解答以文堂

鮮文の部 ▲教育通信（第二六號）安斗灌▲三綱五倫欧金昌燮▲安息日學校第二課程馬國華▲安息日讀文吳國▲貞日仙傳閔興出林▲西山大師は西京堂同

## 學藝界

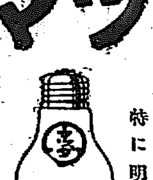
◇中村烏巣人氏（俳人）退阪 ◇高村光雲氏 京城關東から『光雲懷古談』を近刊 ◇端大佑子（川柳人）目下下關滯在中 鷗の光まばゆく塔を見上げたり ◇鈴木來宮氏（俳人）東上中の所二日夜歸城 ◇小松無罣氏（俳人）同上 ◇向井虎砂氏（俳人）鶴仙居滯在中四日夜全州へ

## 募るもの

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　日田亞浪先生選

各、題は定めず、一人五句又は五首を限り、用紙は半紙を用ふること、尚封皮には種類を明記すること
締切　十一月卅日
會報

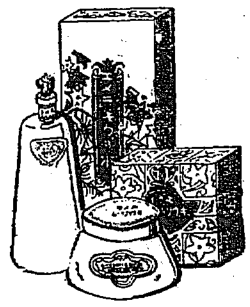

# 新マツダ



目を射す様な光りなく
特に明るく
氣持よい
三五の月に
似たランプ

# キウリクリーム　キウリ水

キウリ化粧液の姉妹品



眞の自然美は皮膚の御手入に
キュリの精から出來た、キュリクリーム
純植物性の化粧水
それはキュリの精から出來た、エメワキュリ水
アレを防ぎ白粉下に化粧崩れを防ぎます
正價各三十錢
本舖　大阪　西村理容商會

# 太陽生命

「我社の保險證券」は公債の如し。其確實なることに於て、斷じて他の追隨を許さず。故に、既に之を所持せるものは決して之を捨つべからず。又、未だ之を得ざるものは速に得て以て、自己及家族の將來を磐石の安きに置かれよ。
（案内書贈呈）

太陽生命保險株式會社
東京市京橋區南傳馬町二丁目十八番地

○男子專用
# 珍具
上製　並製　四五圓
一具
五十錢送料ゴム製ニシテ永久使用シ得湯溫入シテ使用ス
各種ゴム製作販賣
東京市神田區下白壁町五九五番地
振替口座東京六五九五番
鈴木商店

●どうしても……頭痛には……ノーシン●

# 内科　小兒科　本田病院
京城黄金町三丁目永樂町通り
院長　ドクトル メヂチーネ　本田建義
院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス
入院隨意　普通病室　隔離病室
病院用電話本局二一四三番
自宅用電話本局二〇九番
振替京城三二二八番

# 新藥鎭咳祛痰　パラギン

祛痰鎭咳藥として醫療上最も賞用せらるるゼネガ根（Radix Senegae）の有效成分を完全に抽出したるものにして長期持續服用するも食慾不振、消化障碍等の副作用を起すことなし

急性及慢性氣管支加答兒、加答兒性肺炎及流行性感冒による咳嗽、氣管支喘息、百日咳

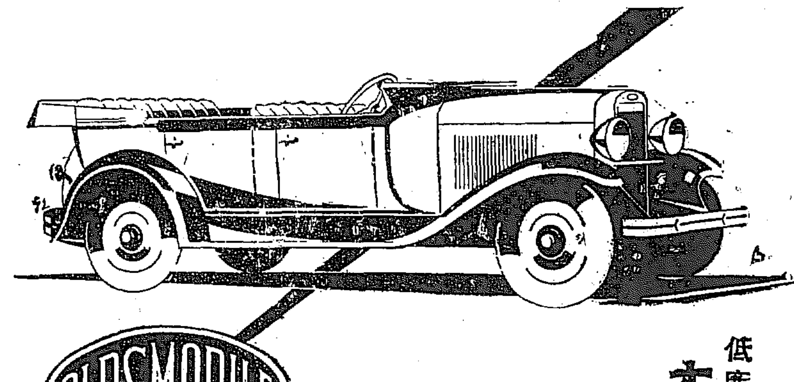
| | | |
|---|---|---|
| 粉末 100瓦 ¥1.80 | 液劑 100瓦 ¥0.70 | 錠劑 50錠 ¥0.35 |
| 450瓦 ¥7.00 | 450瓦 ¥2.30 | 100錠 ¥1.50 |

製造發賣元　第一製藥株式會社
東京市日本橋區元大工町
大阪市東區平野町二丁目

# 株式會社 漢城銀行
本店　京城府南大門通一丁目十四番地
電話光化門長七六〇番　振替口座京城二〇五番
取締役會長　白完爀
專務取締役　堤永市
支店　南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

天下一品
到る處人氣の良い此の銘酒和か松

ワカマツ
醸造元　大邱　若松商會酒造部　電話長二二番　一七九番
京城府櫻井町　若松商會出張員　電話長本局九七五番



# 低廉價格の優秀車　オールヅモビル號

オールヅモビル號は三十年の長い歷史を有する世界優秀車中の一權威であります。而かも一九二八年式新オールヅモビル號は、最も現代的なる機械的改良と、最も斬新なる工學的設計とを施した點において、眞に新車と稱すべきものであります。

極めて圓滑靜肅な乘心地、六氣筩の與へる力と速力、四輪制動機による絕對安全の感、高尙優美な外觀美——凡て是等の特徵を具へてゐるオールヅモビル號が「低廉價格の優秀車」と稱せられるのは、常然過ぎるほど當然であります。

全國重要都市にある弊社の特約販賣店では何時でも御試乘を歡迎します。新車御買入前に是非一度御驗し下さい。

幌型定價金參千參百六拾五圓（大阪渡）
セダン型定價金參千八百貳拾五圓（大阪渡）

オールヅモビル號はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり
型錄は販賣店で進呈…純正部分品は必ず特約販賣店にてお買求め下さい

日本ゼネラル・モータース株式會社　ビウイク、オールヅモビル　カデラツク、ラサール　ゼネラル・モータース・トラツク
朝鮮一手販賣店
京城自動車商會
京城府長谷川町四三　電話本局七七六番

各地一手販賣店
關東地方　山田自動車株式會社　本土中部　イサオ自動車株式會社
關西地方　梅鉢商店　九州地方　聚田自動車商會
朝鮮地方　京城自動車商會　蒸滯地方巴自動車商會

日本ゼネラル・モータース株式會社
オールヅモビル號はゼネラル・モータースの製品なり

# 金山自働製莚機械

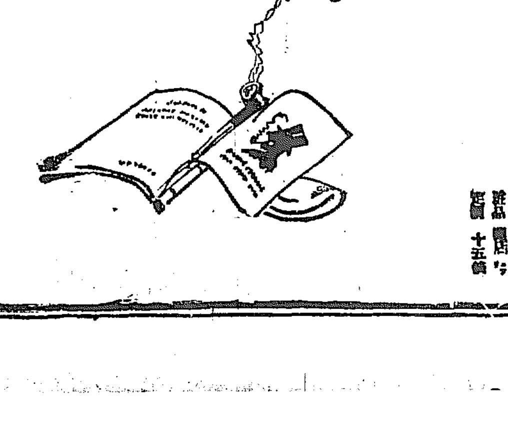
●金牌受領
本年五月大日本博覽會に於て多數出品中本機が一番最新式の優秀なりとして我業界に名譽ある金牌受領せり、とり、而も特長の一構造堅牢にして使用輕快なる能率抜群で價格低廉
製造發賣元　大阪市東成區（…）　中井商店

滋養　全乳
東亞牧場

# 創立明治參拾貳年　倉庫業兼營
# 株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
頭取　朴榮喆
副頭取　和田一郎
支店　京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同黃金町、大邱、仁川、平壤、水原、沙里院、新義州、平壤大同門、元山、清州、群山、全州、鎭南浦、釜山
出張所

今も　昔も
効能で賣れる　ひふく
大阪高津表門筋

# 齒磨カモス
バタコのみの
禮裝ハ
白ネクタイ
白手袋
白ヱり
白足袋
黑キ齒
黃ナル齒ハ
禁色也



日本評論社版

# 現代經濟學全集

崇高富嶽の如き本全集の雄姿!

識者の選擇に誤りはなかつた。天下の同情は矢張り我全集にあつた。懸命の宣傳も所詮は彼等一流の戰術に過ぎなかつた。嚴肅科學的、而して綜合經濟科大學の開放を使命とする我全集は全國數十萬の識者によりて最後迄絶對に支持された。刻々到る各地からの情報は我全集の超壓倒的盛況を語る。而も東京に於ける段違ひの優越!正しき者のみ味ひ得る涙ぐましい感激に滿ちて、今我社は嚴正なる審判の前に起つ。具眼の士よ、我社の眞摯なる努力を諒せられよ。

第一回配本 東京帝大教授 經濟學博士 土方成美著 **經濟學總論** 三版賣切 増刷出來

第二回配本 九州帝大教授 文學博士 高田保馬著 **景氣變動論** 來る十日配本豫定

第三回配本 京都帝大教授 法學博士 神戸正雄著 **財政學** 目下印刷中

## 愈本日〆切!

御申込は即刻!

現代產業叢書第一卷 **農業鑛業編**

出來即時配本

內容

- 農業 東京帝大教授 農學博士 那須皓著
- 林業 東京帝大教授 農學博士 薗部一郎著
- 水產業 前水產局長 男爵 村上隆吉著
- 石炭 前燃料研究所長 吉村萬治著
- 石油 貴族院議員 內藤久寛著

◇菊大判特製本堂々七百頁

◇無比の廉價・出版界の驚異

經濟科大學の開放

短期完結 各卷新稿

體系整然 適材適所

現代法學全集の姉妹版

壓倒的勝利!東京に於ける段違の優越!

豫約種別

甲種全三十册(現代經濟學全集と現代產業叢書)

乙種全廿二册(現代經濟學全集だけ)

丙種全八册(現代產業叢書だけ)

申込金各一圓を要す

乙種豫約者にして丙種御希望の方は完結後申込金を二重に拂込むことなく丙種に引續くことが出來ます。丙種の豫約者も同樣乙種に引續くことができます。

# 日本評論社

東京丸の內 昭和ビル 電話丸の內四一三一・四一三二・四一三三 振替東京九六七八

內容見本 進呈

# 服飾から髪形まで……純日本趣味へかへる
## 優雅、典麗を基調に
### 御大典を控へた流行界

御大典とともに移り變るあらゆる類の流行がこの秋は懷古の御大典を前に控へてゐるだけその推移も自然この潮流によつてゐるのは

◇……注目 に價する事である。まづ婦人達の着物の方から見るとこゝに二つの大きな開きを知る事が出來る、即ち純日本趣味の醇化した古典調のものと歐化趣味のハイカラな物であるが近頃後者は漸次勢力を失ひ前者が優勢の形をとつてゐる、しかもこの傾向は復古趣味の傾向から舞踊、能樂、芝居、洋畫、和歌俳句、俗謡等の文學からヒントを得

◇……典雅 優麗になり殊に國をあげて祝す御大典色を添へてゐる。また、男子用のネクタイも御大典の持つあかるさを充分にあらはし有職模樣で古典味の復活となつてゐる事は我國民性をあらはす一端ともみられてゐる。洋服は男子は既成服が全盛をきはめてゐるために禮式服を注文するもの多く女服は

◇……一時 流行の中心となつたスポートスタイルは全く姿をけし今秋來から反對の傾向をたどつてゐる、即ち女らしい柔かな感じをあたへる服が歡迎で婦人方に喜ばれる樣になつた。次ぎに女の髪も從來の耳隱しはすたれ魅力のある日本髪へと移り上下こぞつてこれを欲する傾向、御大典をさかひに流行は純日本式にかへりつゝある

# 町には早くも奉祝氣分
## 各署で受付けた各町自慢の餘興出し物

これ等ひとしく待ち望る曠古の御大典も目睫に迫りはやくも奉祝氣分は城内隅々に見受けられて居るが御即位當日十日より十七日に至る一般奉祝余興出し物は府内各署共本五日を以て受附を終る事になつて居るが本町署における五日朝現在のこれが屆出數は左の通りである

▲南大門通り二丁目帝國ビール京城支店、象の假形屋臺人員二十名▲南米倉町三見ケ浦新形屋臺人員三百名▲本町五丁目三味線大鼓はやし人員六名▲南大門通り二丁目日本生命京城支店お伽桃太郎凱旋はやし人員二十名▲旭町二丁目釣鐘屋臺（娘道成寺假裝）人員六十三名▲黄金町五丁目提灯行列人員二百名

# 鐘路方面でも大いに意氣込む
## 角田被服會社では百廿名の大假裝行列

御大典が切迫するにつれ府内各町洞および個人から色々なる奉祝余興の出願が各署の受け付を殺到してゐるが、鐘路署においても、男女の假裝をのぞき、不穩、不敬に渉らざる限り大體許可する方針である。五日鐘路署に受け付けたものゝ中で鐘路一丁目の角田被服會社の百二十名の假裝行列は人數の上で異彩を放つてゐるが該社員自ら假裝行列の指揮となり十日、十四日、十七日の三日間にわたり毎夜晝夜宮前を振出しに市内をねり廻ることになつてゐる

# 博士論文を公開する
## 圖書館に保管して

【東京電話】博士論文は何千といふ數に達し何れも各大學研究室や圖書館内に深く秘藏されてゐるが大正九年學位令改正により博士論文は學位授與後六ヶ月以内に必ず出版公表することゝなつたがそれでも規定通り公表するもの少く中には論文を多少脚色をなして出版する不心得者もあつて文部當局も頭を惱ましてゐる、そこで大學當局は博士論文公表の趣旨を徹底させるため第一號からの論文を悉く蒐集し、圖書館に保管して一般閲覽者に公開することとなつた

# グ大尉の速度飛行
## 四回に亘って

【カルミロット（英吉利）四日發】イギリス飛行大尉ダーテ、グレーグ氏は速度飛行新記録をつくらんとし四日時速三百十九マイル五七をだした、これはイタリーで、ベルナノギ氏の記録に比し〇、五九マイルを超過してゐるが國際規約は同記録に比し、すくなくとも時速五マイルを超過する必要がある、グレーグ大尉は前後四回の時速記録飛行をなしたが、その結果は左の通りである

| | |
|---|---|
| 第一回 | 三二二、六三哩 |
| 第二回 | 三二六、五四哩 |
| 第三回 | 三一九、五六哩 |
| 第四回 | 三一九、五六哩 |

# エトナ山の噴火猛烈

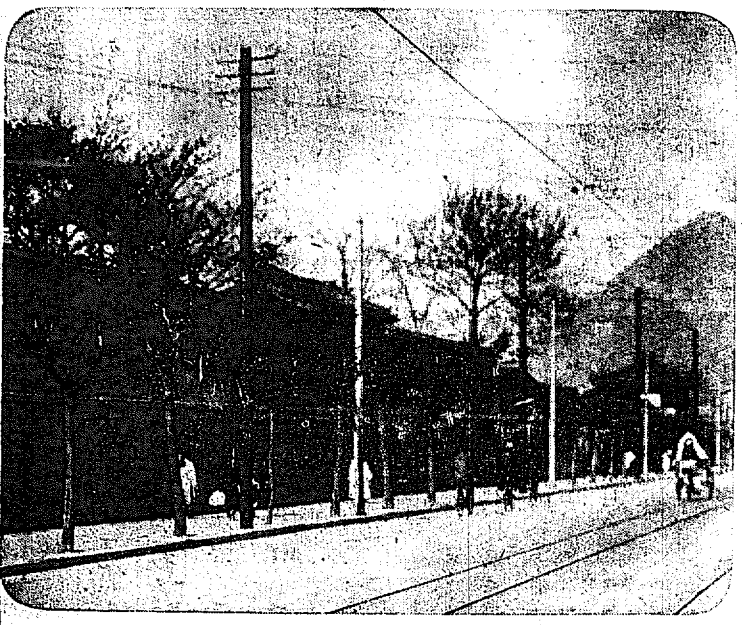
【イタリーカタニア四日發】エトナ山の噴火はいまにやまず熔岩のながれ五個中一個は住民二千と戸數七十二を含むファンタナゾの村落にせまり既にその外廓は損害を被り重大なる結果を招來せんとしてゐる、カタニアの各教會には不安にかられる住民群集し救助祈禱をさゝげてゐる

## 新噴火口出現

【カタニア（シシリー）五日發】今回のエトナ山大爆發の際チアレリポスト町北方に一新噴火口が出現したため同町は容易ならぬ脅威をうけることゝなつた

# 過失か否か殺人の上告公判
## 一審で輕く、二審で重い
### 判決は來る八日

四高相夏（二九）にかゝはる傷害致死事件は五日午前十時より高等法院大法廷に於いて小川裁判長主席、伊東、多田、宮本、將永の四判事陪席里見檢事立會で開廷、事實審議に入り被告は二年八月二十九日自宅前の白菜畑を耕作中偶々通りかゝつた同里の李喆瑞（三）が泥醉して白の畑に立入り被告に向つて惡口雜言したので互に口論喧嘩となり被告は李をけり倒して果して發作的の一撃で死んだのであるかそれとも過度におよんでの傷害致死であるか——京城地方法院において故意の毆打を傷害致死と主張し一審において懲役二年（三ケ年刑の執行を猶豫）の判決をいひ渡され檢事控訴となり京城覆審法院において高木裁判長の下に懲役三年の判決をいひ渡された京畿道開城郡大里面[illegible]里一七、李は故々に踏みつけたので李の腹膜が破裂し腹膜炎で死亡に至つた事實において被告は覆審法院における同一の否認をなし自分は一撃しか與えなかつた、しかも酩酊の惡口雜言にかつとなつて發作的に一撃を興へたものであると主張し被告の遺族に對し金千圓を與へた事實を認めるが該金は被告に告げずに專斷に贈與したものであると蒙請し一方、覆審法院に於ける如く徹底的否認を試み過失致死を主張した、判決言渡しは八日のはず



晩秋の街　太平通り

# 京城を中心に商品專門の泥棒
## モヒ代が欲しさに半ケ年に亘る犯罪

半ケ年にわたつて京城を中心に仁川、開城、鳥致院を股にかけ五百余件の商品專門の窃盗犯人黄海道瑞興郡瑞州面比香村三四六崔昌鎬（三〇）は五日午前十一時、町署員に逮捕され目下三輪部補の手で取調べをうけてゐるが崔昌鎬は五年前より早くもモルヒネの中毒者となり一日といへどもモルヒネ吸飲しないと生きてゐられないといふそのモルヒネ代が一日少くとも五圓を要するので毎日五圓の盜みをしなければならぬといふところから手つとり早い窃盗を働き商店に出あるいては店員の隙に品物を誤魔化してゐたもので殆ど毎日仕事の際に五、六件の商品窃盗を働いてゐたものである事が係員の取調べによつて判明した

# 瀧澤市議再び召喚さる

【東京五日發電】東京市疑獄事件に關し市營繕課瀧澤七郎氏は去る三十日一應東京地方裁判所の取調べを受け一時歸宅を許されたが五日再び檢事局の召喚を受け板垣判事、江東市物市場關係問題に關係深いこと明白となつた

# 犯行前一箇月の計畫
## 一味悉く逮捕さる

【東京電話】中央事件關係の犯人は東京市外三河島町建國會本部に在泊してゐた赤化防止團神田幸三郎（三）以下九名で彼等は犯行前に行はれた今春の總選擧に勞農黨から立候補した鈴木候補者に勞農黨大使館が介在して勞農政府より送られた選擧費用を渡したものと誤信しこれ等に反省を促すべく決意し前記九名は各一發づつ煙火を携帶し、三手に分れて押かけ一隊は大使館に向け火二發を投じて爆發せしめビラをまいて逃走したが、後警察官の取調べで一發は不發彈がみると思つたのが夏蜜柑であつたことが判明した、しかし大使館には何等の損害がなかつた、一隊は大山邸を襲ひ玄關硝子戸一枚硝子七枚を破壞し煙花を投じて逃走したがこれも家人その他に負傷はなかつた

一方元勞農黨本部襲撃隊は附近にビラを撒き煙花二個に點火して投じたが一發爆發したのみで逃走した

かくて九名は直に行方を晦ましたが同夜中に警視廳當局は一味が赤化防止團員なることを突きとめ、本部より有力な證據物件を押收し横濱市、鶴見町その他にて前後三回にわたり犯人を逮捕し二十七日一件書類と犯人の身柄を檢事局に送り、目下一味は市ケ谷刑務所に收容されてゐるが一味は犯行前約半月に計畫したものである

# 花やかな……舞踊公演の宵
## 與世山舞踊團の公演第二日は今夜

琉球舞踊の稀に見る佳作と稱されてゐる與世山舞踊團の一行は、昨五日夜七時から本社來賓閣で開いたが、舞踊や照明には永田、龍雄氏の監督で充分の設備と匠を加へ、はなやかな舞踊氣分の中に、京城では初めての琉球舞踊を公開したが、舞踊批評家としての權威永田龍雄氏が選んだだけに與世山、島袋氏の歌舞伎味ゆたかな舞踊は滿場の觀衆に多大の感激を興へた。なほ第二日は今六日夜七時から同じく本社來賓閣で開かれる（寫眞は與世山啓士、島洋子の舞踊ポーズ）

# 全鮮ゴルフ大會

京城ゴルフ倶樂部では十一月三四、の兩日清涼里ゴルフリンクで全鮮ゴルフ大會を開催、平壤大邱、元山等からの參加者もあり出場者五十餘名に達し頗る盛會であつた、第一日はハンデキャップ附で一等林理財課長二等兒島商工課長三等下阪坂氏、矢島地方課長、二日目は相對戰で一等中村總務課長二等兒島商工課、三等矢島地方課長花園氏であつたなほ二日目の優勝者には李王盃の寄贈があつた

# BK飛行艇横須賀へ空輸
## 廿餘名が乘組んで
### 五日朝神戸出發

【横須賀五日發電】海防義會から海軍に寄贈するビー、ケー大型飛行艇は神戸から横須賀航空隊に空中輸送することゝなり五日午前八時海軍大尉近藤大尉外二十余名乘組神戸を出發した午後三時頃横須賀着の豫定


サンベルト
海軍省指定工場
阪東式調帶合資會社
神戸市明和通二丁目
THE SUN BELT
滿鮮代理店　京城驛前　サンエス調帶營業所


# シドモア-1嬢

【ジュネーヴ三日發】アメリカワシントン州出身の女流旅行家エリザ、アール、シドモア一嬢は高齡の爲三日逝去した嬢は親日家として日本に關する著書もある

# 海相夫人告別式

【東京五日發電】岡田海相夫人イノ子刀自は四日午前一時死去の旨正式に發表五日午後二時より三時まで岡田家にて告別式を[illegible]

# 新に生れた東北部發展會
## 創立總會を開いて
### 御大典を紀念に活動

京城府内における[illegible]會と稱する ものですでに東西部の兩者を[illegible]ておのく各地方の向上發展に[illegible]めてゐる折から又新たに東北部發展會（苑南洞より昌慶洞、[illegible]洞、苑洞、孝悌洞、[illegible]洞、[illegible]二、三、四洞、惠化洞）の十三町[illegible]に居住する有志者の[illegible]日午後七時[illegible]を[illegible]ひ六十余名の評議員と卅余名の幹事を選定の上更に九日[illegible]會を[illegible]き御大典記念[illegible]に[illegible]る協議を遂げるはずである

# 城大劍道部出發

京城帝國大學劍道部[illegible]は三日午後十時京城發持田範士引率で初の遠征の途についた、[illegible]部日程試合は左の記の通りである

▲四日　釜山軍と對戰
▲五日　博多着、福岡支部と練習試合をなし六日九大と對戰
▲鄕金長崎に立ち寄り同地醫大、高商と一戰
▲京城歸着十日午前七時

# 御大典記念野球、庭球大會終る

[illegible]

# 丹波優勝
## 5—3 對電車課

四日午後三時から京城運動場にて開始また庭球戰は四日午前九時から同コートに於て開始せられた結果野球は電車課の力鬪空しく五對三の接戰で丹波倶樂部優勝し、庭球は鐵道の照、秋山組が優勝を得た

| | 一 | 二 | 三 | 四 | 五 | 六 | 七 | 八 | 九 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 丹 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 電 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 |

丹波倶樂部對電車課優勝戰は丹波軍先攻に開始し丹波一回に三點四回に一點六回に一點を入れたに對し電車課は二回に一點六回に二點を得たが結果五對三にて丹波倶樂部優勝

# 城大運動競技大會

京城帝國大學運動部では十二日午前九時から同校に於て御大典運動競技大會を盛大に擧行することになつてゐるので本社でもメダルを寄贈したが競技種目は左の通り

▲庭球大會（ダブルス試合シングルス試合）▲野球大會▲蹴球大會▲柔道大會▲劍道大會▲弓術大會


銘酒 澤之鶴　醸造元 石崎株式會社


# 建國會員の第一回公判

【東京五日發電】建國會員の勞農黨本部および大山郁夫氏邸、元勞農黨本部ロシア大使館襲撃事件は五日東京地方裁判所で第一回公判が開かれた、服部裁判長木寺檢事立會、辯護士の説明を行つた

# 一寸外出が十年

京畿道開城郡松都面大和町六四崔聖玉は明治四十年四月に結婚し大正四年三月一寸いつて來ますと出ていつてから十年にもなる、女房は平北本町金明淑に對し離婚請求の訴へを五日京城地方法院に提起した

## 東亞倶樂部（三日から）

▲時代劇『奇傑磐井龍堆』前篇十二巻、磐井龍之助、淺間外子主演▲海洋活劇『海賊ビエトロ』九巻、パウル、リヒター主演▲滑稽『つぶれ自動車』一巻

## 京龍館（四日から）

▲滑稽『ソラ出た』二巻▲時代劇『斬魔閃刀』全七巻佳武男、澤村春子、柳澤勝子助演▲現代劇『二人の女』全八巻島耕二、鈴木花久子、佐久間妙子主演

▲府郷部の奉祝塔が先日の旋風で傾れさうになつた▲滑球組の若い衆ら雲雨[illegible]驛の[illegible]で、塔につつかいをあてるやら▲繩をつけるやら、とうとう立て直してしまつた▲御目出たい御大典の奉祝塔だけに[illegible]の大砲ナアーチが▲傾け出す事ちやありませんや、一生の光榮にやつてるんです▲[illegible]御大典までに立たなけりや▲わつしや腕をかつさげますと興奮してる▲[illegible]しい言葉、[illegible]らせたくない


# 藥用八ツ目うなぎで肺病が治つた
## 佐伯博士發表

私は肺病で二年間非常に苦しみまして金も隨分つかひました醫藥にも一年餘り行つて居ましたがさうしてもなほりません、ふと昨年十二月十七日東京朝日新聞に國立營養研究所長佐伯博士が八ツ目うなぎは營養食料品中の王であつて諸病にとつて驚くべき活力素であると發表なさいましたので早速その日から食べ始めました處效果はてき面で驚き目ずくわかりました、これはッと思つて續いて半月ばかり食べました處、體質に適したものか熱も下り見違へる程太つて恐ろしく元氣が出まして今では御主人が實に不思議だと首をひねられた程すつかり治りました、あまりの嬉しさにそれからといふものは一生懸命同病者にすゝめて涙の出るやうな禮状をどれ位いただいて居るか知れません。肺病、肋膜、肺尖加答兒は藥を服んでも注射をしても安靜を守つても轉地療養をしてもなかなか治りにくいものですから、だまされたと思つてこれを一週間程ためして見て下さい。私は金儲けの爲ではありませんから万一效果がなかつたら金は本當に一文もいりません、普通の八ツ目うなぎとは違つて私がなほつた秘藏の藥用干製八ツ目うなぎを一週間分二圓二週間分四圓三週間分五圓五十錢一月分七圓の實費で懇切な博士の説明書を添へておわけいたします、御申込は振替かハガキをいただけば直ぐ御送附いたします。殊に多期は[illegible]ですから一日も早くこれによつて御全快下さい、なほ身體虛弱な人、病後老後の衰弱、心臟の弱き人、動悸息ぎれ、腦神經衰弱、不眠症、發育不良の小兒、眼病一切には如何なる藥も注射も及ばぬ顯著な效果があります。

東京市上野公園清水町十七番地　深尾利兵衛　振替口座東京七八四九五



聖德の恩澤に浴し破格の債券
復興債券　勸業債券　當籤番號
復債現物園　小尾兩替店

大典記念

金牌受領

本格香油
髪を黒く長くつやを出す
大阪西區靱中通一　三宅

雄辯學講座　永井柳太郎執筆
一、豫約出版デハアリマセン
二、内容ヲ知リタイカタハ
一、全國書店デ實物ヲ見テ下サイ
二、發行所ニ見本ヲ請求シテ下サイ
三、雄辯研究會トシテハ絶對ニ最高權威デス
發行所　株式會社潮文閣　東京市小石川區大塚町七十

公認 日本自動車學校
新フォード新スター新シボレー其他各車の實習場と理想設備を見よ
東京、蒲田町、ハガキにて申込次第學則案内書八十頁を無代送呈す

林野並立木賣却公告
右公賣入札ニ附ス希望者ハ當職會計課ニ就キ委細承合スヘシ
昭和三年十一月　李王職

銘茶 嘉山 山本山
山本山 一斤金 壹圓六拾錢
山本山 一斤金 貳圓
山本山 一斤金 參圓
茶之湯道具一式
代金引換小包ニテ御送付申上候
良品吟味奉差上候何卒御用命御願上候
東京市日本橋通二丁目　振替口座東京一六一〇番



京日案内

工事請負入札公告　平壤土木出張所
青山進行堂　大阪市南區長堀橋筋一丁目　清水町角留所前
青山進行堂支店　下關市仲之町赤間前
營業種目 各種活字 印刷機械 印刷材料 製本用品 星印名刺

外務　貸家　齒醫　女子　正則　店員　女中　内職　金融　恩給　日本刀　毛糸　美神　恩給　貸家　恩給

# 奉祝御大禮

**贈呈**

曠古の御大典を奉祝し記念のため本廣告主より左記商品の寄贈あり御希望の方は一人一品限り「ハガキ」にて大阪市中ノ島大阪電報通信社へ御申越しあれ抽籤の上贈呈す

**寄贈商品**

- クラブ煉歯磨 クラブ歯刷子 組合三十個 中山太陽堂
- 仁丹ハミガキ 組入三十個 森下博藥部
- 櫻正宗二合瓶詰 三十本 山邑酒造會社
- アドース錠 百本 藤澤友吉商店
- 白椿香油 二十個 をぐらや
- 眼鏡印肝油 十本 伊藤千太郎商會
- 特製メタル 十個 美津濃運動用品會社
- 金鶴クリーム 二打 野村外吉商店

大阪 電通扱

---

## 櫻正宗

宮内省御用達
山邑酒造株式會社吟醸
品質最高の日本酒

---

## スクールタビ

保温 耐久 無比

ニセ物澤山アリ

厚地裏毛の純足袋で温い強いが自慢の特長 直に御試用下さいキット喜んで頂けます

販賣特約ス
カタログ呈上
岡山縣琴浦町

---

## 仁丹

小粒 大粒
四博士責任剤
消化薬口香料

仁丹のハミガキ
仁丹の煉歯磨
仁丹歯ブラシ
仁丹の体温計

大阪 森下博營業所

---

## 一般の下痢症に

止瀉整腸新藥

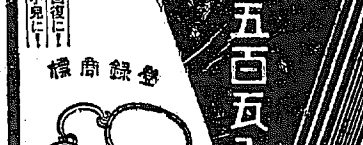
## 糖衣アドース錠

家庭の常備藥

本品は吸着作用の原理に基き調製したる強力な活性炭素劑ですから諸種の原因により下痢症に用ひて奏効極めて適確です

適應症
一般下痢 腹痛 醗酵性下痢 急性慢性腸カタル 胃酸過多症 慢性便秘 疫痢 腸チフス 赤痢 コレラ 食餌中毒 藥物中毒等

| | |
|---|---|
| 一五錠入 | 二十錢 |
| 五〇錠入 | 五十錢 |
| 一二〇錠入 | 一円 |
| 五〇〇錠入 | 三円五十錢 |



大阪市東區道修町 藤澤友吉商店

---

## クラブ白粉

生地まで白くなる

東洋一の化粧品工場で出來た最良のクラブ白粉

カテイ石鹸

---

## 日本生命

日本一の

株式相互の兩長所併有

基礎磐石

本店 大阪今橋

---

## 純良無臭

眼鏡印 肝油

滋養強壯

五百瓦入

ヴヰタミンA及Dの含量第一

病後の回復に! 虚弱な小兒に!

登録商標

主効
結核 腺病 トリメ 慢性貧血 脱毛症 胃腸

大阪道修町 伊藤千太郎商會
(全國各藥店に販賣す)

---

## 純良椿油 白椿

純粋の椿油を精製脱色した香油

大阪心斎橋筋 本家 をぐらや

---

## 美津濃のスエター

…流行の先驅…

オリムピツク スエター

最新型の秋冬用 アンダーシャツ

オランダマフラー、純毛ブルース、杏下、手袋、スポーツサルマタ、スポーツズボン

日本を代表する世界的 美津濃の運動用品

- 大阪本店 淀屋橋
- 神戸支店 元町三丁目
- 京都支店 四條御幸町
- 名古屋支店 門前町
- 大阪南支店 日本橋五
- 東京支店 神田小川町
- 工場 大阪浦江町

卸部 大阪淀屋橋新館五階

---

## 御料理

毎々御引立を蒙り厚く御禮申上ます

- 大阪市今橋五丁目 **つる家** 電話本局 二三一 六三三 三一五 二六二番
- 兵庫縣甲陽園 **つる家支店** 電話西宮 八五 二三 二六番
- 大阪市心斎橋筋八幡筋北へ入 **つる家食堂** 電話南 八一六 五三六 七〇六 二九七番
- 京都市上京區岡崎天王町 **つる家** 電話上 六二一番
- 京都市下京區安井神社境内 **つる家支店** 電話中 五五 七七 三二番

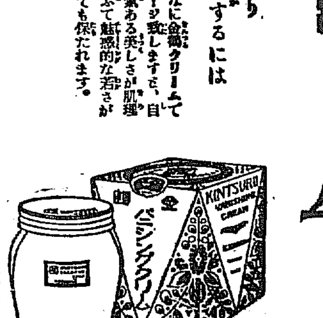
---

## 金鶴クリーム

アレ止め第一

貴女をよりお若くするには

朝な夕なに金鶴クリームでマッサージ致しますと、自然に生氣ある美しさが肌理から整ふて魅惑的な若さがいつまでも保たれます。




全國藥店 本舗 野村外吉商店

# 御大禮（四）

## 全國津々浦々 一齊に萬歳の聲

### 正三時＝赤誠の叫び

『天皇陛下萬歳』『萬歳』『萬歳』……雲井に高く聞え上げる萬歳の聲は潮の如く京都御所紫宸殿の南庭にあげる。時に十一月十日午後正三時壽詞を奏し終つた田中首相が階段を下り左右萬歳旛の間に立つて萬歳を唱へ、參列諸員がこれに和するのである。その奉唱方はまづ首相が『天皇陛下萬歳』と呼び、參列諸員これに和して『萬歳』續いて首相『萬歳』諸員『萬歳』、更に首相『萬歳』の順序である。

『總理大臣の萬歳に和して萬歳を奉唱したい』、これが紫宸殿に參列することの出來ない八千萬民草の切なる願ひである。

その方法として距離、時差を無視するラヂオが考へられたことは極めて當然のことである。東京放送局では早速この首相の萬歳を中繼放送によつて、津々浦々の國民と臣民においても、日本全土同時刻に萬歳を奉唱する機にとの計劃を立て宮内省に伺つた。『マイクロフオンが陛下の御目障りにならなければ』、と宮内省では快く承知してくれた。御所内の調査無事も許してくれた。そこで放送局からは道綱中繼主任が出張研究の結果、『右近の櫻の蔭の茂みにマイクロフオンを入れたら御目ざわりになるまい』との案が出來、その邊から『總理大臣の萬歳が放送される』との噂はすでに全國にひろまつて、國民は首相の聲によつて萬歳を奉唱することの嬉しさに心から感激した。

◇

ところがこゝに意外な處から反對が出た。『さういふことは儀式の威嚴を冒瀆する』それは典儀諸の人々であつた。かくして首相の『萬歳』放送は遂に不可能の事となつた。がその後宮内省大禮使の理解によつて、マイクロフオンを紫宸門外に据ゑる事に大體決定した。これに參列諸員の『萬歳』は充分感ずるとの事である。マイクロフオンは烏丸通七條の放送スタヂオに通じ、こゝからケイブルで東京、大阪、名古屋、廣島、熊本、札幌の七放送局に送られ、こゝから瞬時にして全國に放送されるから人々はこれによつて『萬歳』を奉唱すれば首相の『萬歳』と物の一分も遅れないわけである。かくしてわが朝鮮も正午後三時を期して國のあらん限り、赤誠をこめて萬歳を唱和しうるわけである。

◇

なほ放送局では御輿通御の沿道および御召列車御奉迎の東京、名古屋、京都三驛のプラットホームにもマイクロフオンを据ゑつけてその御模様を放送する準備もとゝのへてゐるから、人々は居ながらにして粛々たる御鹵簿の響き、轢やかな轍のきしり等御行列の盛んさをうかゞふことが出來るわけである。

◇

一方萬歳唱和の午後三時、全國の砲兵部隊は百一發の皇禮砲を發射するからこれでも時刻はわかる。振動にすべてが正三時を中心として動くので、大禮使典儀部ではその時刻を分秒も違へないやうに非常の苦心である。

◇

大正四年大正天皇御即位式の時の『萬歳』は、建禮門外が參列諸員よりも約三分はやく、非常に不體裁であつたといふ。實地にまで練習を重ねた典儀部に伺うしてそんな手落があつたか。？それは時の首相大隈重信侯（當時伯）の足が悪い爲（伯は周知の通り義脚であつた）階段十八段の昇降に常へと二分遅つたわけであるといはる。田中首相は壯臨仕込みだからそんなことはあるまいが、それでも典儀部員はあらゆる注意を傾けて時間を研究し、實地について練習もした。

即位禮當日紫宸殿の御儀に田中首相の萬歳奉唱に和する皇禮砲發射の實習（加茂川邊りで伏見野砲第二十二聯隊第四中隊）

# 思ひ出すども（48）【轉載禁】

## 畜産組合の基を築いた 朝鮮牛の改良

### 「江華島牧場開設に就て」

（一）毛呂德衛氏談

「一たい、朝鮮には如何なる特産物が出るのか？」明治三十七年三月、はじめて京城の地に一歩を印した私は、まづ、かう考へて、半島獸類界の状況を一瞥したのであつた。がこれといふものがない。朝鮮じつゝある現代においては、特産物とも稱すべきものは枚擧にいとまないが、當時の畜産界は、まことに貧々たるもので、かの水産界の朝鮮人參や明太魚をのぞいては、ほかに將來見るべき物はなかつたのである。これでは幾年まつても望む所がない、何かこゝに産業をおこして、國家將來の方策を講じなければ、將來の住民は遂に窮乏するより外はないから考へてゐるうちに、私の眼についたのは、朝鮮在來の牛であつた。性質が温良柔順で、力もあり體軀も大きい、しかも、肉はたほ現在より二倍以上の値段を有してゐたと傳へられてゐるから、これを改良繁殖したならば、必ずや水産界における明太の如く、國の牛として將來畜産界の重要なる地位を占めることゝ歸合である。茲に牛はどこといつてすたる所がない、皮、肉、爪、骨に至るまでことごとく金になる。その頃鐵路方面の商人から聞いたところによれば、日清戰爭當時ですら鹿兒島の商人が牛皮を買ひに來たことがあり、爪は遠く英國へも輸出され、骨等の上等の物は、ブラシの材料として大阪方面にも送られたといふことであつた

◇

そこで私は、朝鮮には先づ、牛の繁殖を計ることが經濟上將來の爲めにも最も必要であると考へ……太田氏及び當時京城府の府尹であつた菅沼源之助氏と協議の結果各地に牧場を開く段取となり、當時西大門外（今の和泉町の一部）に住んでゐた紹介者金洪錫氏と共に李朝各時代にわたつて牧場の調査をしたのである。その中で現在、永登浦郡氏の成歡牧場となつてゐる敷地、金浦郡の一部たる古今島、鴨島の如きは第一候補地であつたなかんづく鴨島は楢やその他の雜木が茂り、草原もあり、牧場としての條件を備へ、われ〳〵も非常にこれ等の拂下げを出願するつもりでゐたが、一方江華島の鎭江山の麓にも、昔の禁衛營設備たる國營牧場が放棄されてあつた。この牧場は一度大院君が力を入れたこともあつたが、その當時は荒蕪地としてむなしく附せてあつたのを、一瞬會長の金洪氏や、元觀察使であつた李某が拂下げの運動をしてゐたのである。

◇

そこでわれ〳〵も調査して見れば、土地は非常に肥沃で、距離は近し、牧場としても可成り條件に叶つてゐるので直ぐにこゝから牧場を始めやうと協者の金洪錫氏と協議の上、明治卅八年五月、李朝大臣李夏榮氏（當時馬島は外部の所管であつた）に拂下げの願ひ書を提出し、しば〳〵金氏をして交渉させしめた結果、日ならずして三萬余坪をもつて、八百余町歩を左の條件で拂下げとなつた。再ら三錢のうちに牧場建設に着手せざる時は返戻し、又これを外人に轉賣讓渡をしないこと、若外人の手に讓したら返却するといふ恐ろしい條件であつた。然らば、どうしてこんなにむづかしい條件を附したかといふに、これには深い事情の理由がある。從來、島の住民は非常に覗惡が多く、しかも政府を忽び研究であつた……江華島と水原の兩地は京城の名を鳴らしとあつた如く、江華島は李朝宗大王の生誕地であり、加ふるに高麗朝時代から、しば〳〵國王の避難地となり、住民はその際國王を保護してゐたので、これ等のことが原因して、その性質は傲慢の兩班をも壓してゐた。又、水原は國王の御陵がある關係で一般が尊意を拂つたものであらうがかくの如くこの江華、水原兩住民の頑固なことは實に始末におへなかつたのである、その關係で牧場の拂下げにすらかやうな難條件がつけられた譯であつた

◇

さて、政府からは拂下げにはなつたもの、島民がそのやうな頑固の者ばかりだから、われ〳〵は容易に着手が出來ない。その後、それまでに二、三人の監督が來守も新たに任命されたが、何れされてゐるので、……動をしてゐるといふ有樣であつた。

# 天無口

投稿歡迎

## 町總代の無茶

龍山方面のある町總代四五人、或る夕方坂町にやつて來て『京城神社の御造營費をもらひに來ました』といふ、そこで三十錢出した。『一圓以上でなければ受取らぬ』といふ『それでは今日は都合が悪いから又來て下さい』といつたら『いゝやもう來ぬ、町總代を信用せぬのか、こうやつて三日も歩いてよしてあるいてゐるのに』それ信用どころか感謝してゐますが一圓以上とは誰がきめたのですか、一圓以上出せぬ家はどうしますか』と聞けば『總代が百人ばかりできめたから一圓以下は受取らぬ、京城神社は天照大神だぞ、日本人で尊ばぬ奴があるか』と聲暉口調だ。私はあきれてあいた口がふさがらなかつた、京城神社はそんなに金に窮してゐるだらうか？

◇

町内の者を親切丁寧に世話するのが總代の任務ではないか然るに官吏は全くこれに反する觀を並にきて寄附を強請するとは何事ぞ。かゝる徒輩はいはゆる『神威冒瀆』を敢行するものだ、よろしく猛省し態度を改むる必要がある、一言苦言を呈する次第だ（公憤生）

投稿規定
一、私行に亘るものは採らず
一、公安を害するものは採らず
一、匿名は採らず（但紙上は可）

# 天龍川の恩人 金原明善

山田司海

## 十、明善の獻策

工事のため、役所から下げ渡してくれた山林は、遠江國磐田郡井戸ヶ谷の山で、濱松から一里半も山奥であつた。

明善は、現場を視察してから役所に歸つて見ると、主立つた人が影を見せない。おかしいと思つてだん〳〵きいて見ると、酒屋も料理屋も、飲食店まで、みんな帳面になつてゐるため、いづれも呑ひ込んで、遂に借金に首が廻らなくなつて、夜逃げをしてしまつたのだと判明した。ふしだらな役人連中に、明善もあきれはてたが、そんな人間を相手にしてゐても仕様がないから、自分で材木を伐りださせて、人夫を募集し、堤防の復舊工事を急いだ。堤防といはれる中鶴寺の破堤箇所を堰き止めて、そこに、一間四方の枠を入れて石や土塊を詰めたのである。本來ならモッと厚く石垣をつんで土堤の幅を厚くし、かつ踏み固めたいのであつた。兎に角、費用も足りないのであるから一通り應急工事をまづ施したのである。然し思ひ立つたら、やりぬかねば氣の濟まぬ明善の氣質である。

應急工事だけでは、將來の不安があり、第一明善の良心が承知しない。

彼は一通り仕事を終つてから、吉田縣廳に出かけて行つた。さうして天龍川の復舊工事費として約六萬圓の支出を要求した。けれども『役所には、そんな金はない』といふ返事である。

これをきくと、明善は非常に憤慨した。

『朝廷のお金は、日本の金である今日わが國に金のないといふ事實をきかない。治水事業は、實に今日これを顧れば取かへしのつかぬ大事になる。土堤のきれた處や危險なケ處を完全に修復して置かなければ洪水のあるたびに氾濫して、沿岸の住民は枕を高くして眠れない。殊に水田や麥畑は百姓の命であります。漸く作物をまいて鍬入れをしたとき恐ろしい洪水に出遭つたならば、丁度生命を取られるやうなものであります。死んだ人間に藥が利かないやうに、命を取られた百姓に治水工事をしたところで役にも立ちません。ゆえに、いま資金借上げの方法でも設けて徹底的の大工事を實行すべきときであります。』

と、熱誠を籠めて、三日三晩、重役に建言して、少しもゆづらなかつた。

役人も明善のいふ事に、正しい理由があり、天龍川沿岸の住民が多年、水害に惱んでゐる事實も充分に知つてゐるから反對も出來ず

『然らばその具體的の方法は如何にしたらよろしいか。』

と、たづねた。すると明善は言下に『普天のもと、率土の濱、聖上陛下の赤子ならざるものはありません。朝廷のために金を獻げるのは當然の義務でありませう。それゆゑ、遠州一帶、駿河、三河へも御沙汰を出して下さい。さうして借上げの金に對して年一割二分の利をつけて五ケ年間に償還します。もし一年でも延滯した節には永代に對印の田畑を藩へて、人民に恩みの土地を返さすといふ證書を御出しなされば大丈夫成功いたします。』

と、力をこめて進言した。

役人達は、これをきいて互ひに顔を見合せ

『さうさやうな事はトテも出來申さぬ。いやしくも朝廷の御威目にかゝはる事であるぞ。』

と頭からハネつけてしまつた。然し明善は少しもおくせず

『それでは、民の父母たる朝廷がわが子にひとしき人民どもの難儀困厄する様を御看過ばされて、御勝の御對策を御定めなされんでも面目にかゝはる事はございませんか。金錢は世の中の融通物でござります。これを融通せずして人民の困厄を、たゞ傍觀なされるのが御面目でございますか。』

叫聲、火の如き言を吐いた。役人どもは誰に返す言葉もなく默してしまつた。

……この話が、よいとも悪いともきまらぬ中に、また大洪水があつて、天龍川の、水が出た。さうして又も堤防がきれたのであつた。

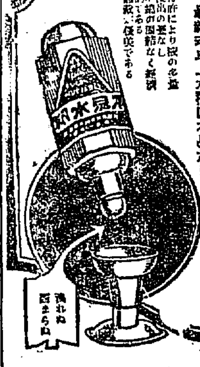
# 他の殖民地に先じて 輔成會に統一

## 朝鮮の免囚保護事業

朝鮮における免囚保護事業は漸々所期の成績を擧げられ保護會現在二十七團體の手によつて明るき道へ誘はれ正業に就かれた免囚は保護事業の創設されて以來今日までにおいて四萬八千百四十八人に上り、免囚なるがゆゑに職を與へられず社會は冷淡であるといふやうな免囚達のうろひの聲もかくして聞くなつて、かつては冷酷の眼鏡に泣いた彼等も昭和の仁政に光明の世へと救ひ出されて行くのである。

✕　✕

時恰も曠古の御盛儀を擧げさせられ我國の上下は擧つて奉祝萬歳を奉祝するに當たり、我朝鮮においても御盛儀を永久に記念すべく各種の事業が企畫され世はすでに奉祝氣分に溢ち〳〵てゐるが、總督府行刑當局はこの一代の御盛事を記念し事業を研究した結果、内地の免囚保護の上にも最も有意義な……府行刑課長は從來……地の事業團體と折衝を重ね數日前既任した。その歳によると、朝鮮の保護事業も内地の事業團體と同様に前内相鈴木喜三郎氏を會長とする輔成會に統一されることになつたとのことである。即ち輔成會は現在基金百五十萬圓を有しその元利金を以て免囚の保護事業に關する各地の事業を經營する一面にはこれを側面より助成して世界に類例なき盛大な事業を擧げつゝあるが、未だ殖民地にまでおよばず朝鮮のみが今回士朗長の努力でその加盟を認められた譯で、これにより朝鮮の保護事業はその經濟なる資金の供給を受けることにより或は全國一的に基礎を定ることに成つて進歩發達は一段上に期待されるものであらうと

指のよごれぬヘラ付

**不易糊**

本品にはヘラ一葉添付せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり

銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします

新案逆立式の **不易水糊** 最新式卓上水糊は本品なり（全國文具店、雑貨店、紙店にあり）

唐墨以上に裏築えする **不易墨汁** つや〳〵した墨色のあざやか 事務用、習字用、廣告ビラ書き用マーク書用等には最適品であります

東京 不易糊工業株式會社 大阪

賣買確實 第一

**債券相場** 此相場は本月十七日迄

| | 五千圓附 | 三千圓附 | 二千圓附 | 五百圓附 | 百圓附 |
|---|---|---|---|---|---|
| 回別 | 八八、八七、八六… | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仲値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 抽籤月 | 一、七 … | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

| | 三千圓附 | 千五百圓附 | 千圓附 | 二千圓附 |
|---|---|---|---|---|
| 回別 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仲値 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 抽籤月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

●印 來月くじ

御大禮記念 第二回復興貯蓄債券賣出 迅速町寧

割増金一等三千圓以下五千本

初回抽籤明年一月七日以後七月の二回

割増金總額 初回丈けにて 四十二萬餘圓

賣値 定価に付金拾圓

右送料一口拾錢なるも二口以上は特に特価にて發送 面白き各種のお求め方法あり、案内御請求により直送す

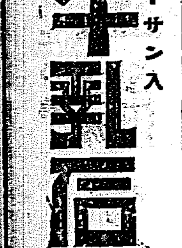
●此相場は仲値ですから實際の賣買値は十圓券十五錢上下五十錢上下です ●各種案内申込次第送呈 ●債券發行一〇十三錢 ●印ある分御買受の際は郵便の都合により右換価額より開き大なること可有之候

**日本勸業證券株式會社**

東京市麹町區内山下町（日本勸業銀行構内）電話銀座二四三五ヨリ二四三八マデ 振替東京一八

九州支店 福岡市博多下呉服町 電話一九五五〇番 振替福岡 **福岡支店**

當社のモットー



奉祝御大典記念美術函打入發賣

ホーサン入 **牛乳石鹸**

N.S.66

文化夜具入

御旅行の時御帰住の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りに是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

茶帆布別上（五枚入七圓五十錢 四枚入六圓五十錢 三枚入五圓五十錢）

茶帆布上（五枚入六圓五十錢 四枚入五圓五十錢 三枚入四圓五十錢）

生ズック上（五枚入五圓 四枚入四圓五十錢 三枚入四圓）

（外に三本桟並附あり縮布附きの分は各々壹圓高し）

京城本町一丁目 鞄製造販賣 **高木鞄店** 電話本局二三三四番

（地方の御注文は代金引替にて送ります）

朝鮮窒素肥料株式會社指定旅館 **赤田屋** 咸南内湖驛前

資生堂化粧品

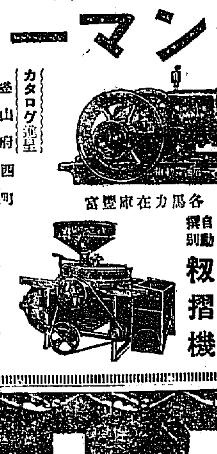
資生堂石鹸

プレベンター歯ブラシ

優れたるもの必ず勝つ

賜 悠紀主基齋田 御嘉納光榮

オフセツト式 **ヤンマー**



ゴム白 自動撰別 籾摺機

各馬力在庫豊富

カタログ進呈

釜山府西町 **加藤商店**

京城驛前 **山岡發動機京城支店** 電話本局一〇二

本店 大阪北區茶屋町（大阪驛東北） **山岡發動機工作所**

忠實な胃腸の掃除役 **ホシチャーコール錠**

ホシチエーンストアとは全國に散在する星製薬の特約店のことです 

東京・大阪 星製薬株式會社

# 十字架 天帝一揆 (3)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

## 3 狂信は何を生むか

その上治兵衛の狂信を更にあふつたのは、玄札の勝訴によつて、島で唯一の監視ある天草甚兵衛までが、正しく十字を切つて禮拜し宗門を讃め天帝をたつとんだ事でもあつた。

それには渡邊傳之武藏といひ、天文曆史百家に通じてゐるので、皆の甚兵衛までが心服してゐる蘆塚忠右衛門が、更に弟忠太夫、子息の年内まで連れて禮拜に來ては、泥字須の本國の話、呂宋、天川の宗徒の消息まで聞かしてくれるので、彼は我家を早くも本寺の內陣の如く考へ殆ど開放的に島民のために禮拜を勵ましさへ勧める勢ひであつた

治兵衛の自負心は何よりも、日本に唯一の美しい本寺が我家にあるといふ事であつたそれを人々に賞めて貰ひ禮拜して貰ふ嬉しさ

に彼は前後を忘してとう／＼取き御法度といふことにも氣がつかなくなつた。

この狂信は恰もつなみのやうにまた、村々へ傳播された大江村中二百戸は申すにおよばず近郷五六里四方大小五十三ケ村の老幼を問はず日々の參拜終夜の禮拜その唱和とせんずまるは喧しき響き潮のやうに空へひろがつた無數の竹燈は點ぜられた假屋は出來上つた造花は絶えずさゝげられ米穀や粟錢は門前に積みあげられ、奇代の不思議と驚威を感じた

ゆる火となつて現れる時に、おのれの心の力の方向を知らぬ人々は狂信として雷同し同化する。同化は恐るべき暗黒の力でもあつたそして狂信は超常狂信そのものを意識しない程度に至るのが常である。

島民にとつては百年の奇蹟と、おのが靈魂の救濟といふことは一つであつた。それを狂信といふ黙の網がとりまく時に、彼等は卽不識にこの地上をも天國と思惟することが出來るのであつた。この異様なる同化力は何であるか、その狂信は何を生むか。それを感じ又それを考へてゐたのは蘆塚忠右衛門であつた。それを見てゐたのは天草甚兵衛であつた。そして更にその力を感じてゐたのは、大矢野作左衛門、千々輪五郎左衛門、蘆

後にそれを生かす野心をもつてゐたのは天草玄札、森宗意の二人であつた。

玄札の才智は全く治兵衛を傀儡の如く扱つたといつてよい。彼は天以上の人々に秘密を加へ、天本の職における文部人とい

京染なれば京屋

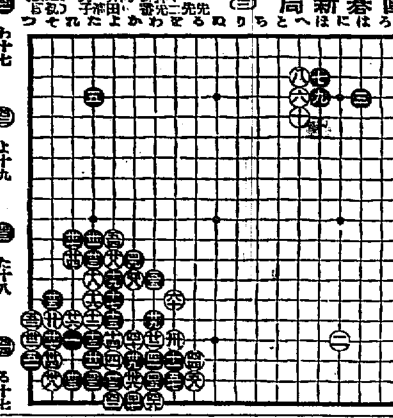
お菓子つまんで仲よいふたり月が窓からにこ／＼と　木村屋

隠れし宗徒によつて、夜を日に繼いで唯名は唱へられ、崇める者ますます人の群にすがつて祭祀するといふ勢ひであつた。

時代と違ひ點では全く何等かに飢えてゐた。これは眞に徳の力とのみ論ずべきでない。百姓を思はず又時代とおのれの生活をも、しみ／＼と考へたことのない漁夫や農民にとつて、唯一の信仰の動力は鼓舞の力であつた。人々が初めて目醒めと歡喜に結ばれて、眼に見

## 圍碁新局（三）

先 中押勝 向井一男（四段）　先二先 田中不二子（五段）



わ十七　わ十八　か十二　か十九　を十八　七〇劫トル
よ十九　わ十九　か十八　よ十一　ろ十八　五三劫トル
た十八　か十九　つ十七　わ十三　か十九　五六劫トル
ろ十七　か十三　つ十五　か十八　を十四　五九劫トル

## 新らしい出版物

◇國體の話（田中智學述）國體の眞相實義を說いて國民が歩むべき道を示したもの著者のいふ『新國民運動』を提唱して居る先づ國體の語義に筆を起し、國體の眞相を開明し、國體の根據、國體の發揚を說いて明治中興の眞意義を明かにし天業民族使命を高唱して筆を收めてある（東京市下谷區櫻木町一天業民報社三十錢）

◇釜山港貿易概覽（昭和二年）釜山稅關非賣品

▼極東時報（一一〇六號）井上收氏主宰評論誌（京畿道開城郡松都面南本町八九其社二十五錢）

▼東洋（十一月）支那の觀方に對する一考察（坂西利八郎氏）、蒙古探險記（中目覺氏）其他（東京市麴町區內幸町二の二東洋協會五十錢）

▼支那問題（十月）順天時局に關する時局問題（金崎賢氏）時局に當面して支那の論者に而む（太田外世雄氏）其他（支那北京東城京騰巷十七號其社五十錢）

▼公民講座（十一月）與へよ、さらば與へられん（武藤山治氏）日本に於て何故マルクス主義が流行するか（渡部國岡氏）其他（大阪市南區鰻谷仲之町五六智榮同志會市民講座部二十五錢）

▼國際時報（一九號）外務省情報部二十錢

▼日本魂（十一月）陸軍武夫氏主盟 明山講翁問、至誠教興勝駒、皇孫御大禮號（東京市京橋區櫻橋南側其社三十五錢）

▼海（一七號）御大典式場拜觀と近畿、神戸內海遊覽、瓜生見物、秋の溫泉、紅葉の秋季秋の旅行に關する館介（大阪市北區宗是町大阪商船株式會社非賣品）

▲科學知識（十一月特輯）御大禮奉祝號（東京市麴町區八重洲町一の一科學知識普及會五十錢）

▼文教の朝鮮（三八號）濟州島夏季大學號（朝鮮總督府學務局內朝鮮教育會三十錢）

▼支那新報（三五八號）旬刊誌（東京市麴町區元園町二ノ八其社一月三十錢）

▼教育時論（一五六一號）夜間中學卒業期問題其他（東京市麴町區三番町六三開發社十八錢）

▼文藝（十一月）小林鶯里氏主宰（東京市牛込區新小川町二ノ四其社二十錢）

▲肥後（一〇號）三區肥後鄕友雜誌（東京市丸ビル四階四二 肥後鄕友雜誌社四十錢）

▲朝鮮遞信協會雜誌（十月）朝鮮總督府遞信局內朝鮮遞信協會五十錢

▲朝鮮醫學會雜誌（九三號）京城帝國大學醫學部附屬病院內朝鮮醫學會五十錢 朝鮮醫學新聞（一八三號）京城黃金町二ノ一八〇其社一ケ月三十錢

▲金剛（十月）理の世界と智の世界（高楠順次郎氏）其他（京城府若草町九七朝鮮曹洞宗布教師會拾錢）

▲落潮（十一月）歌誌、二週年記念號（釜山府寶水町二ノ四九其社非賣）

## 讀者らん

▲千歳一遇の御大典を意義深く記念致し奉るには飲みくひの祝賀ぎと形式許りの事でなく、眞心から一家コゾッてわれ／＼庶民に至るまで赤誠衷心奉祝の徹底を期し戴したいのです近頃讀者欄にわれ等同感の方より『御大禮記念物贈り』といふ本を總代から各戸にくばられるとの事だが、これは國體觀念の薄い總代さんの町內へは或は配られぬかも知れぬかと心配してをります是非われ等の家庭にも配附を受けたいものです（心配居負生）▲當社の新聞に飛行學校設立の話が出たがその學校はどの程度で又學校はどの學校を卒業しなければ入學が出來ないか新聞にだして下さい（某人）▲近々同校より入學規程その他を各新聞に發表するそうです（係）▲讀古大溝さんへ申し上げます。黒白毛交りの茶褐色雑種せしは明治四十四年故明石將軍がベルリン駐在總領事の斡旋により數千金を投じ直輸入せしエールデールテリヤ種の優秀犬の繫殖で當時の往復せし際の一切を保有してあります。一は外國で陸軍犬に使用する數頭的頭腦を有するので有名なコリー種で何れも純スト種であります。なほ猟犬についての詳しい事は余り長くなりますから何時でも御答へ致します（府內東四軒町五今井清太郎）▲支那上海に大學家團體に加る二葉莊とか申すは如何なることを營んで居るのでせう？二葉莊とは神戸にもあることは小生存知のことなれども上海にもある譯聞き申し候へば何卒御知かせ下されたい（田舎の者）▲昨日混雜の際一圓を十錢と取り違へてツリ錢を御渡し致しましたのを早速御屆下さいました親切なお方樣に御禮申しあげます（東亞倶樂部テケッの女）▲一圓の穴あき錢を百枚ほどお讓り下さる方はありませんか（電話本局一〇八七番秋山）▲どなたか漱石全集第一より第八まで讓り受け下さる方は御座いませんでせうか（移轉坊）▲家事一切（但子供なし）を御世話して下さる四五十歳內地婦人あれば大至急御電話下さるか御來臨下さい（京城吉野町二ノ一〇五）▲田舎の二十五歳の者ですが敍家の內でもよろしいが區字に買つて下さる方はありませんか（希望の男）

## 演藝案內

**大正館**　三十一日より超特別大興行　秋の天下一日月！その如く若林大陽よりも明るく大鶴右衛門 松竹蒲田超大作品 ……

**京龍館**　四日（日曜日）より大提供　斷魔閃刄 全七卷　二人の女 全八卷

**中央館**　十一月六日七日の二日間限り　兄貴 全六卷　濁流 全七卷

**東亞倶樂部**　雲井龍雄 前篇十二卷　海賊ピエトロ 九卷

**喜樂館**　盬原太助 十卷　東洋武俠團 十二卷

若林大尉 全卷 千代田綾子主演

彼と田園 九卷

良品の淵源

最良の製品は最良の原料から――花王石鹸は主要原料を直接原産地の南洋より嚴選移入し且つ一定不變の製品を得るため十二分の原料手持品を準備し原料價格原料品位の高低移動或は不時の災害等に備へて居ります。

品質本位

花王石鹸

東京本店 東京市日本橋區馬喰町　花王石鹸株式會社長瀬商會　大阪事務所 大阪市東區南久太郎町

智慧の袋が破れぬ內にノーシン頭に成らせたい

御大禮奉祝 記念新製品發賣

香筆墨 三種組合 桐箱入 一箱貳圓 內地送料十二錢　栖鳳、玉堂、春擧、三大畫伯ノ作 高雅ナル木版摺ノ包紙

宮內省御用達 鳩居堂 京都寺町姉小路 振替大阪六三八

發明品特約店急募 月收五百圓確實 一般家庭必需品 東京小石川區エサシ町 村田製作所

高級既製洋服（定價表呈）
紺黒サージ 折襟三ッ揃 詰襟上下 拾八圓より 拾二圓より
縞柄地 折襟三ッ揃 拾六圓より
オーバ 羅紗地 九圓半より
男女通學服、外套、マント一切御註文 大勉強代引送る

東京・下谷・佐竹通 小林洋服店 振替東京三九八〇六

スーツ 大 シホ

贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四四 院長 醫學博士 古城憲治
內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室


大阪商船株式會社

▲神戸大阪行（群山木浦經由）
基隆丸 十一月八日
蘇州丸 十一月廿八日
溫州丸 十一月一日
白鳥丸 十一月三十日
△ひよどり丸 十一月二日
△源城丸 十一月六日
△名古屋、清水、東京行 金山丸 十一月四日
●大連行 東丸 十月廿八日前十時
●長崎、鹿兒島、三角行 東丸 十一月三日
元山出帆
濟州、雄基行 十一月四日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 南丸 十月廿八日

內地各港出帆主要航路
●歐洲行每月一回●南米行每月一回●濠洲行每月一日●北米行每月二週一回●孟買行每月二回●南洋行每月一回●甲谷陀行每月一回●盤谷行每月一回●南洋線月一回●臺灣●基隆●（各地）●加
京城代理店 朝鮮郵船株式會社京城支店 電話二一〇、二一一番
大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇七、一五九七番
寫眞仲介 仁川本町一 田
仁川府町六 電話七一番 一四三番

森信汽船仁川出帆
江華島行 每日出帆
延安行 每日出帆
海州行 隔日出帆
牙山行 隔日出帆
各沿岸行帆船一般取扱仁川府 仲介手數料取扱
森信汽船株式會社 仁川府 電話一六三番

仁川出帆
尼ケ崎汽船 釜山、木浦、阪神 十月卅一日
伏見丸 木浦、阪神 十一月八日
百見丸 木浦、阪神 十一月二日
神山丸 木浦、阪神 十一月五日
秀吉丸 木浦、阪神 十一月十日
尼崎汽船部 仁川 高杉商店回漕部（電話五九番）

嶋谷汽船仁川出帆
○各港直航 大連、天津、釜山、濟州、群山、木浦、伏見、新浦、大連、天津、… 
大連天津直行（天津船ニテ取扱）

仁川發
京城代理店 …
山下汽船 川崎汽船 仁川出帆
協同海運株式會社 電話長八二〇、六七番

裏日本 北海道 樺太行
鎮南浦發
仁川發
各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ
嶋谷汽船株式會社出張所 仁川代理店 本町四ノ二 電話五八五番

朝鮮郵船 博多航路
仁川出帆
各沿岸出帆 仁川汽船
日本郵船出帆